
2021年度
学生生活実態調査
報告書

まえがき

去る2021年11月1日から12月10日までの期間で実施いたしました、2021年度の「学生生活実態調査」の報告書がまとまりました。

この調査は、1983年度の開始以来隔年で実施し、今回が15回目になります。前回2019年度に実施した時と同様に、スマートフォン対応のサイトを開設しアクセスを容易にして実施させていただきました。

まずは、本調査への回答にご協力いただいた1,792名の学部生および大学院生の皆さんに心より感謝申し上げ、以下に調査結果の概況を述べさせていただきます。

1. 学費について

本調査の結果、多くの学生が学費の納付を親の収入に頼っている状況がわかりました。一方、全国の給与所得者一人あたりの平均収入が433万円⁽¹⁾であることから推定できるように、3割程度の学生が学費の一部あるいはすべてを奨学金に頼り、さらには、全体の1割以上の学生が、学生本人のアルバイト収入も学費に充てている状況がわかりました。

2. 学生の一週間あたりの学習時間について

本調査の結果、予習、復習に費やす時間がほとんどないと回答した学生の割合が前回調査の46.7%から23.8%に大幅に減少しました。これは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためリモート授業化が図られたことにより、予習・復習と課題に取り組む時間が増加したものと思われます。

現段階においてコロナ禍が終息する見通しが立たないことから、今後リモートと対面を併用したハイフレックス型の授業が続くものと思いますが、コロナ禍に限らず、学生の皆さんが十分な学習時間を確保し、学問と研究に取り組んでいただきたいところです。

3. 学生の皆さんが現在抱えている問題について

進路や就職の悩みが72.7%と最も多いのですが、人間関係(24.8%)と回答した人の中では、友人との関係と回答した人が76.8%と最も多い結果となりました。さらに、人権問題と回答した人の中で、セクシャル・ハラスメントが前回調査の2倍以上に増えているのが気になるところです。

本学は学生サポート・健康相談体制を整えています。後に述べる自由記述欄には、相談に対するハードルが高いといった意見もあり、大学として今後改善の余地がありそうです。

4. 喫煙率について

前回の調査では増加に転じていましたが、今回の調査では減少し、92.6%の学生がタバコを吸わないと回答しており、好ましい傾向であると思います。また、受動喫煙の問題とも関連し、自由記述欄にも非喫煙者から喫煙を問題視する回答が散見されました。

5. 自由記述欄の記載内容について

自由記述欄に寄せられた回答は、原則としてすべて本報告書に掲載しています。以下に代表的な項目を列挙いたします。

- ・「本学の魅力や特徴」として挙げられていたのは、資格取得講座が充実している、公務員講座や就職のサポート体制が整っている、総合大学として幅広い人間関係が築ける、充実した奨学金制度、美味しい学食、多彩な分野の教員がそろっている、教員との距離が近い、教員のサポートが手厚いなどがありました。
- ・「本学の問題点や改善点」としては、コロナ禍を反映して、対面授業を増やして欲しい、大学の設備を十分に使えていないので学費を減額または返金してほしい、オンライン授業が多いので交流の場が少ない、教員とのコミュニケーションがとれない、在学中に留学に行けそうにないなどがあり、一方でコロナ禍が解消した後もオンライン授業をできる限り併用して欲しいという意見もありました。他には、10分間の休憩で校舎を移動するのは厳しい、横浜キャンパスの図書館が(工事で)利用できない、Wi-Fi環境の改善、先生によって授業に対する熱量が異なる、洋式トイレを進めて欲しい等様々なコメントや要望が寄せられました。さらには、教職員や他の学生に対する厳しいコメントも寄せられています。本学の教職員、そして学生同士がこれらを真摯に受け止め、改善を図っていききたいものです。

最後になりますが、本学がコロナ禍による学習環境の大きな変化に柔軟に対応すると共に、こうした状況の中で学生諸君が抱える様々な問題や感情の変化を理解し、これまでも増して魅力的な大学となるよう努めてまいりたいと存じます。学内関係者におかれましては、引き続きご協力をお願いする次第です。

2022年2月

神奈川大学
学長補佐・学生生活支援部長
吉澤達也

(1) 民間給与実態統計調査(2020年)

◎ 目次

調査概要	1
回答者属性	2
I. 生活全般について	5
II. 心と体の健康について	18
III. 課外活動について	31
IV. 図書館の利用について	34
V. 学生支援体制について	38
VI. 情報機器・情報発信について	47
VII. 神奈川大学についての満足度	51
付)【参考資料】設問項目一覧	

1. 調査目的

神奈川大学学生の生活実態の全体傾向を明らかにし、修学面、進路支援面などの今後の施策を考えるための基礎資料とする。

2. 調査対象者

神奈川大学の全キャンパスの全学生(学部生及び大学院生)を対象に調査。

3. 調査方法

インターネット上のアンケート入力フォームを使用して調査。
アンケート実施の告知は、Web St@tion内お知らせ機能、公式ツイッター、キャンパス内掲示、教職員への周知依頼、クラブ・サークルのメールボックスへの案内配布にて行なった。

4. 調査実施時期

2021年11月1日(月) ~ 2021年12月10日(金)

5. 回答者数

学部生1,720名、大学院生72名の全1,792名から回答があった。詳細内訳は、次のページに記載。

6. 主要調査項目

調査項目の体系については、従来の学生生活実態調査との継続性を考慮する。

I. 生活全般について

生活費収入・支出／大学納付金／定職・アルバイト／キャッシュレス・電子決済
／住居形態／通学手段・時間／学習時間／読書時間

II. 心と体の健康について

悩みの内容／相談相手／相談施設について／学生のピアサポート／喫煙について
／日常生活のトラブル

III. 課外活動について

部活動やサークルへの参加・活動内容／1週間の活動日数

IV. 図書館の利用について

利用頻度／利用目的

V. 学生支援体制について

大学生活で重点をおいていること／学生生活に関する満足度／身につけたいこと／実現度予測

VI. 情報機器・情報発信について

所持している情報機器／メディア、SNSの利用状況／個人情報の開示状況

VII. 神奈川大学についての満足度

回答者属性

所属

学部／学科／研究科／専攻／課程			回答数		
学部	法学部	法律学科	171		
		自治行政学科	77		
		合計	248		
	経済学部	経済学科	241		
		現代ビジネス学科	115		
		合計	356		
	経営学部	国際経営学科	162		
	外国語学部	英語英文学科	89		
		スペイン語学科	35		
		中国語学科	26		
		国際文化交流学科	28		
		合計	178		
	国際日本学部	国際文化交流学科	59		
		日本文化学科	29		
		歴史民俗学科	34		
	合計	122			
	人間科学部	人間科学科	125		
	理学部	数理・物理学科	31		
		情報科学科	49		
		化学科	40		
生物科学科		40			
総合理学プログラム		15			
合計		175			
工学部	機械工学科	79			
	電気電子情報工学科	58			
	物質生命化学科	63			
	情報システム創成学科	43			
	経営工学科	40			
	建築学科	57			
	総合工学プログラム	14			
	合計	354			
学部生 合計			1,720	課程別内訳	
				前期課程	後期課程
大学院	法学研究科	法律学専攻	0	0	0
	経済学研究科	経済学専攻	2	2	0
	経営学研究科	国際経営専攻	2	1	1
	外国語学研究科	欧米言語文化専攻	1	1	0
		中国言語文化専攻	1	0	1
		合計	2	1	1
	人間科学研究科	人間科学専攻	4	4	0
	理学研究科	理学専攻	11	9	2
	工学研究科	工学専攻	29	27	2
		建築学専攻	14	12	2
合計		43	39	4	
歴史民俗資料学研究科	歴史民俗資料学専攻	8	5	3	
大学院生 合計			72	61	11
学部生+大学院生 合計			1,792		
無回答 合計			0		

※理学研究科情報科学専攻、化学専攻、生物科学専攻は、2016年4月より理学専攻に改編。

※工学研究科機械工学専攻、電気電子情報工学専攻、応用化学専攻、経営工学専攻は、2019年4月より工学専攻に改編。

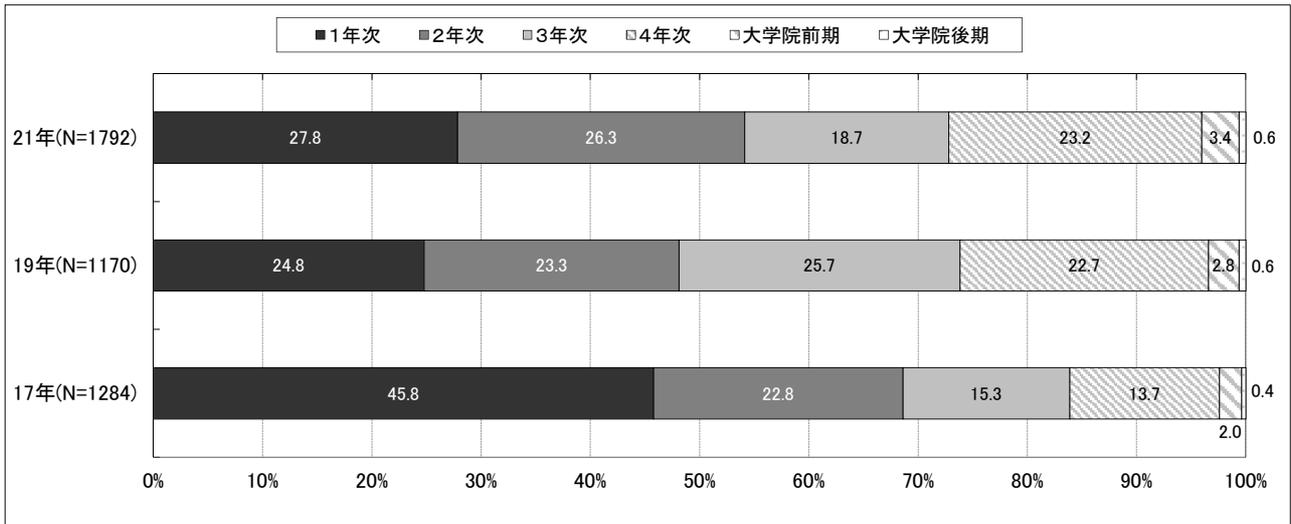
※国際日本学部は、2020年4月より開設。

■ 学部・学科(全学／学年)

		全学		学年別			
				1年次	2年次	3年次	4年次
21年(N=1792)		人数	%	%	%	%	%
法学部	法律学科	171	9.5	32.2	26.9	17.0	24.0
	自治行政学科	77	4.3	27.3	27.3	23.4	22.1
	合計	248	13.8				
経済学部	経済学科	241	13.4	27.0	23.7	22.0	27.4
	現代ビジネス学科	115	6.4	33.9	19.1	21.7	25.2
	合計	356	19.9				
経営学部	国際経営学科	162	9.0	34.0	30.2	14.8	21.0
	合計	162	9.0				
外国語学部	英語英文学科	89	5.0	34.8	28.1	18.0	19.1
	スペイン語学科	35	2.0	28.6	20.0	28.6	22.9
	中国語学科	26	1.5	30.8	19.2	26.9	23.1
	国際文化交流学科	28	1.6	0.0	0.0	53.6	46.4
	合計	178	9.9				
国際日本学部	国際文化交流学科	59	3.3	37.3	62.7	0.0	0.0
	日本文化学科	29	1.6	51.7	48.3	0.0	0.0
	歴史民俗学科	34	1.9	61.8	38.2	0.0	0.0
	合計	122	6.8				
人間科学部	人間科学科	125	7.0	31.2	26.4	19.2	23.2
	合計	125	7.0				
理学部	数理・物理学科	31	1.7	9.7	25.8	25.8	38.7
	情報科学科	49	2.7	14.3	44.9	22.4	18.4
	化学科	40	2.2	27.5	45.0	10.0	17.5
	生物科学科	40	2.2	17.5	25.0	37.5	20.0
	総合理学プログラム	15	0.8	40.0	60.0	0.0	0.0
	合計	175	9.8				
工学部	機械工学科	79	4.4	17.7	15.2	21.5	45.6
	電気電子情報工学科	58	3.2	20.7	27.6	19.0	32.8
	物質生命化学科	63	3.5	19.0	25.4	23.8	31.7
	情報システム創成学科	43	2.4	23.3	18.6	20.9	37.2
	経営工学科	40	2.2	35.0	20.0	17.5	27.5
	建築学科	57	3.2	22.8	17.5	29.8	29.8
	総合工学プログラム	14	0.8	64.3	35.7	0.0	0.0
	合計	354	19.8				
学部生 合計		1,720	96.0				
大学院	前期課程	61	3.4	54.1	45.9	0.0	0.0
	後期課程	11	0.6	27.3	18.2	54.5	0.0
	合計	72	4.0				
無回答		0	0.0	-	-	-	-
合計		1,792	100.0				

※「全学」の%は合計に対する割合。「学年別」の%は各学部・学科内での割合。

学年



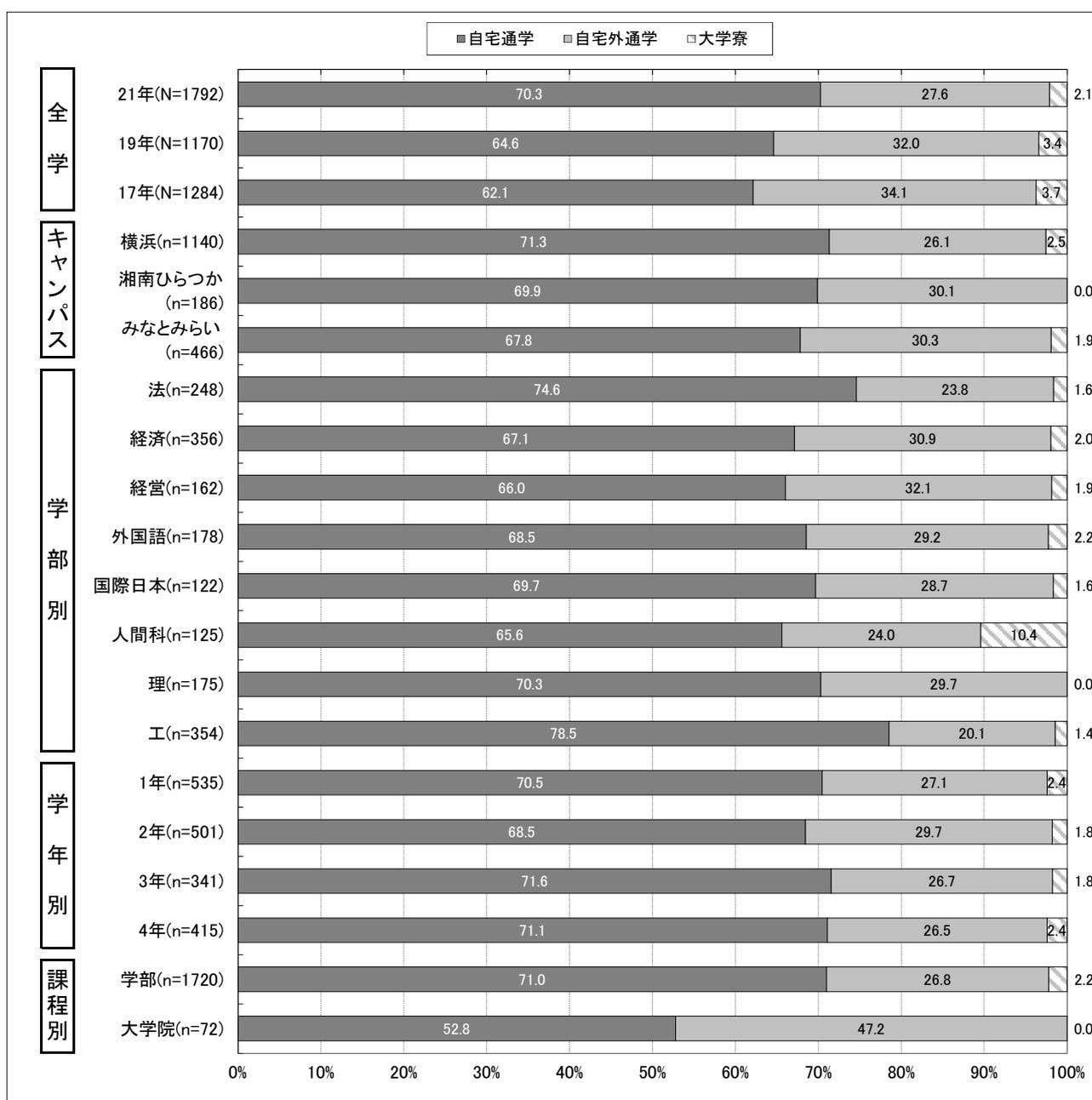
I. 生活全般について

1. 住居形態

Q7.あなたの現在の住居形態はどれにあたりますか。該当する番号1つを選択してください。

- ・ 全学で見ると、現在の住居形態は「自宅通学」が70.3%と、7割の学生が自宅から通学している。過去2回の調査より「自宅通学」の割合が少しずつ増えている。
- ・ キャンパス別にみると、横浜キャンパス、湘南ひらつかキャンパス、みなとみらいキャンパスの順に「自宅通学」の割合が高い。
- ・ 学部別にみると、工学部は「自宅通学」が78.5%と最も高く、最も低い人間科学部と比べ10ポイント以上高い。
- ・ 学年別にみると、どの学年も「自宅通学」が70%前後で、2年次が68.5%で最も低い。
- ・ 課程別で見ると、大学院は「自宅外通学」と回答した学生の割合が47.2%で、学部生と比べ20ポイント以上高い。

住居形態(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)



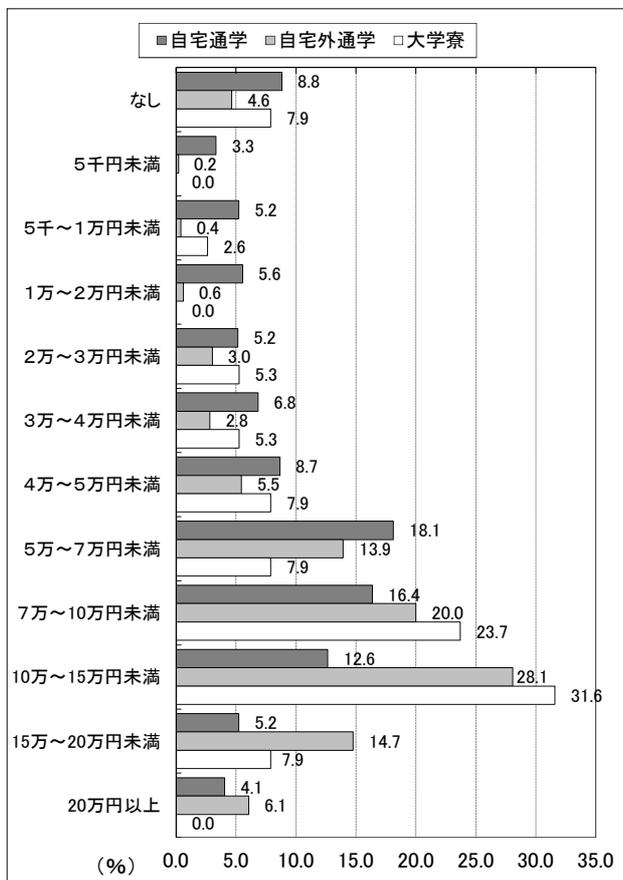
2. 生活費収入・支出

Q1.ひと月平均の生活費収入額について（最近1年間の基準にお答えください。）

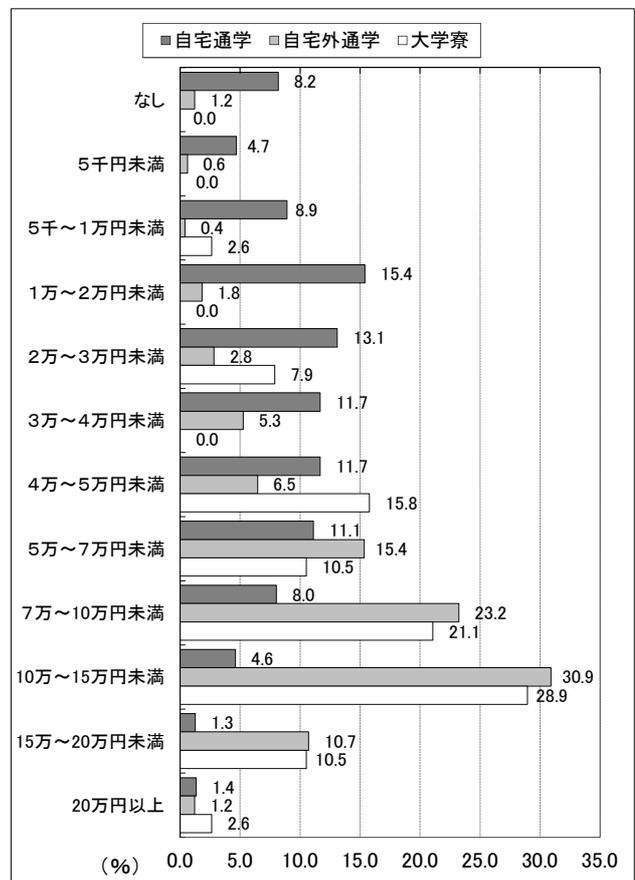
Q2.ひと月平均の生活費支出額について（最近1年間の基準にお答えください。）

- ・ 月平均の収入・支出額は、自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計を行った。
- ・ 月平均収入合計は、自宅外通学と大学寮で「10万～15万円未満」が最も多く、自宅通学では「5万～7万円未満」が最も多い。
- ・ 月平均支出合計は、自宅通学で「1万～2万円未満」が最も多く、自宅外通学と大学寮では「10万～15万円未満」が最も多い。
- ・ 月平均収入合計を項目別に、過去2回の結果と比べてみると、どの項目も前回（19年）、前々回（17年）よりも減っている。
- ・ 月平均支出を項目別に、過去2回の結果と比べてみると、「住居費」を除きどの項目も前回（19年）、前々回（17年）よりも減っている。「住居費」は前回よりも増えている。
- ・ 月平均収入の内訳を自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計した。
自宅通学では「定職・アルバイト」が59.1%と最も多い。月の収入平均額は67,736円であった。
自宅外通学では「定職・アルバイト」が34.9%、「仕送り・小遣い」が33.9%と続く。月の収入平均額は104,237円であった。
- ・ 月平均支出の内訳を自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計した。なお、19年からは自宅通学から「住居費」を除外して集計を行っている。
自宅通学では「食費」「図書・新聞・文具・教材費」「通信費」で支出の6割程となっている。月の支出平均額は40,224円であった。
自宅外通学では「住居費」が46.4%と最も多く、「食費」が24.3%と続く。月の支出平均額は94,833円であった。
大学寮では「住居費」が43.1%と最も多く、「食費」が24.5%と続く。月の支出平均額は94,013円であった。

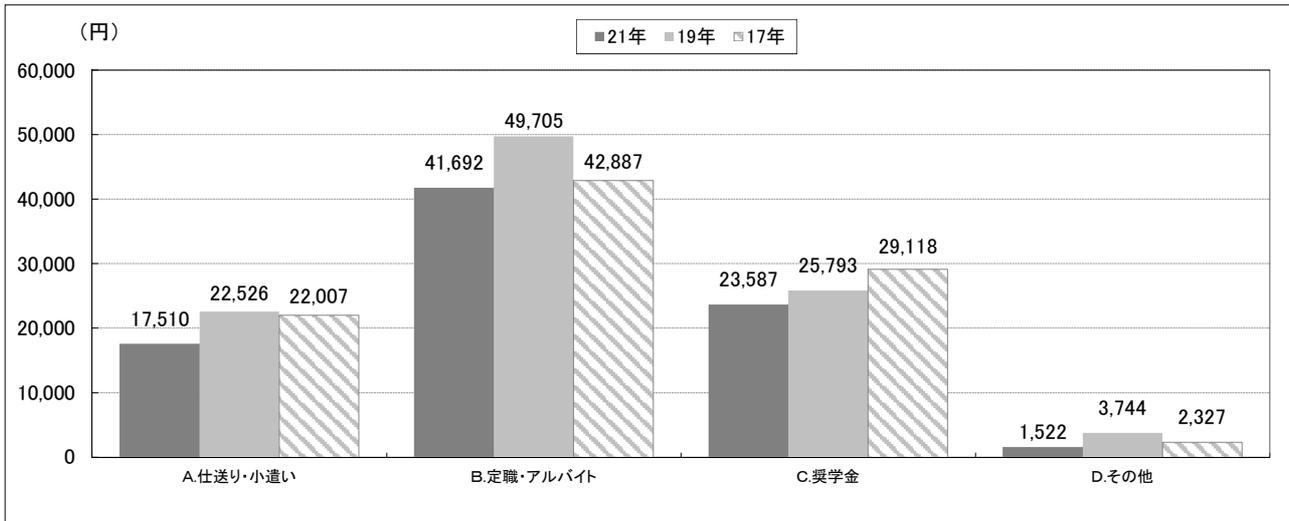
月平均収入合計



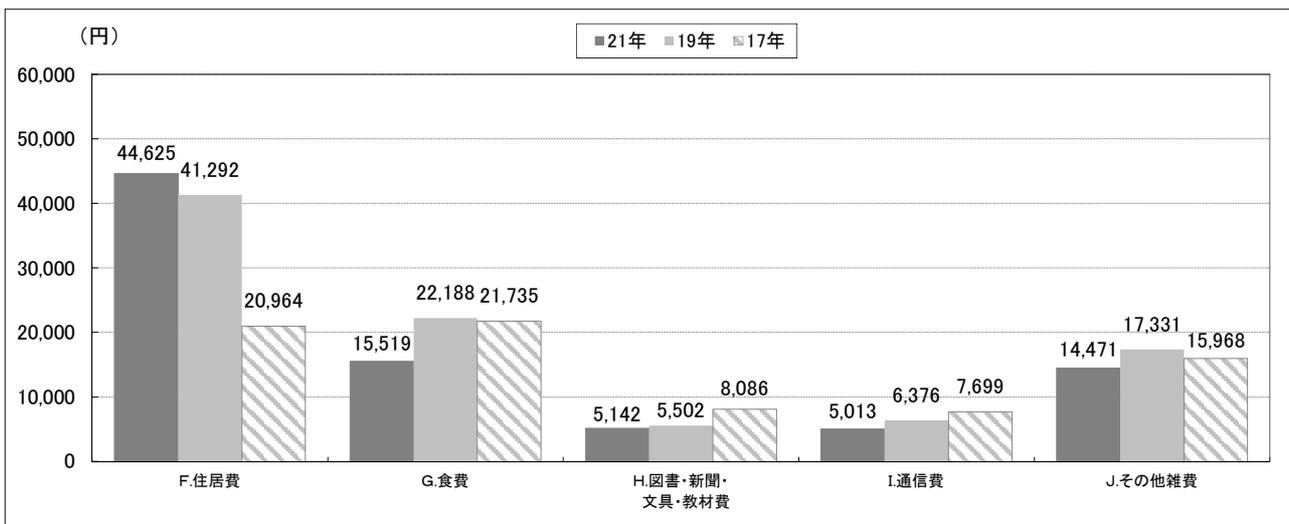
月平均支出合計



月平均収入合計

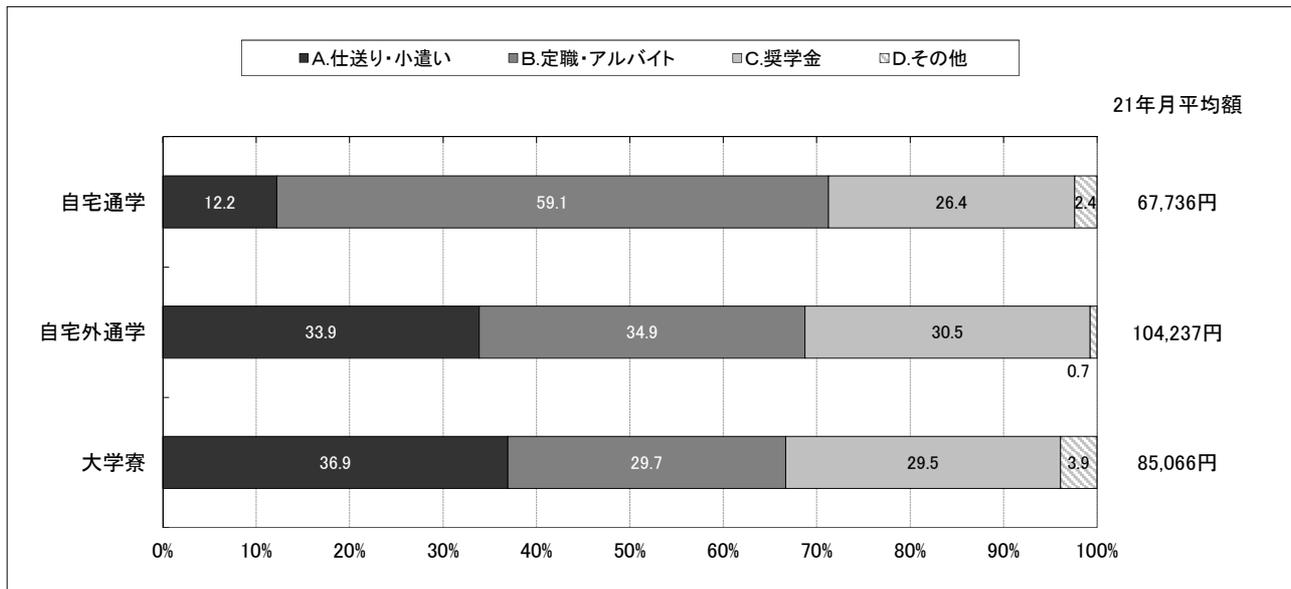


月平均支出合計

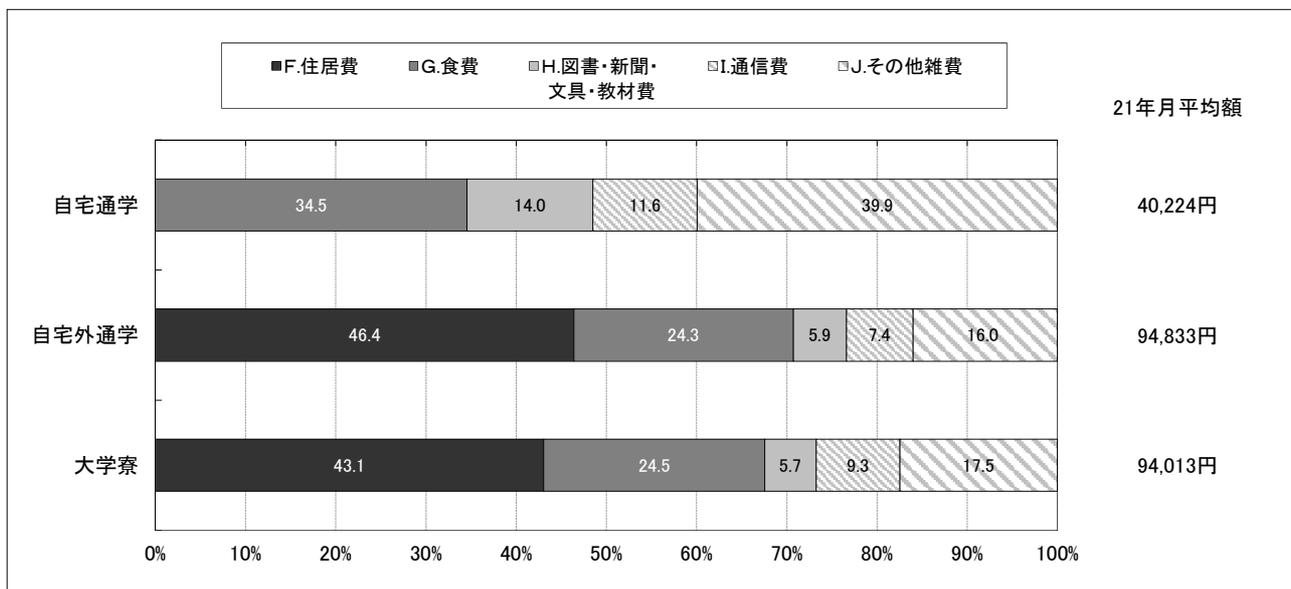


※月平均収入合計と月平均支出合計は、「なし」を0円、「5千円未満」を2,500円、「5千円～1万円未満」を7,500円、「1万円～2万円未満」を15,000円、「2万円～3万円未満」を25,000円、「3万円～4万円未満」を35,000円、「4万円～5万円未満」を45,000円、「5万円～7万円未満」を60,000円、「7万円～10万円未満」を85,000円、「10万円～15万円未満」を125,000円、「15万円～20万円未満」を175,000円、「20万円以上」を225,000円として算出。
 ※19年度より、「F.住居費」はQ8で「自宅通学」と回答したサンプルを母集団から除外して集計を行った。

月平均収入の内訳



月平均支出の内訳



※月平均収入合計と月平均支出合計は、「なし」を0円、「5千円未満」を2,500円、「5千円～1万円未満」を7,500円、「1万円～2万円未満」を15,000円、「2万円～3万円未満」を25,000円、「3万円～4万円未満」を35,000円、「4万円～5万円未満」を45,000円、「5万円～7万円未満」を60,000円、「7万円～10万円未満」を85,000円、「10万円～15万円未満」を125,000円、「15万円～20万円未満」を175,000円、「20万円以上」を225,000円として算出。
 ※自宅通学者は「F.住居費」を除外して集計。

3. 大学納付金について

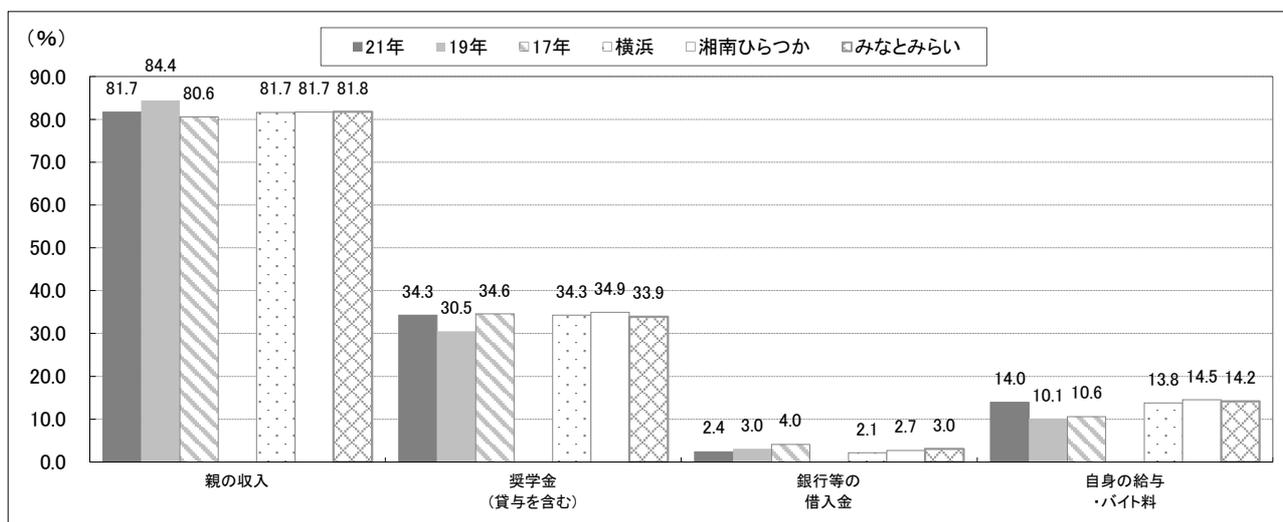
Q3.大学納付金について、該当する番号すべてを選択してください。

- ・ 過去2回と比較してみると、どの年においても8割以上の学生は「親の収入」で納付していることがわかる。また「奨学金」は、17年で34.6%、19年で30.5%だったのに対して、今回は34.3%と前々回(17年)の水準と同様である。
- ・ キャンパス別にみると、あまり大きな差はみられない。
- ・ 学部別にみると、経営学部は「親の収入」での納付率が84.6%と最も高く、一方法学部は37.1%が奨学金で納付している。
- ・ 学年別にみると、3年次は「親の収入」での納付率が83.9%と最も高いが、他の年次はあまり差がみられない。
- ・ 課程別でみると、大学院は「親の収入」での納付率が学部よりも15.6ポイント低く、自身の給与・バイト料で納付する学生が37.5%と学部よりも24.5ポイント高い。

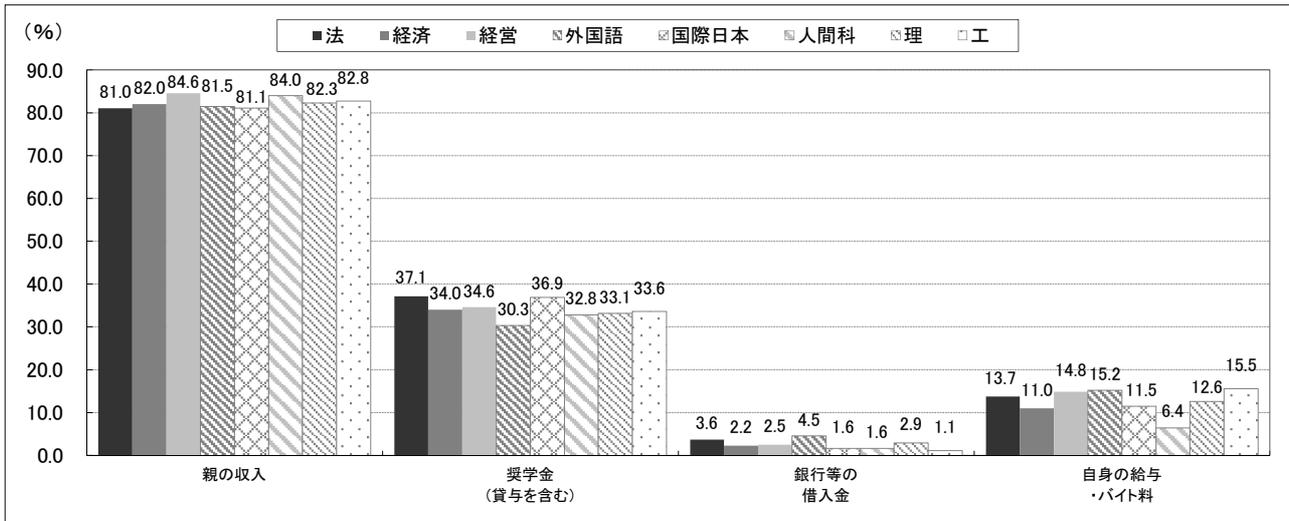
大学納付金の納付方法(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

		サンプル数	親の収入	奨学金 (貸与を含む)	銀行等の 借入金	自身の給与 ・バイト料
			%	%	%	%
全学	21年	1,792	81.7	34.3	2.4	14.0
	19年	1,170	84.4	30.5	3.0	10.1
	17年	1,284	80.6	34.6	4.0	10.6
キャンパス	横浜	1,140	81.7	34.3	2.1	13.8
	湘南ひらつか	186	81.7	34.9	2.7	14.5
	みなとみらい	466	81.8	33.9	3.0	14.2
学部別	法	248	81.0	37.1	3.6	13.7
	経済	356	82.0	34.0	2.2	11.0
	経営	162	84.6	34.6	2.5	14.8
	外国語	178	81.5	30.3	4.5	15.2
	国際日本	122	81.1	36.9	1.6	11.5
	人間科	125	84.0	32.8	1.6	6.4
	理	175	82.3	33.1	2.9	12.6
	工	354	82.8	33.6	1.1	15.5
学年別	1年	535	81.3	37.2	2.8	13.3
	2年	501	81.6	33.7	1.8	13.8
	3年	341	83.9	28.7	2.9	11.7
	4年	415	80.5	35.7	2.2	16.9
課程別	学部	1,720	82.3	34.1	2.4	13.0
	大学院	72	66.7	38.9	1.4	37.5

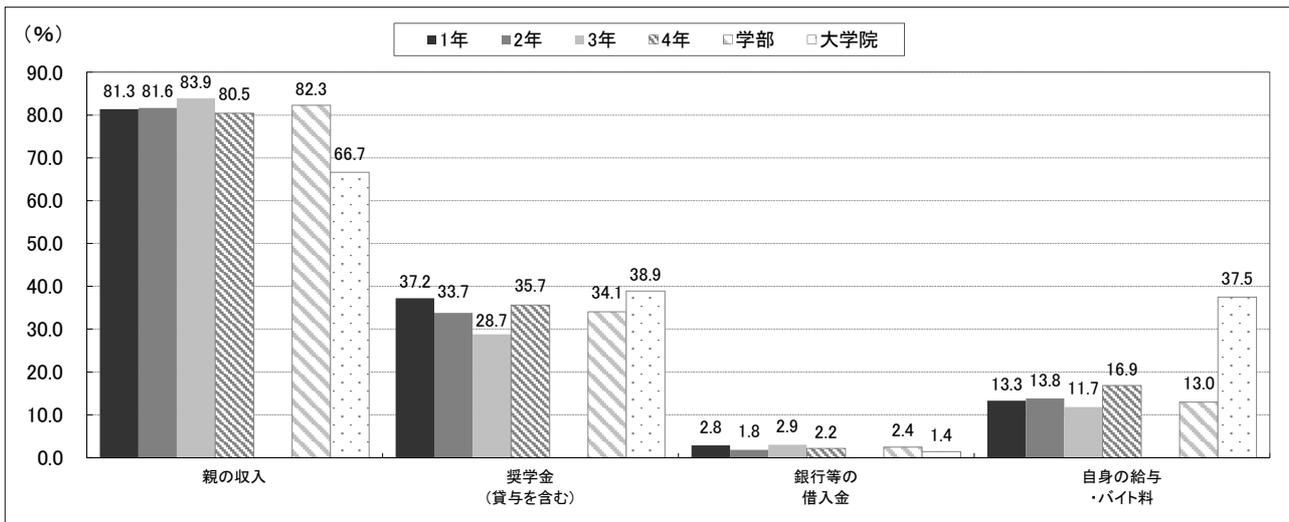
大学納付金の納付方法(全学／キャンパス)



大学納付金の納付方法(学部別)



大学納付金の納付方法(学年別/課程別)

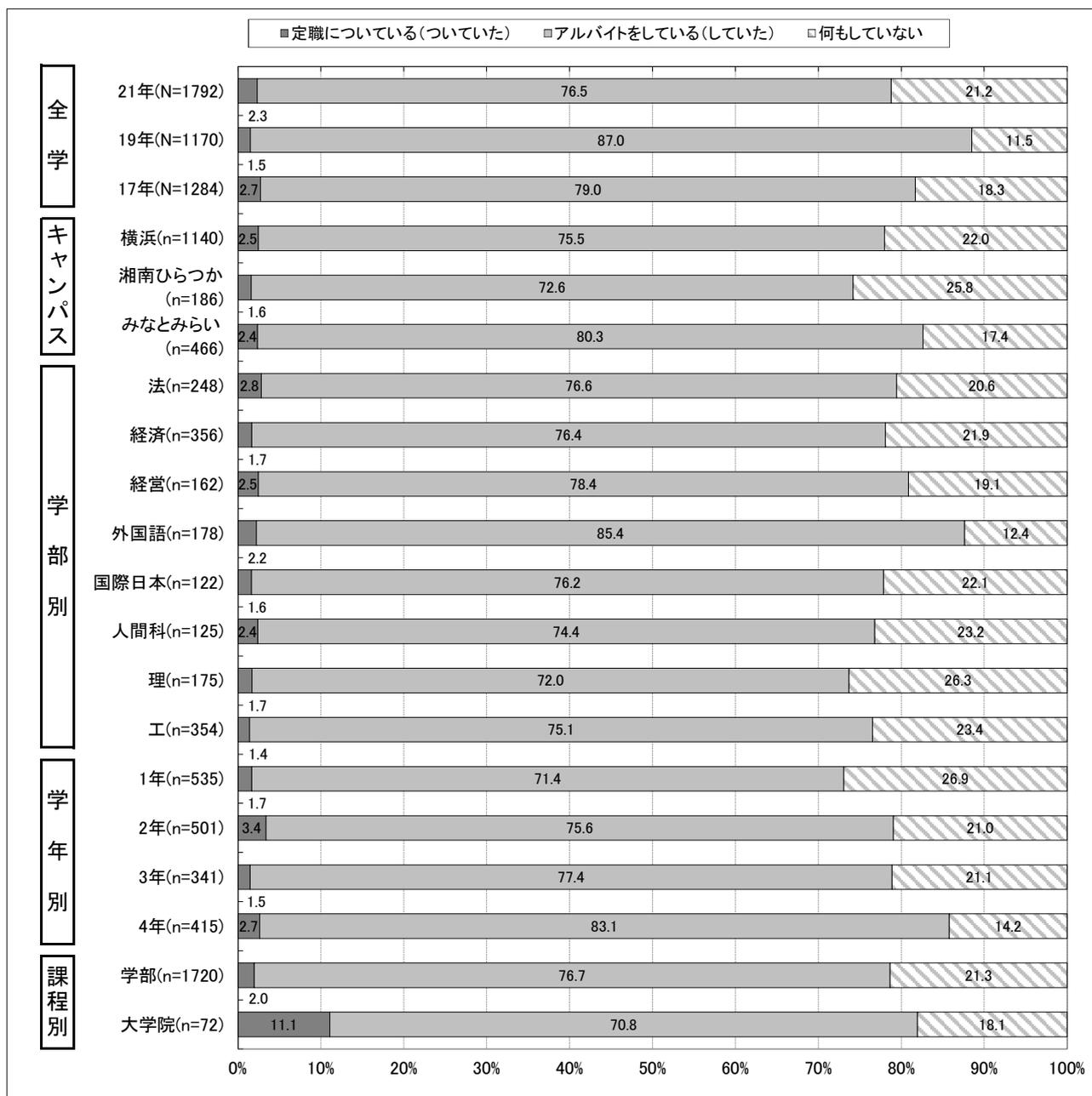


4. 定職・アルバイトについて

Q4.あなたは過去1年間に定職またはアルバイトにつきましたか。該当する番号1つを選択してください。

- ・全学で見ると、過去1年間に定職またはアルバイトについていた割合(定職についている+アルバイトをしている)が78.8%で、「何もしていない」割合が21.2%であった。
- ・キャンパス別にみると、みなとみらいキャンパス、横浜キャンパス、湘南ひらつかキャンパスの順に定職またはアルバイトについている割合が高い。
- ・学部別にみると、定職またはアルバイトについている割合が最も多いのは外国語学部で87.6%である。逆に割合が最も少ないのは理学部で73.7%である。
- ・学年別にみると、1年次の定職またはアルバイトについている割合が73.1%と最も少ないが、2年次・3年次では8割弱、4年次では85%程の学生が定職またはアルバイトについていることがわかる。
- ・課程別に見ると、大学院の「定職についている」割合が11.1%と高い。

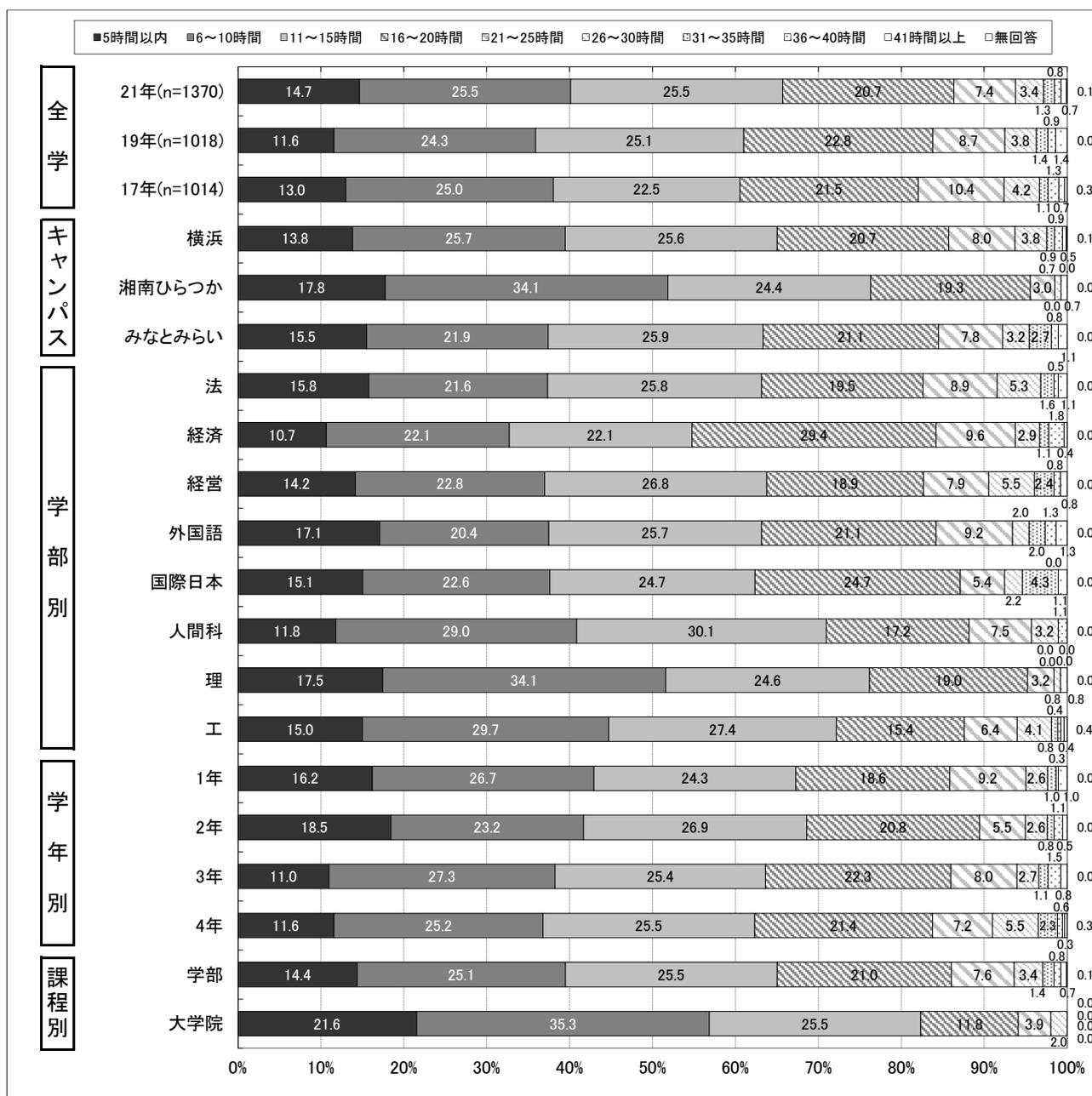
過去1年間の定職・アルバイト経験(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)



Q5.Q4で②アルバイトをしている(していた)とお答えの方にお尋ねします。
一週間の勤務時間は平均して何時間ですか。

- ・ 全学で見ると、「週20時間以内」と回答した割合が全体の8割以上を占めている。また、「週21時間以上」と回答した学生の割合は年々減少傾向にある。
- ・ キャンパス別で見ると、湘南ひらつかキャンパスが勤務時間の短い学生が多い。
- ・ 学部別で見ると、「週10時間以内」と回答した学生は理学部で51.6%と最も高く、経済学部で32.8%と低い。
- ・ 学年別で見ると、年次が進むにつれ勤務時間が長い傾向がみられる。

一週間の勤務時間(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)

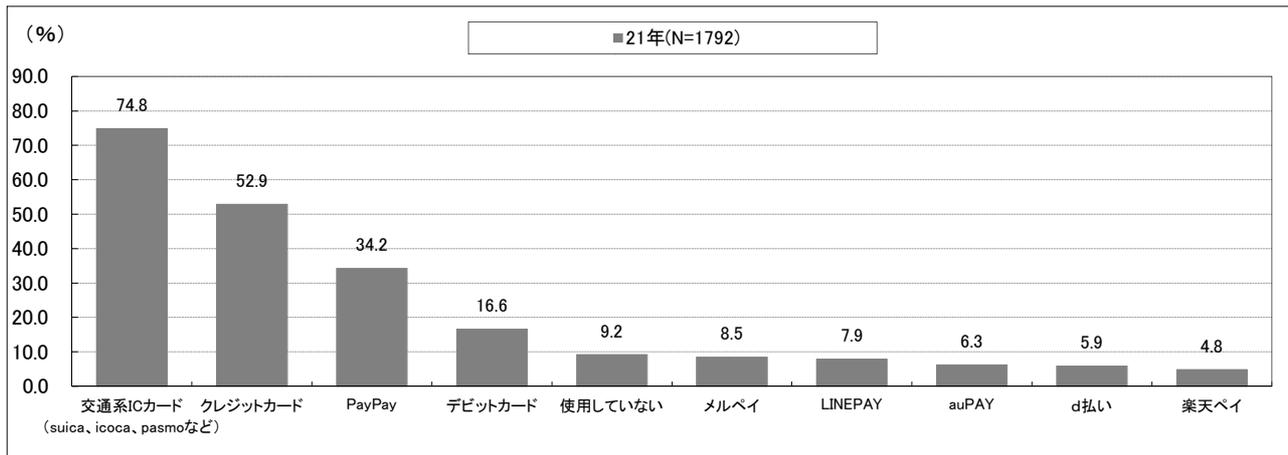


5. キャッシュレス・電子決済について

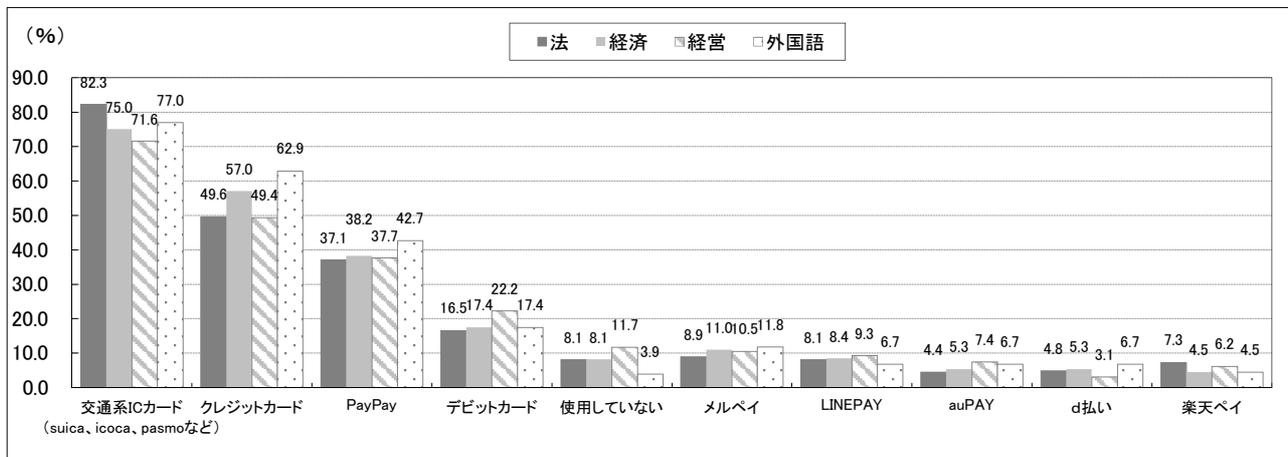
Q6.キャッシュレス決済・電子決済は何を使っていますか。

- ・全学で見ると、「交通系ICカード」が74.8%で最も高く、次いで「クレジットカード」が52.9%となっている、
- ・学部別で見ると、外国語学部で「クレジットカード」割合が最も高く62.9%である。
- ・学年別で見ると、年次が高いほどキャッシュレス・電子決済の割合が高い。

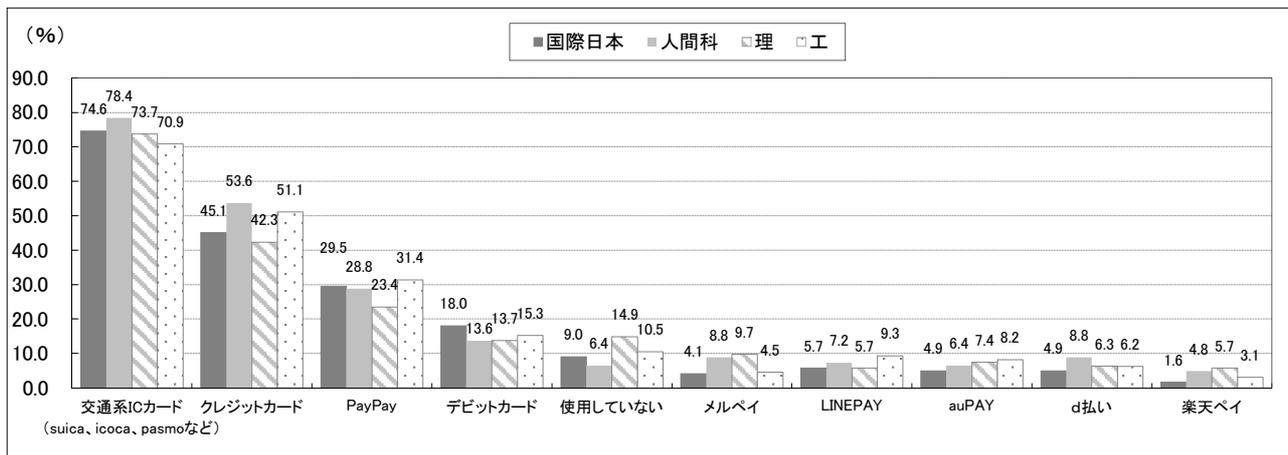
キャッシュレス決済・電子決済(全学/キャンパス)



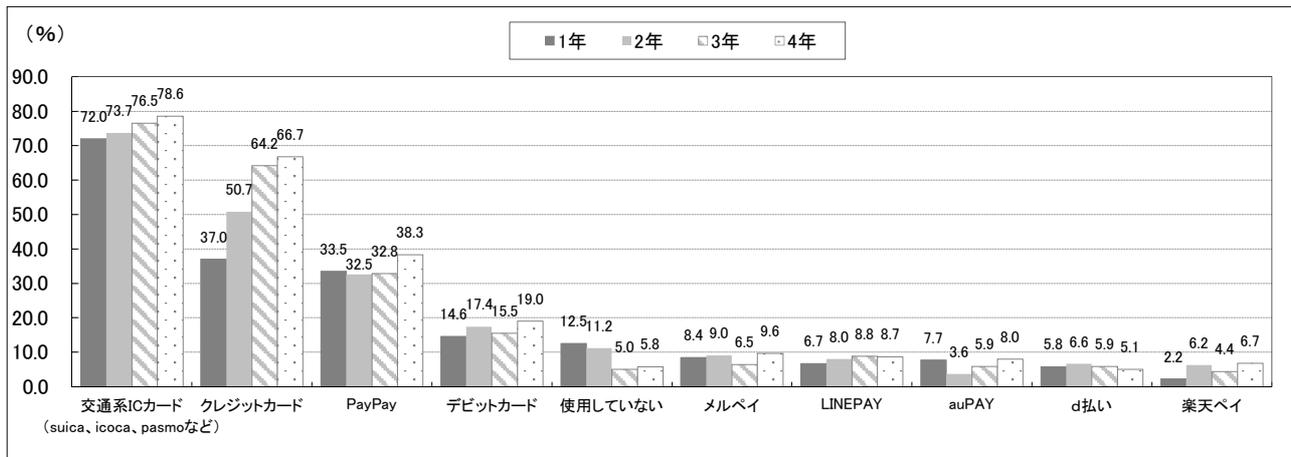
キャッシュレス決済・電子決済(学部別①)



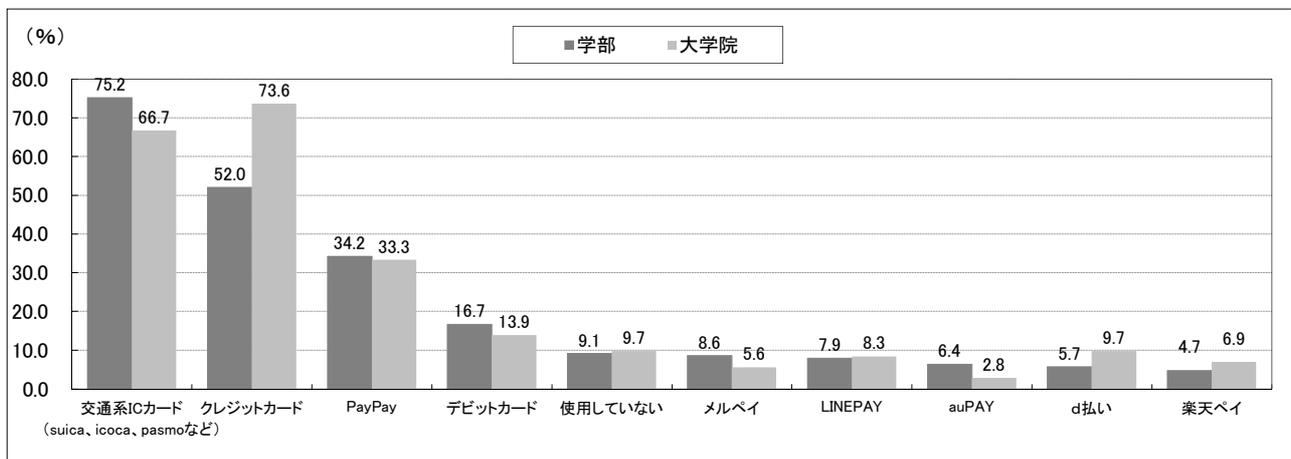
キャッシュレス決済・電子決済(学部別②)



キャッシュレス決済・電子決済(学年別)



キャッシュレス決済・電子決済(課程別)

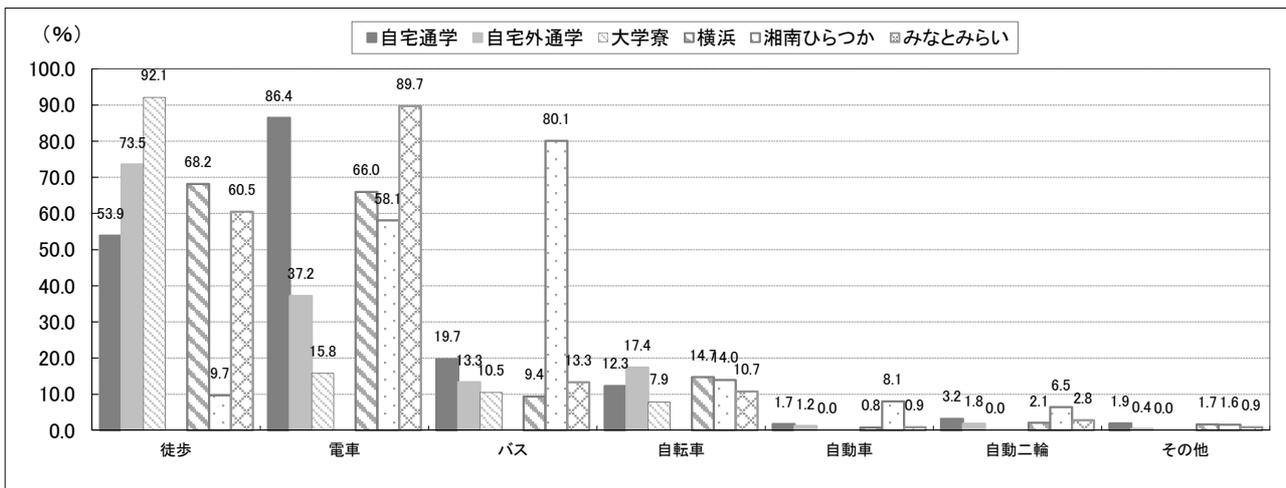


6. 通学手段と所要時間について

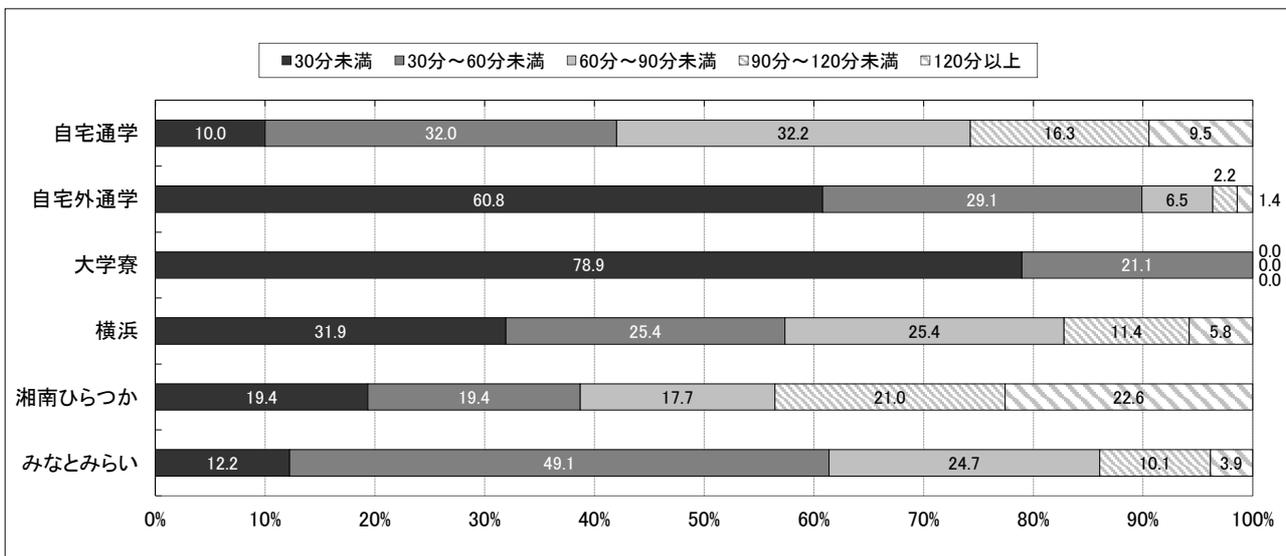
Q8.あなたが通学に利用している交通手段で移動時間の長いものを2つまで選び、該当する番号を選択してください。
 Q9.通学にかかる片道の所要時間について、該当する番号1つを選択してください。

- ・通学に利用している交通機関、通学にかかる片道の所要時間について、自宅通学と自宅外通学、大学寮で分けて集計を行った。
- ・自宅通学生が利用している交通機関で多いものから順に「電車」86.4%、「徒歩」53.9%、「バス」19.7%と続いている。また、片道の所要時間については、「60～90分未満」32.2%、「30～60分未満」32.0%、「90～120分未満」16.3%と続いている。
- ・自宅外通学生が利用している交通機関で多いものから順に、「徒歩」73.5%、「電車」37.2%、「自転車」17.4%と続いている。「バス」は13.3%である。また、片道の所要時間については、「30分未満」60.8%、「30～60分未満」29.1%と、およそ9割の学生が1時間未満の所要時間で通学している。
- ・キャンパス別の交通手段「徒歩」「バス」では顕著な差が見られ、立地条件の違いがその差となって表れている。また片道の所要時間については、横浜キャンパス、みなとみらいキャンパスでは8割以上が90分以内の通学が可能となっているのに対して、湘南ひらつかキャンパスは43.6%が通学に90分以上かかっており、通学に負担が掛かっている現状が見て取れる。

通学に利用している交通手段(住居形態別/キャンパス別)



片道の所要時間(住居形態別/キャンパス別)

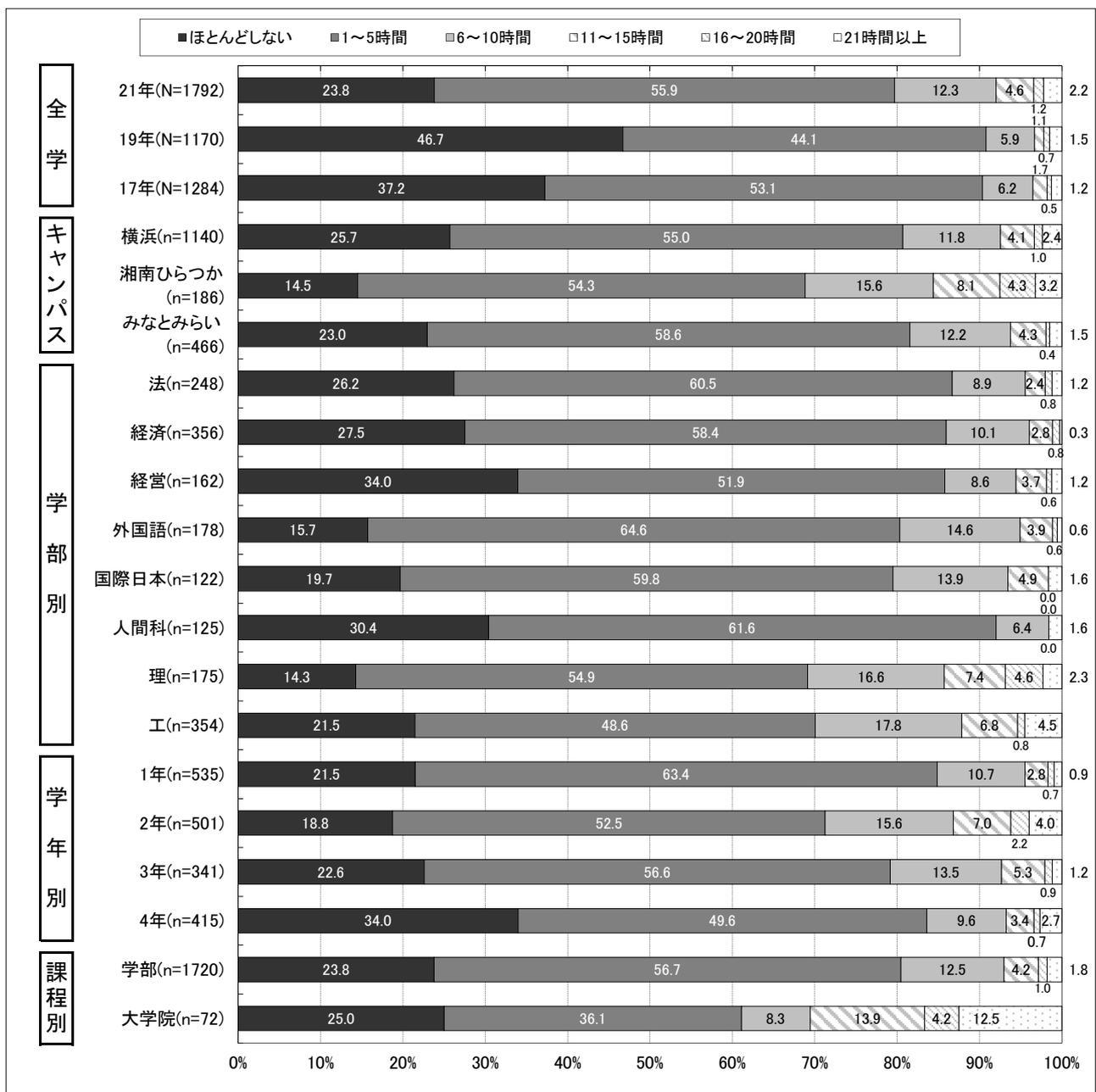


7. 1週間の予習、復習時間について

Q10.授業の予習、復習についてお尋ねします。1週間の予習、復習にかかる時間は平均して何時間ですか。

- ・全学で見ると、「1～5時間」が55.9%と最も多く、次いで「ほとんどしない」が23.8%となった。前回(19年)と比べると「ほとんどしない」が半減し、「1～5時間」が10ポイント以上増加した。
- ・キャンパス別で見ると、湘南ひらつかキャンパスでは他キャンパスより「ほとんどしない」が10ポイント程度少なく、「11時間以上」の割合が10ポイント弱多い。
- ・学部別で見ると、「ほとんどしない」という回答は経営学部で34.0%と最も多い。また、「1～5時間」では外国語学部で64.6%と最も多い。6時間以上の割合では理学部が多くなっている。
- ・学年別で見ると、4年次では「ほとんどしない」が34.0%と最も多い。
- ・課程別で見ると、大学院では6時間以上予習復習にあてている学生が4割弱であった。

1週間の予習、復習時間(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

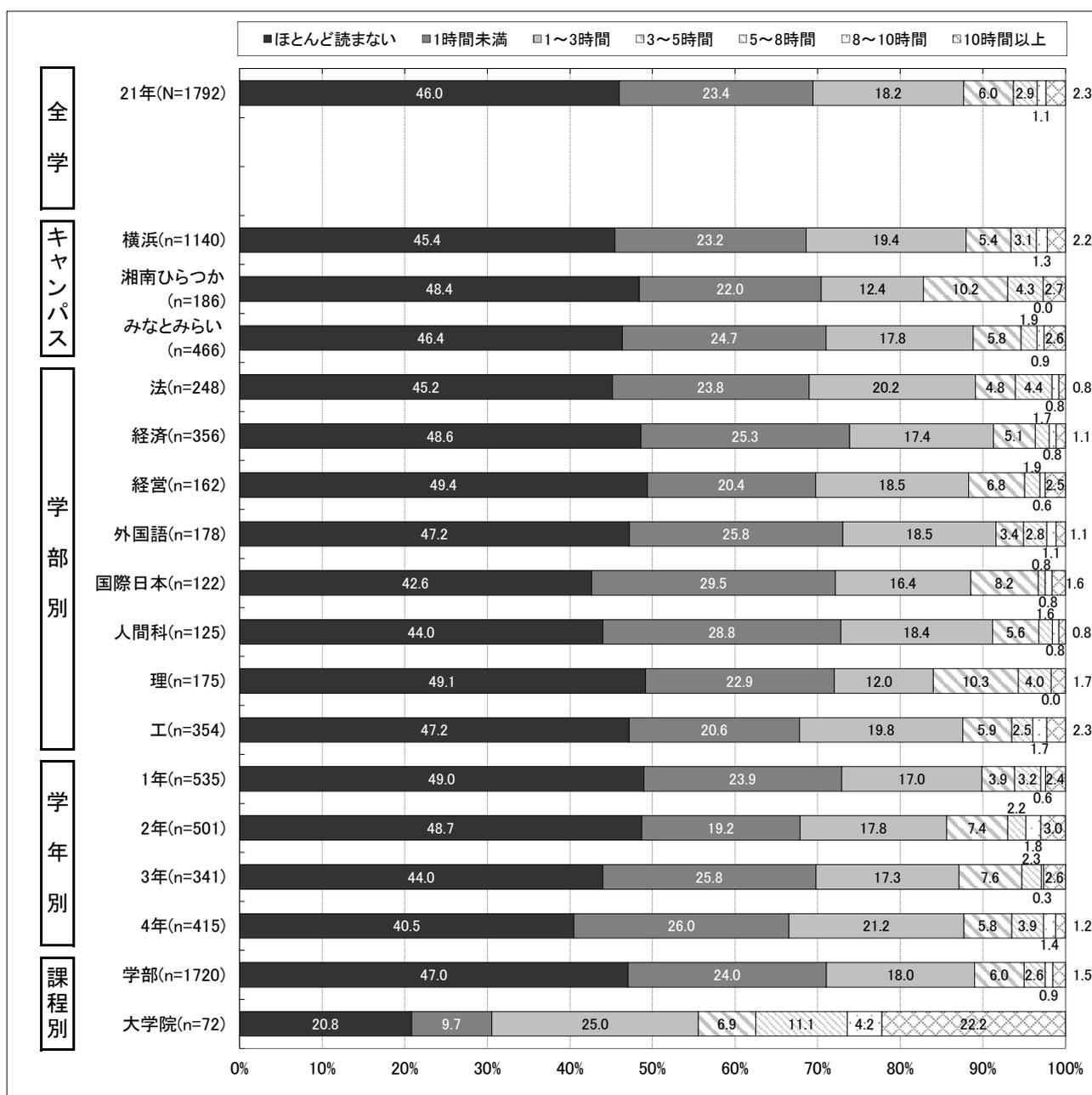


8. 1週間の読書時間について

Q11.1週間の読書時間をお答えください。(書籍・電子書籍対象、ネットニュースなどは含まない)

- ・ 全学で見ると、およそ7割が1時間未満の読書時間となっている。
- ・ キャンパス別で見ると、あまり大きな差はみられない。
- ・ 学部別で見ると、1時間未満の割合が最も少ないのは工学部で、67.8%である。
- ・ 学年別で見ると、学年が進むにつれ読書時間が長い傾向がややみられる。
- ・ 課程別で見ると、大学院では1時間未満の割合がおよそ3割で、7割が1時間以上の読書時間となっている。

1日の読書時間(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)



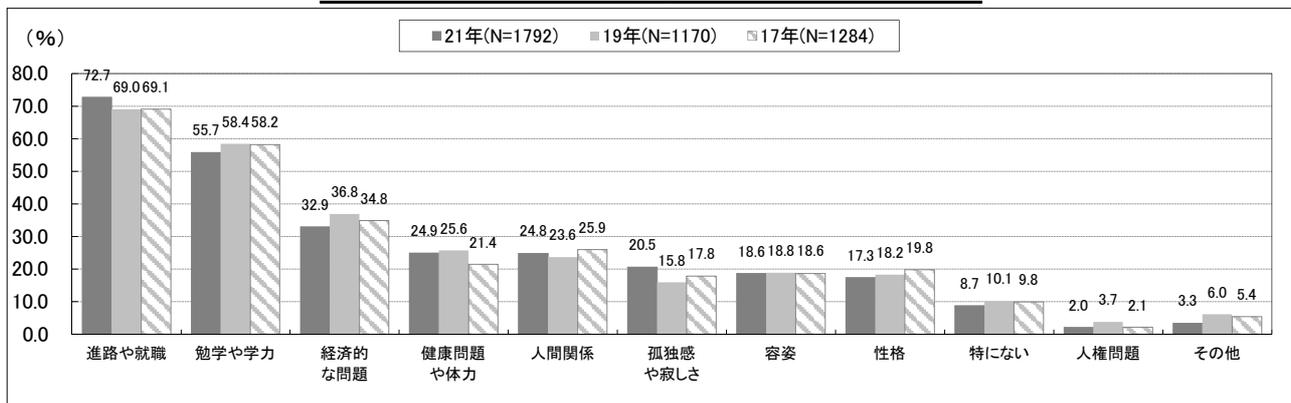
Ⅱ. 心と体の健康について

1. 現在抱えている問題について

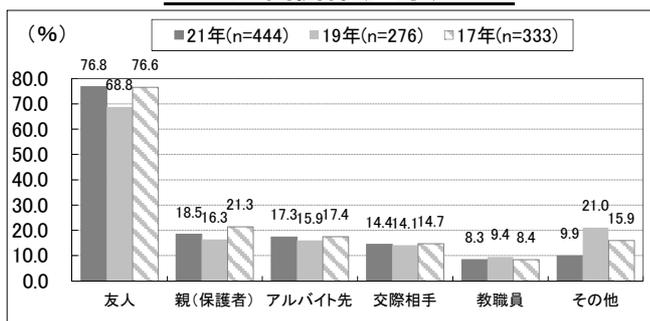
- Q12.あなたが現在問題である(不安に思う・悩んでいる)と感じていることはありますか。
 該当する番号すべてを選択してください。
- Q13.Q12で④「人間関係」にマークをした方にお尋ねします。どのような「人間関係」で悩んでいますか。
 該当する番号すべてを選択してください。
- Q14.Q12で⑦「人権問題」にマークをした方にお尋ねします。どのような「人権問題」で悩んでいますか。
 該当する番号すべてを選択してください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学で見ると「進路や就職」が72.7%と最も多く、過去2回と同様である。
 「人間関係」と回答した人の中では、「友人」との関係で悩んでいるという回答が76.8%と最も多い。
 「人権問題」と回答した人の中では、「セクシャルハラスメント」が41.7%で最も多く、過去2回の2倍以上となっている。「パワーハラスメント」「アカデミックハラスメント」は前回より減少した。
- ・学年別で見ると、1～3年次の学生は「進路や就職」に一番悩んでいることがわかる。
 また、「勉学や学力」についての悩みは、学年が進むにつれて減少している。
 「人間関係」では、どの学年でも「友人」の回答割合が最も多いが、学年が進むにつれて減少している。
- ・課程別で見ると、学部・大学院ともに「進路や就職」の割合が最も高い。

現在抱えている問題について(全学)

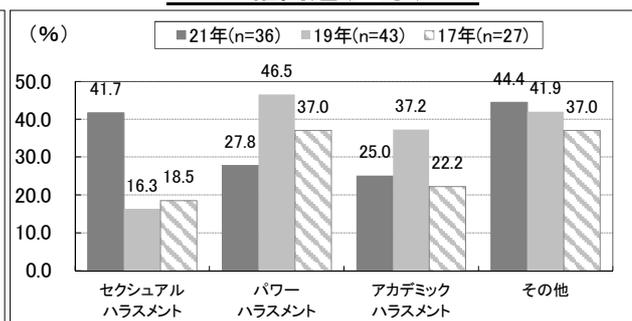


人間関係(全学)



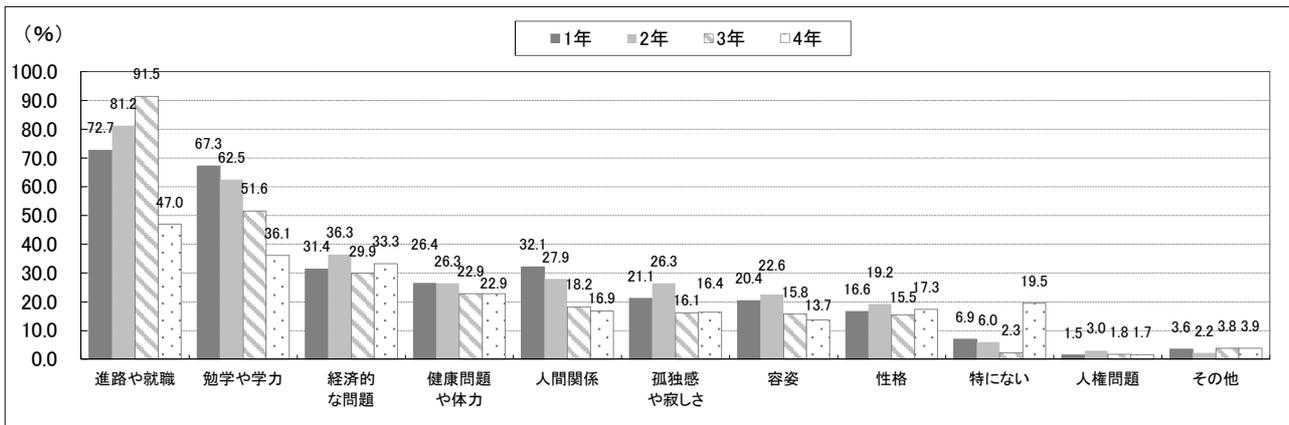
※人間関係をマークした方のみ回答

人権問題(全学)

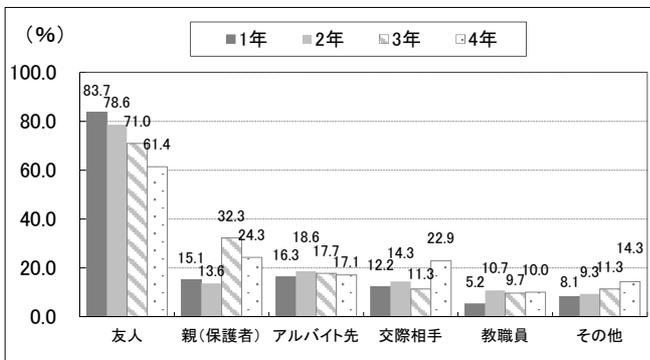


※人権問題をマークした方のみ回答

現在抱えている問題について(学年別)

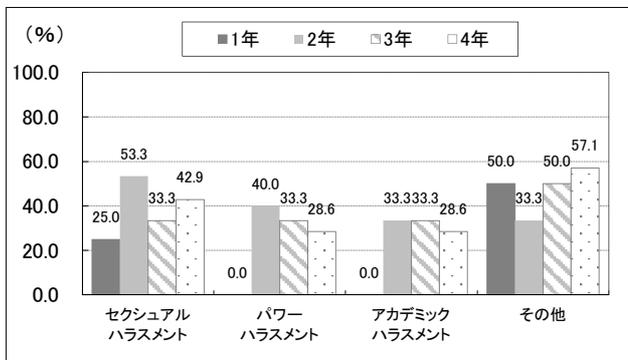


人間関係(学年別)



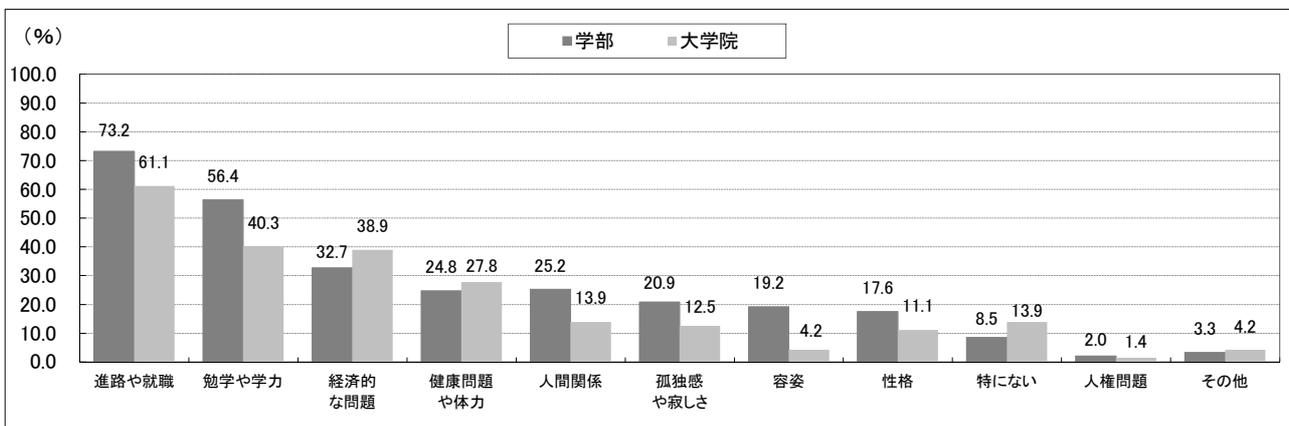
※人間関係をマークした方のみ回答

人権問題(学年別)

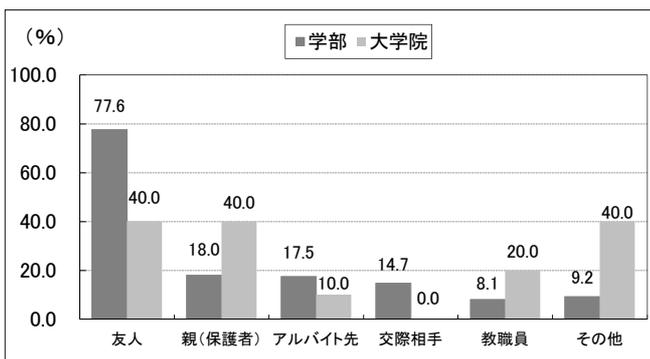


※人権問題をマークした方のみ回答

現在抱えている問題について(課程別)

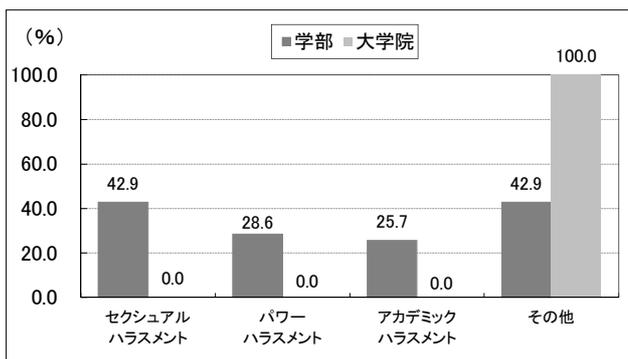


人間関係(課程別)



※人間関係をマークした方のみ回答

人権問題(課程別)



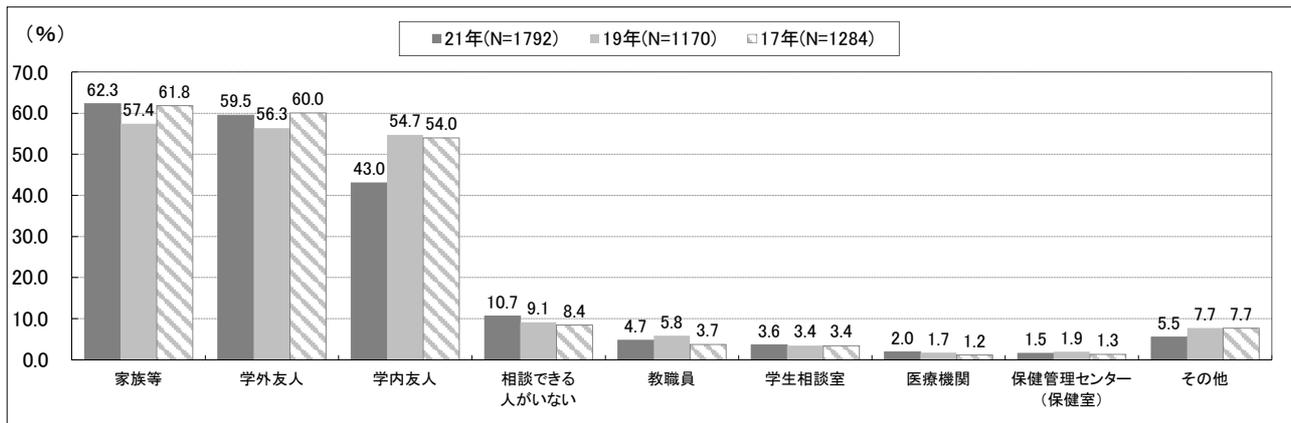
※人権問題をマークした方のみ回答

2. 悩みを相談する相手について

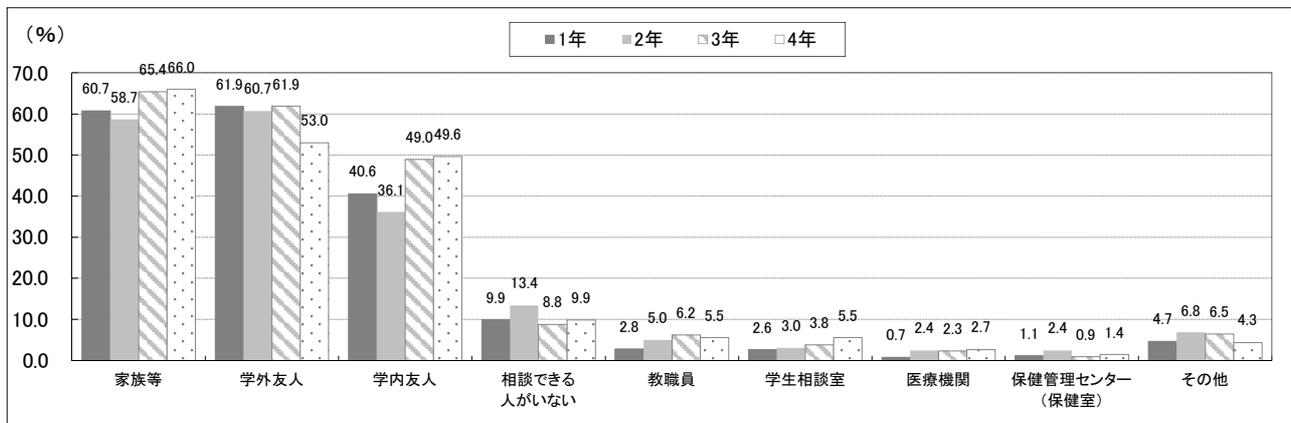
Q15.あなたが悩みを抱えたとき、誰に相談しますか。該当する番号すべてを選択してください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学で見ると、「家族等」が62.3%、「学外友人」が59.5%、「学内友人」が43.0%と続いている。上位3項目は過去2回の調査とも当該項目への回答が多くなっている。
- ・学年別で見ると、「学内友人」の割合は1・2年次と3・4年次で差がみられる。
- ・課程別で見ると、大学院は「教職員」の割合が学部より20ポイント以上高い。

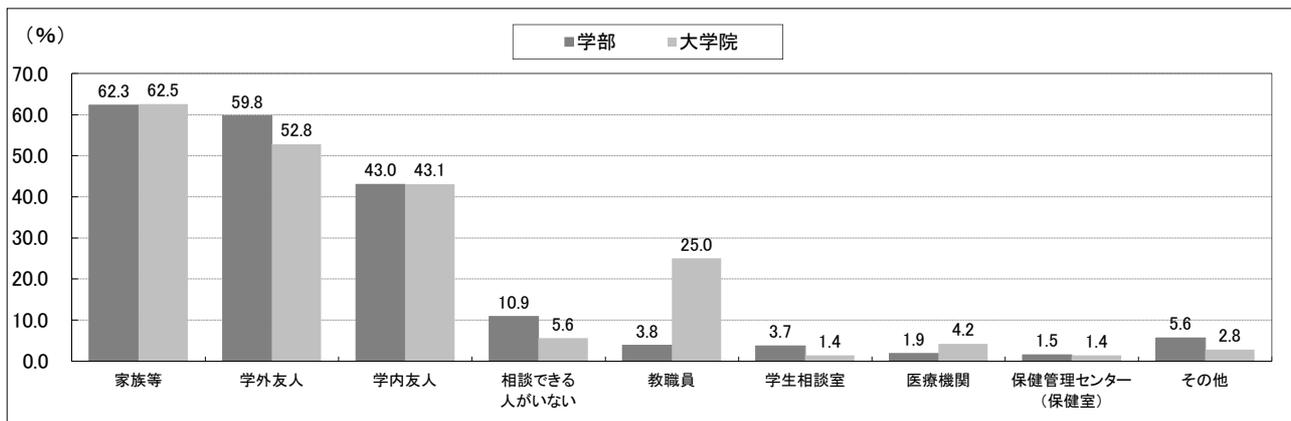
悩みを相談する相手について(全学)



悩みを相談する相手について(学年別)



悩みを相談する相手について(課程別)

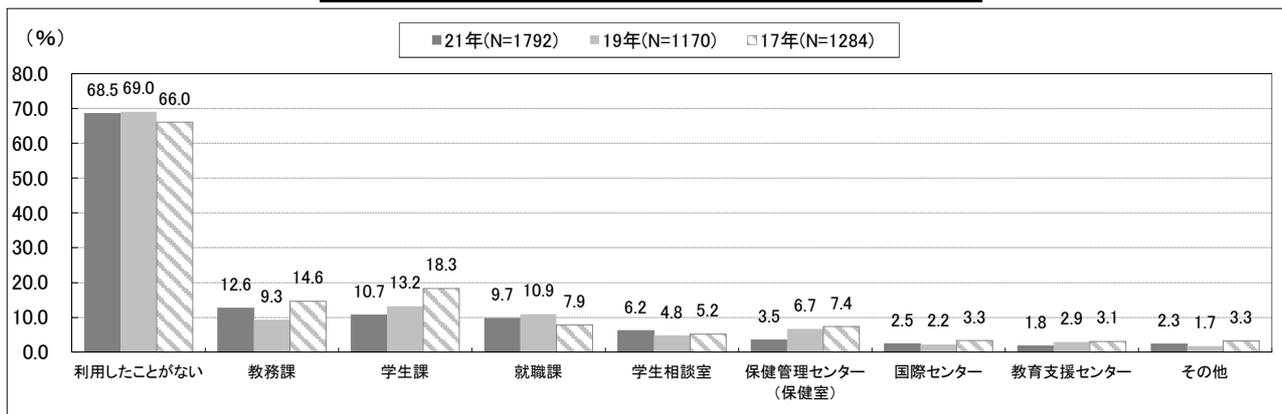


3. 学内の窓口や施設の利用について

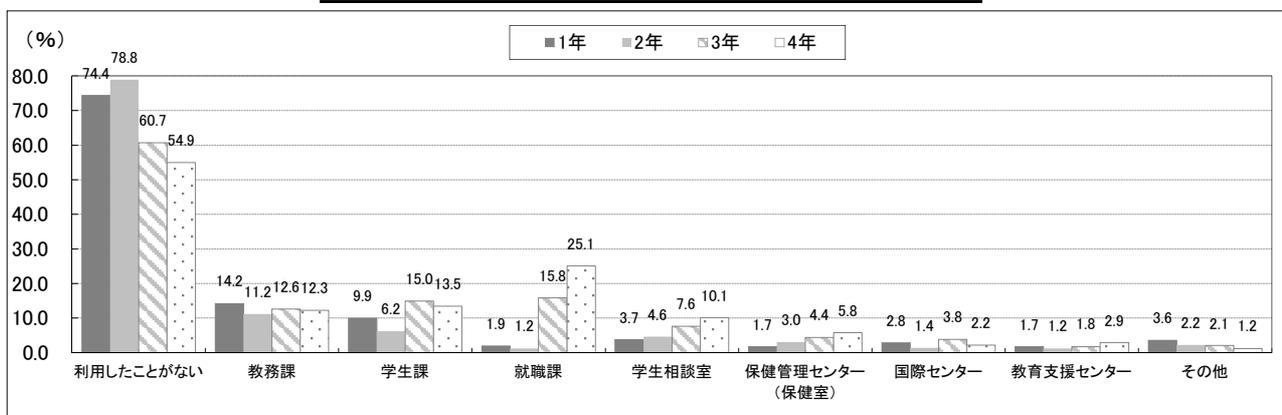
Q16.あなたは、不安や悩みなどの問題に直面したとき、学内の窓口や施設を利用したことがありますか。
以下の項目から、利用したことのある窓口・施設すべてを選択してください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学で見ると、「利用したことがない」の回答が68.5%と最も多く、次いで「教務課」で12.6%であった。
- ・学年別で見ると、「就職課」への相談が学年が上がるにつれて多くなり、4年次で25.1%となっている。
- ・課程別で見ると、あまり大きな差はみられない。

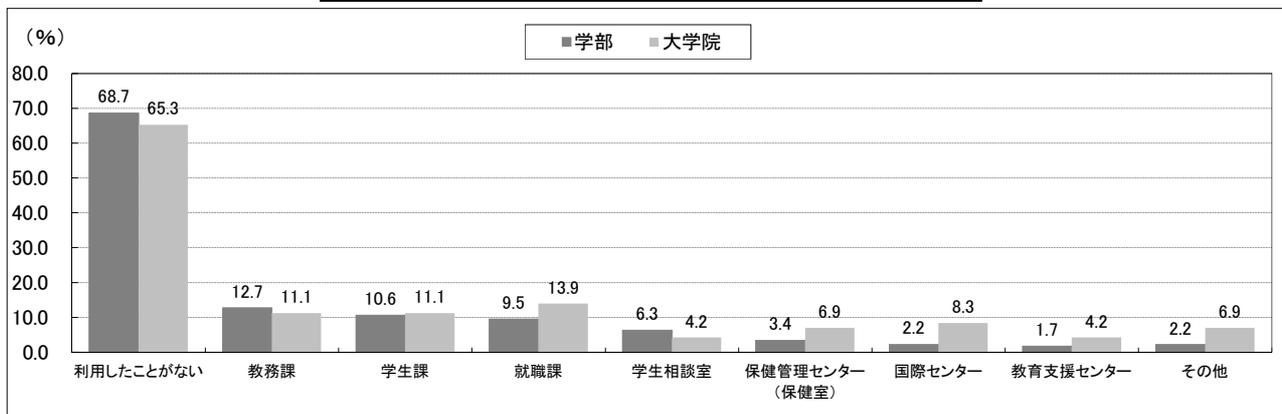
利用した窓口・施設について(全学)



利用した窓口・施設について(学年別)



利用した窓口・施設について(課程別)

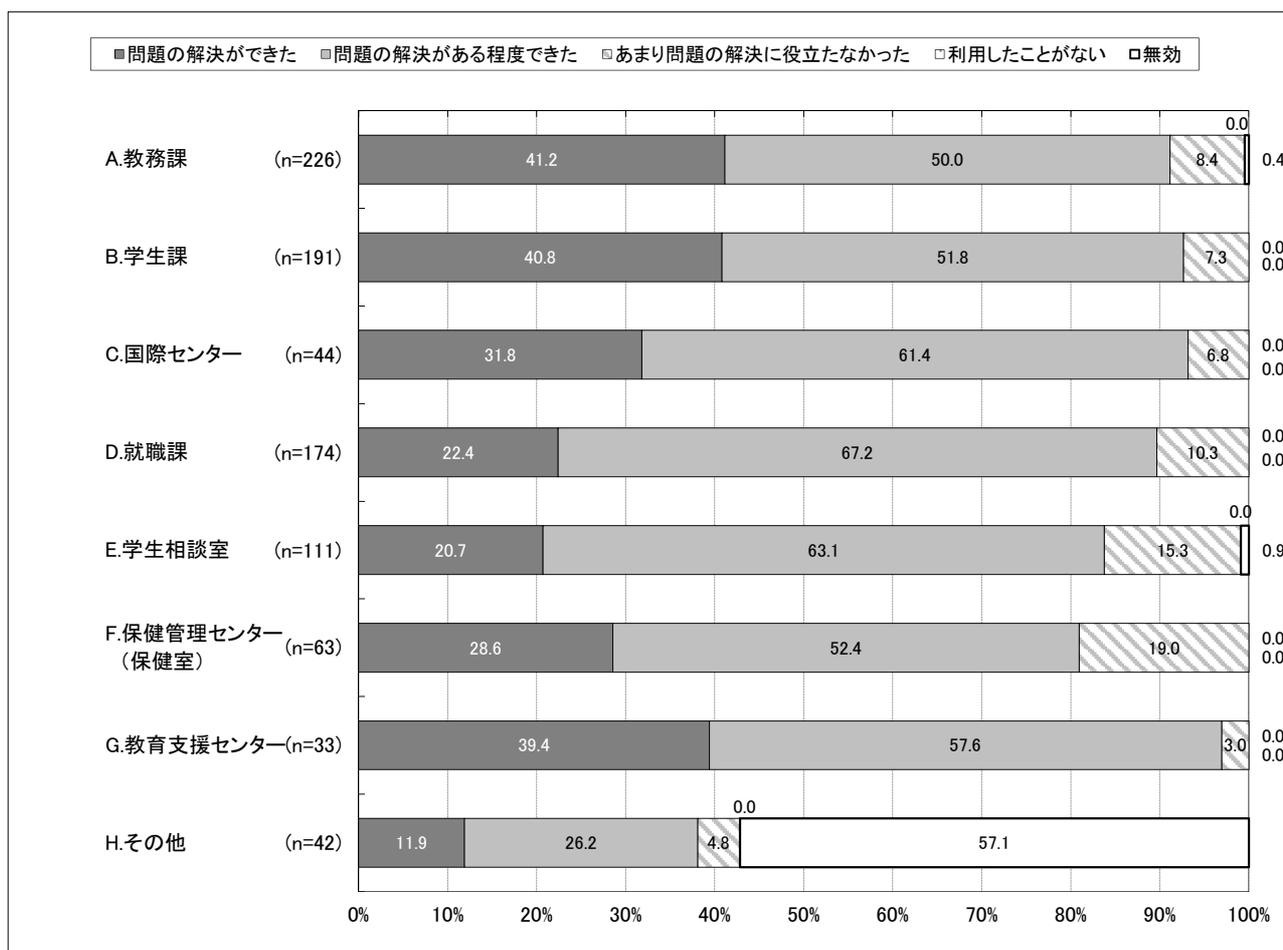


4. 学内の窓口や施設を利用した感想について

Q17. 学内の窓口や施設を利用した感想はいかがですか？
あなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- ・どの窓口や施設も、8割以上の学生が問題の解決に役立った(「問題の解決ができた」+「問題の解決がある程度できた」と回答している。
- ・「問題の解決ができた」の割合が最も高いのは教務課の41.2%で、最も低いのはその他の11.9%であった。
- ・「あまり問題の解決に役立たなかった」の割合は「保健管理センター」で高く、19.0%であった。

利用しての感想(全学)

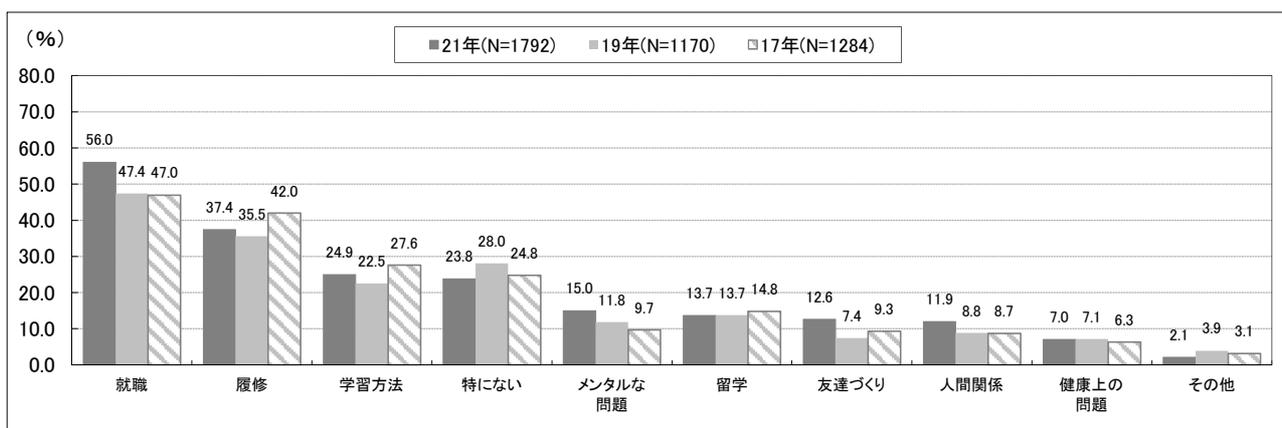


5. 学生のピアサポートについて

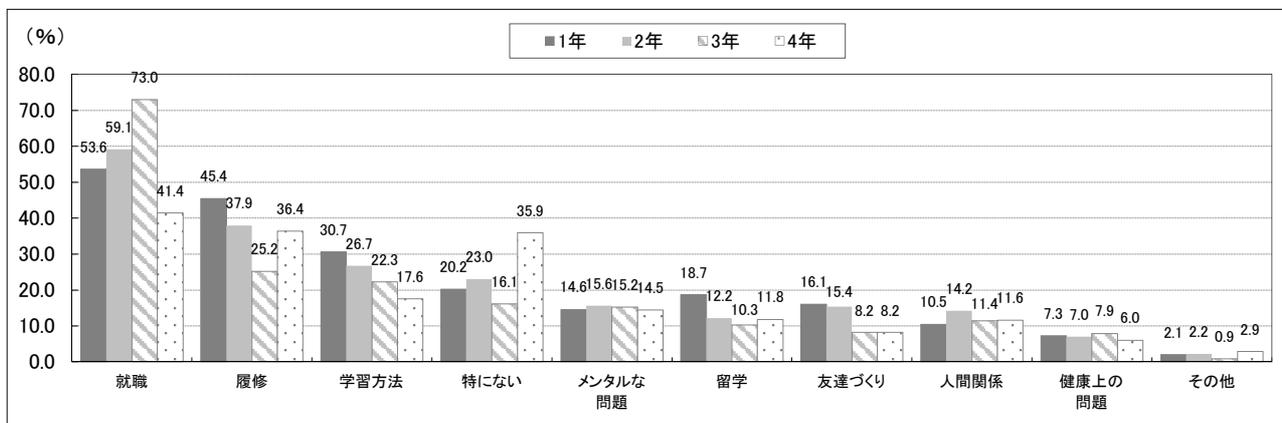
Q18. 学生が学生を支援する制度＝ピアサポートを実施するとしたら、あなたが相談してみたいこと、支援を望むことは何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、「就職」が56.0%、「履修」が37.4%、「学習方法」が24.9%と続いている。「メンタルな問題」が増加傾向にある。
- ・ 学年別で見ると、3年次以下では「就職」が最も回答が多い。「履修」は1年次が45.4%と最も多い。
- ・ 課程別で見ると、学部より大学院のほうが割合が多いのは「健康上の問題」であった。

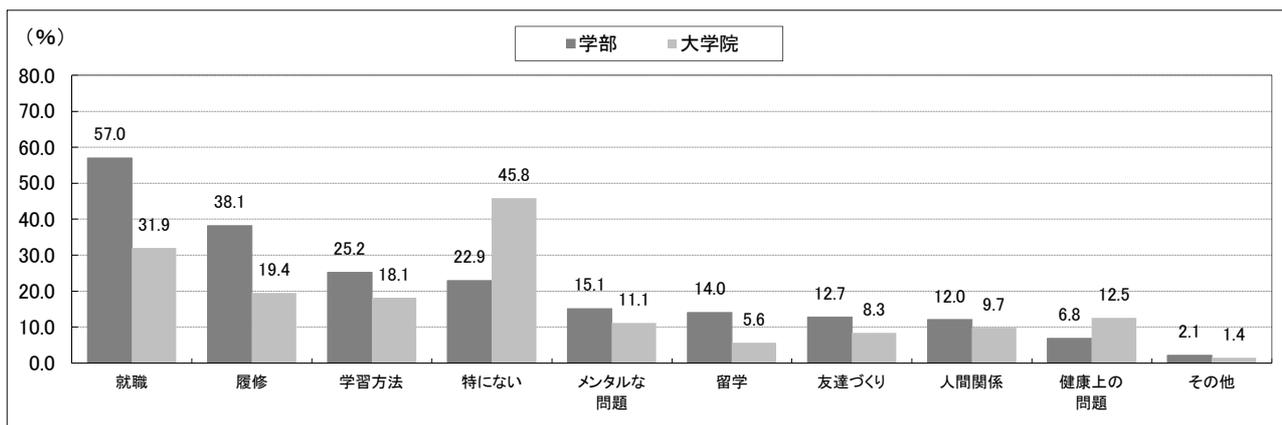
相談してみたいこと、支援を望むこと(全学)



相談してみたいこと、支援を望むこと(学年別)



相談してみたいこと、支援を望むこと(課程別)

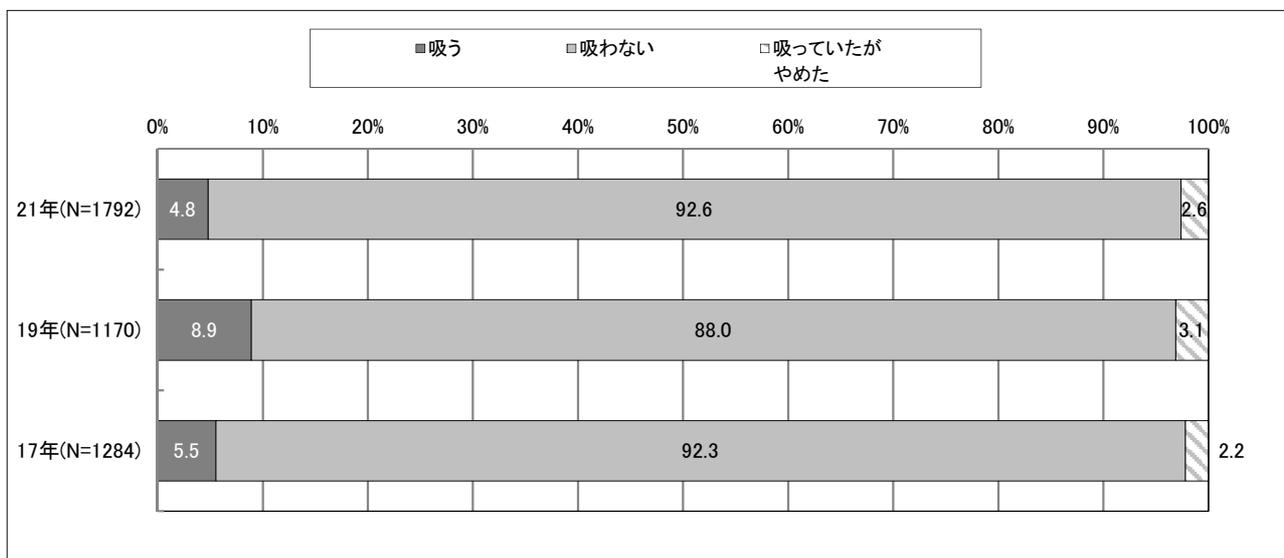


6. 喫煙について

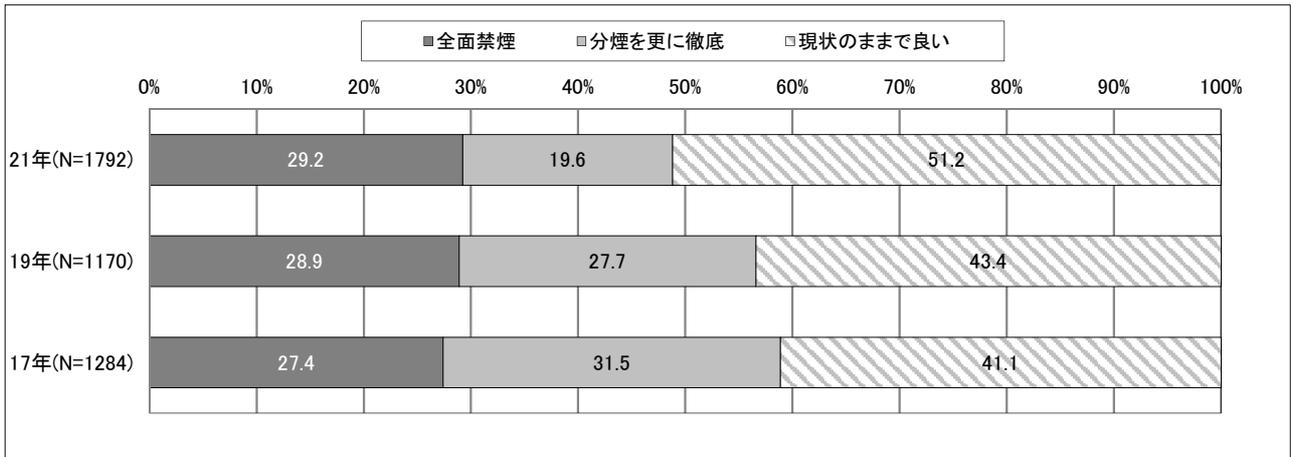
Q19.喫煙について。あなたはタバコを吸いますか。該当する番号1つを選択してください。
 Q20.大学敷地内喫煙についてどう思われますか。該当する番号1つを選択してください。

- ・ 全学で見ると、「吸う」と回答した人は4.8%と前回(19年)から4.1ポイント減少した。
- ・ 敷地内禁煙については、全学で見ると、「現状のままで良い」は増加傾向が続いている。「分煙をさらに徹底」は年々減少し、「全面禁煙」は微増している。
- ・ 学年別で見ると、「全面禁煙」の回答は学年が上がるにつれて減少し、「分煙をさらに徹底」は学年が上がるにつれて増加する。
- ・ 課程別で見ると、あまり大きな差はみられない。

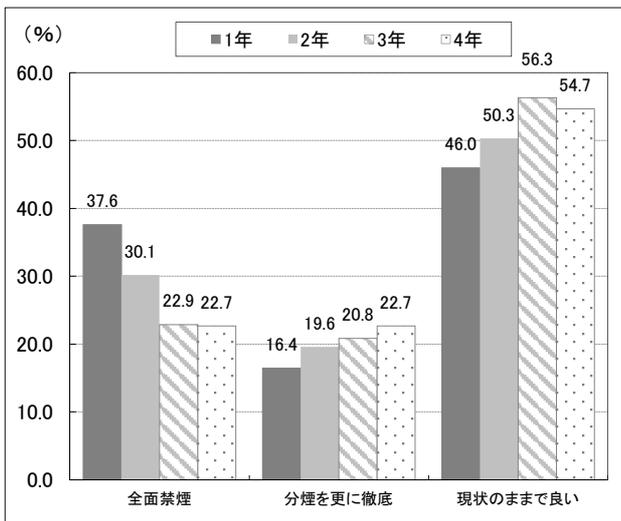
タバコを吸いますか(全学)



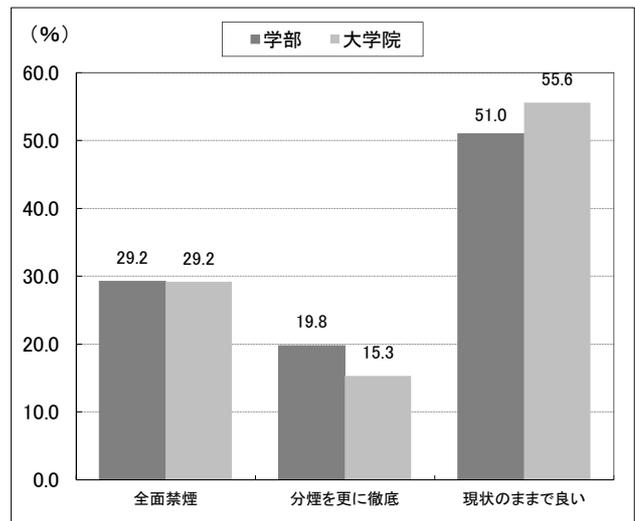
全面禁煙について(全学)



全面禁煙(学年別)



全面禁煙(課程別)

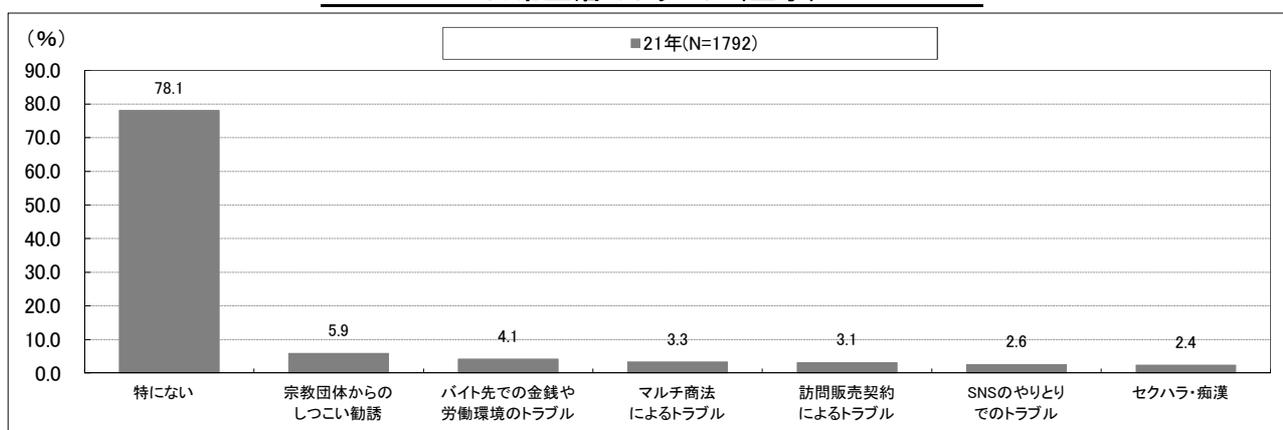


7. 日常生活のトラブルについて

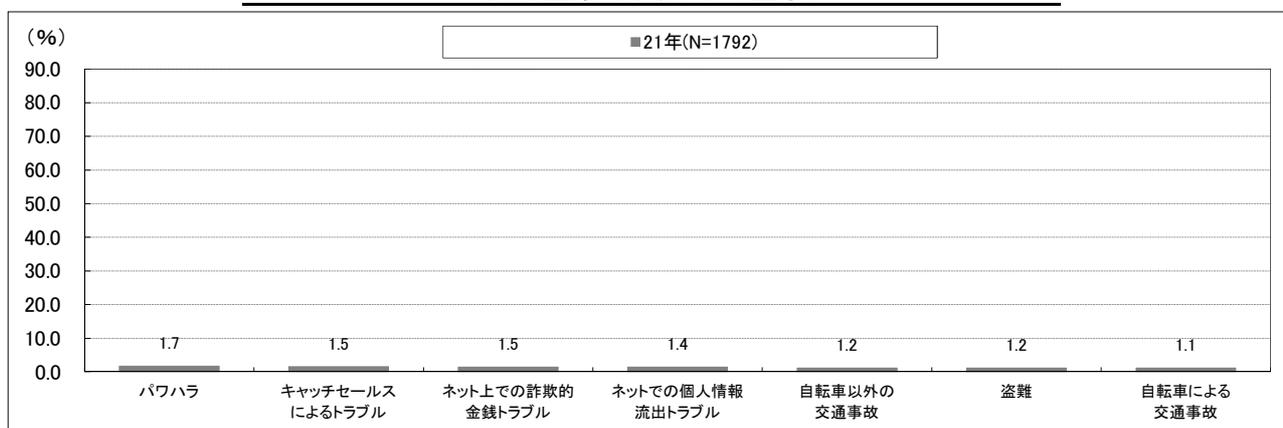
Q21. 日常生活のトラブルについてうかがいます。
あなた自身が大学入学後に遭遇したトラブルを選んでください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学で見ると、およそ8割は「特でない」と回答している。最も多いトラブルは「宗教団体からのしつこい勧誘」で5.9%、「バイト先での金銭や労働環境でのトラブル」が4.1%で続く。
- ・ 学部別で見ると、人間科学部では「特でない」が最も低く72.0%で、「宗教団体からのしつこい勧誘」が9.6%が多い。経営学部では「マルチ商法によるトラブル」が5.6%が多い。
- ・ 学年別で見ると、学年が進むほどトラブルの遭遇経験が多くなる。
- ・ 課程別で見ると、大学院のほうがトラブルの遭遇経験が多く、2割ほどが「宗教団体からのしつこい勧誘」を経験している。

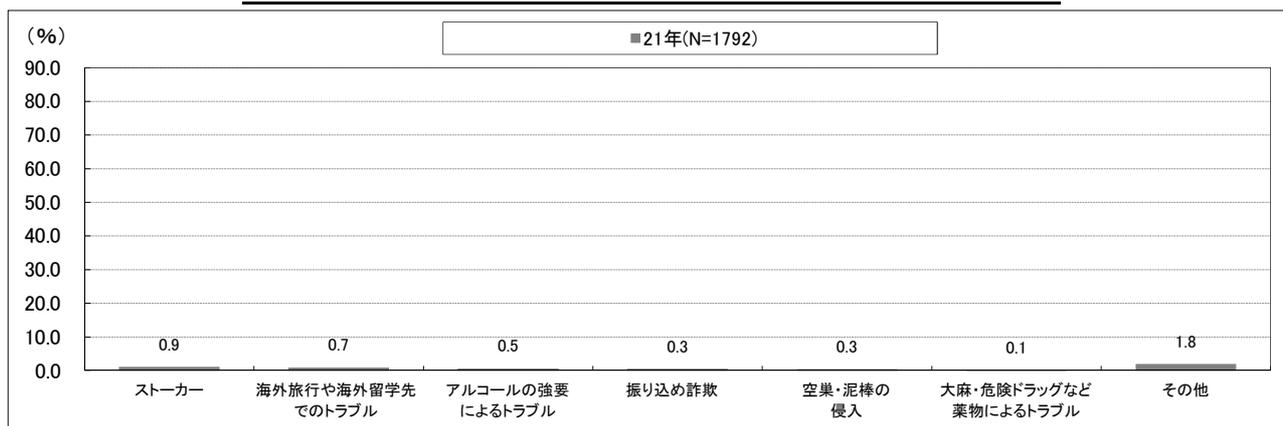
日常生活のトラブル(全学)



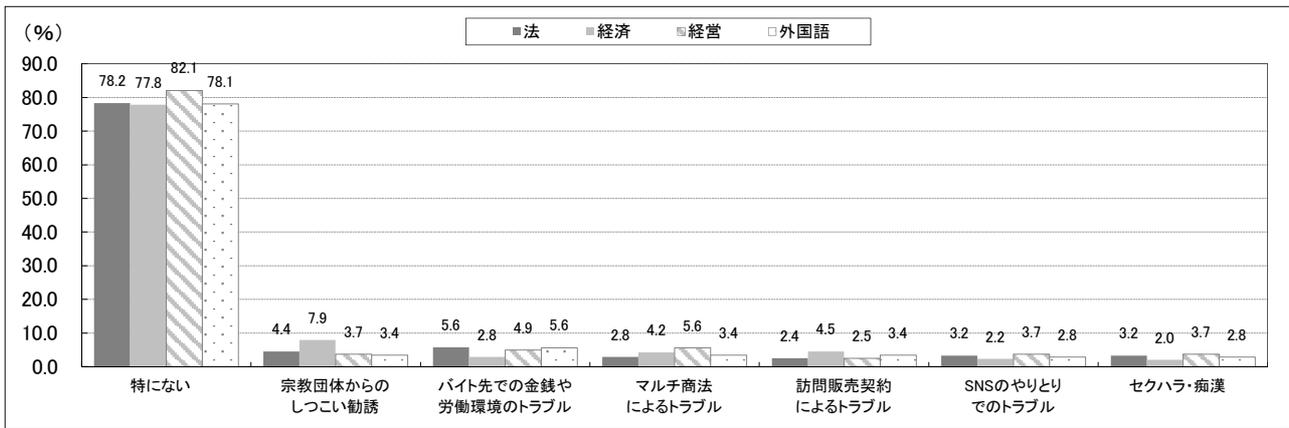
日常生活のトラブル(全学)



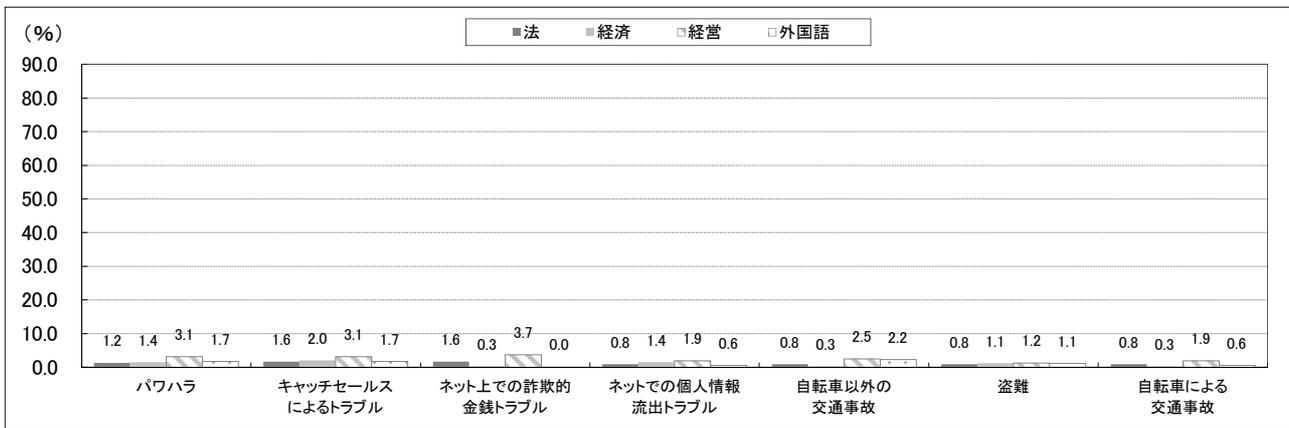
日常生活のトラブル(全学)



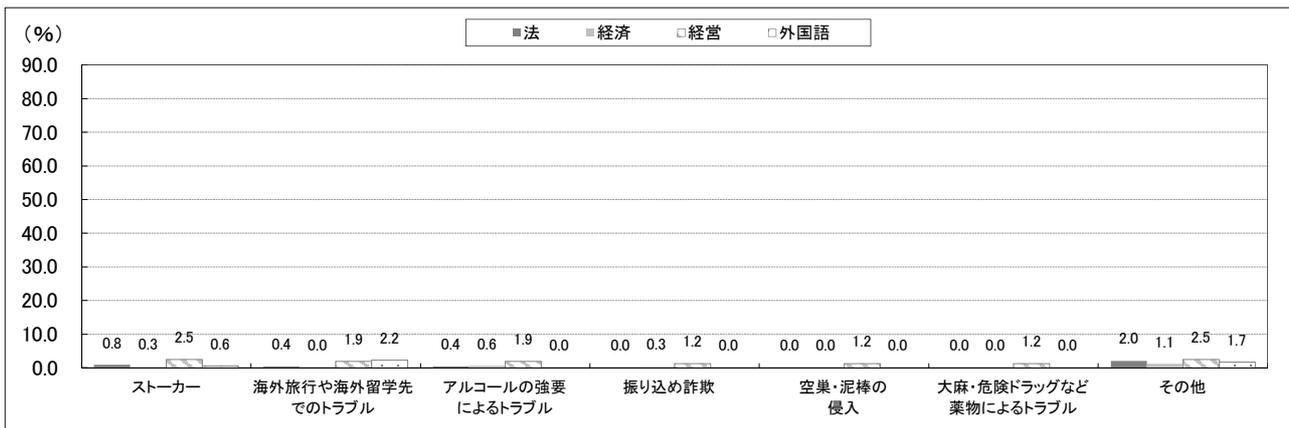
日常生活のトラブル(学部別①)



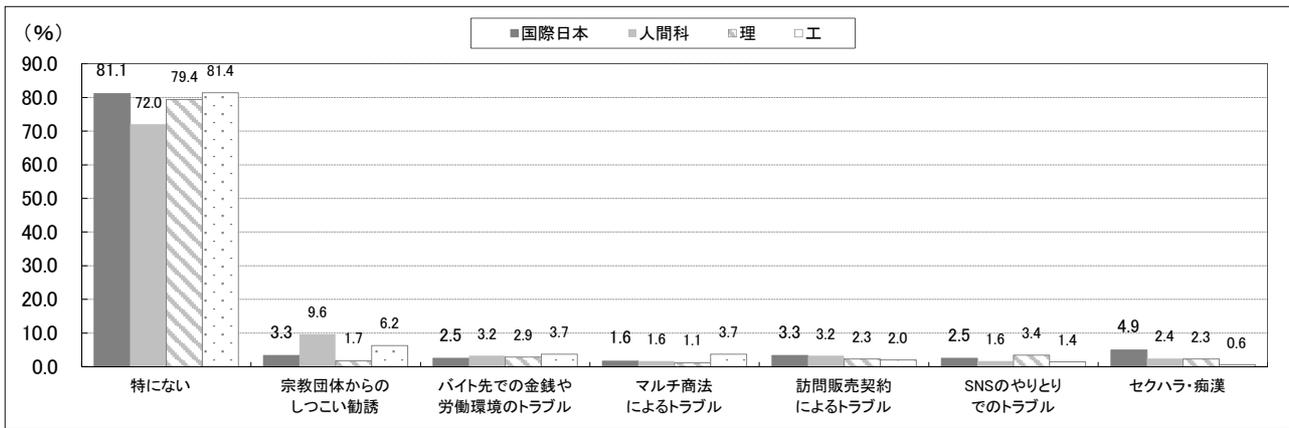
日常生活のトラブル(学部別①)



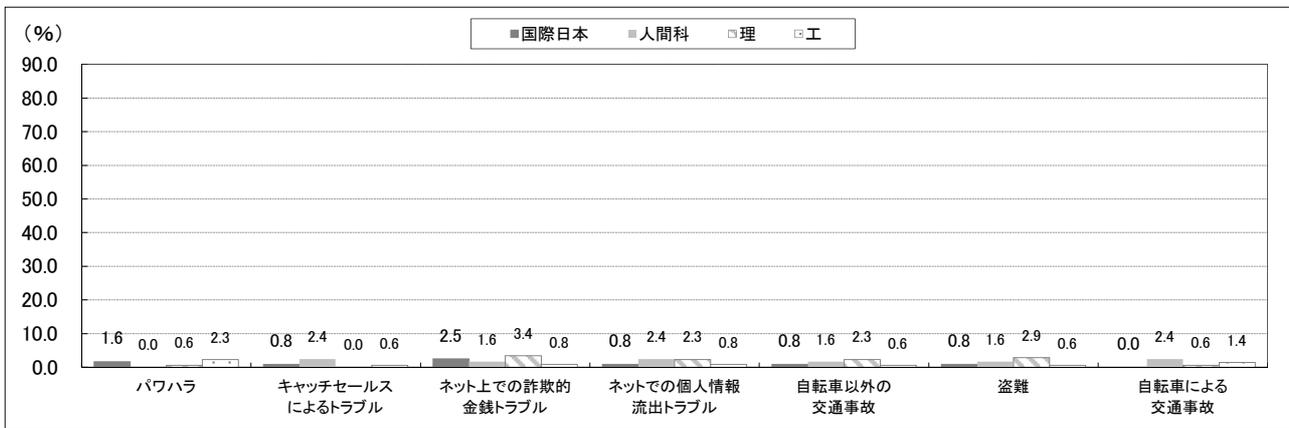
日常生活のトラブル(学部別①)



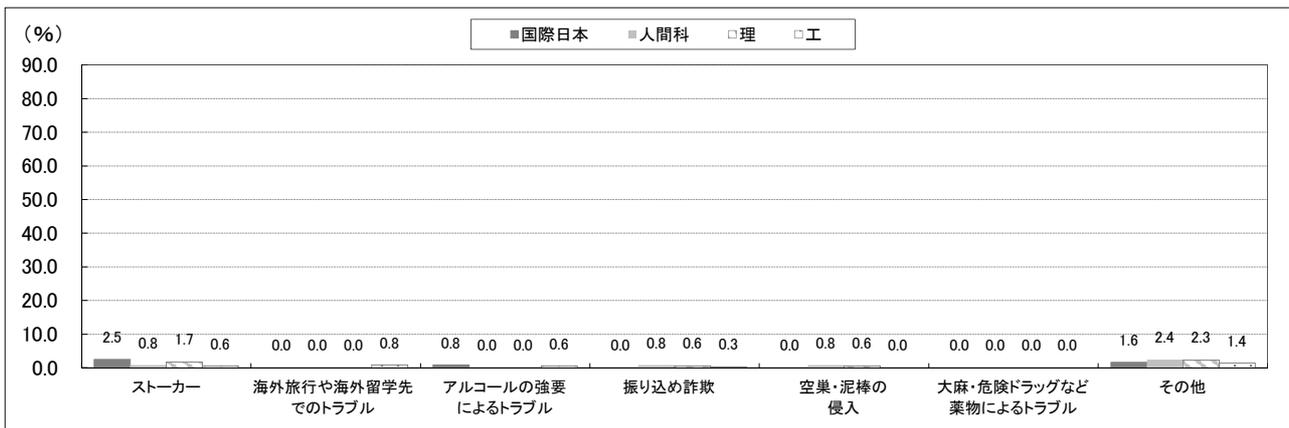
日常生活のトラブル(学部別②)



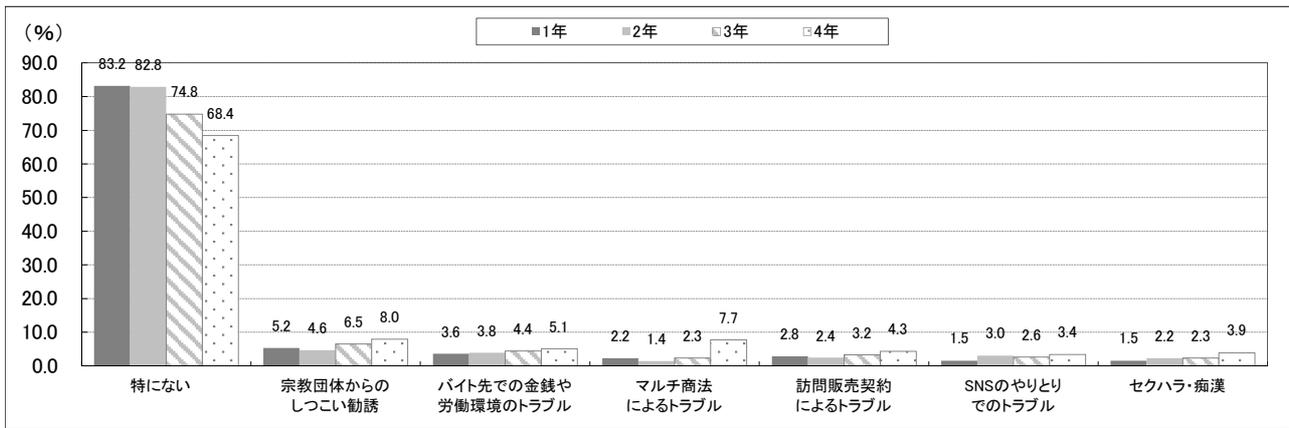
日常生活のトラブル(学部別②)



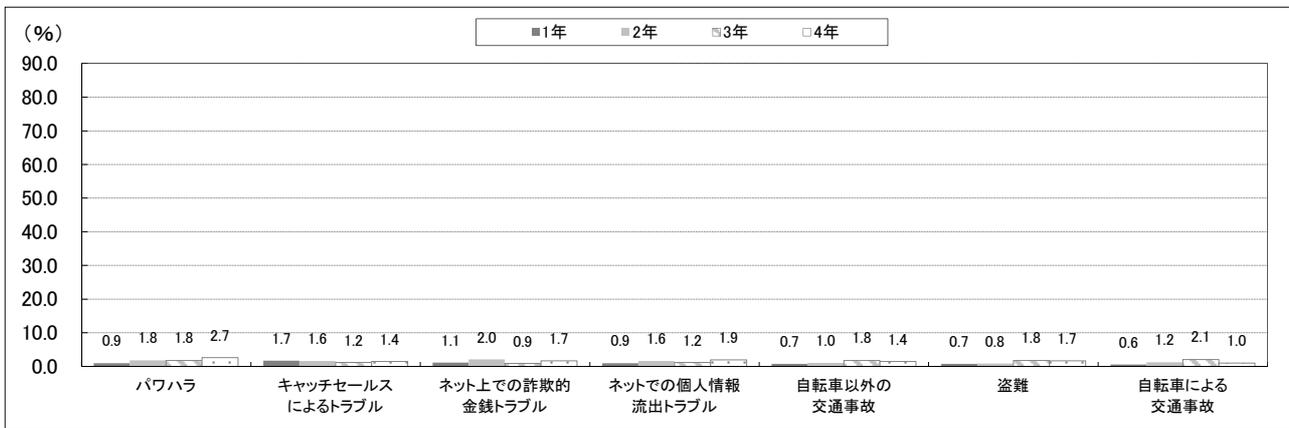
日常生活のトラブル(学部別②)



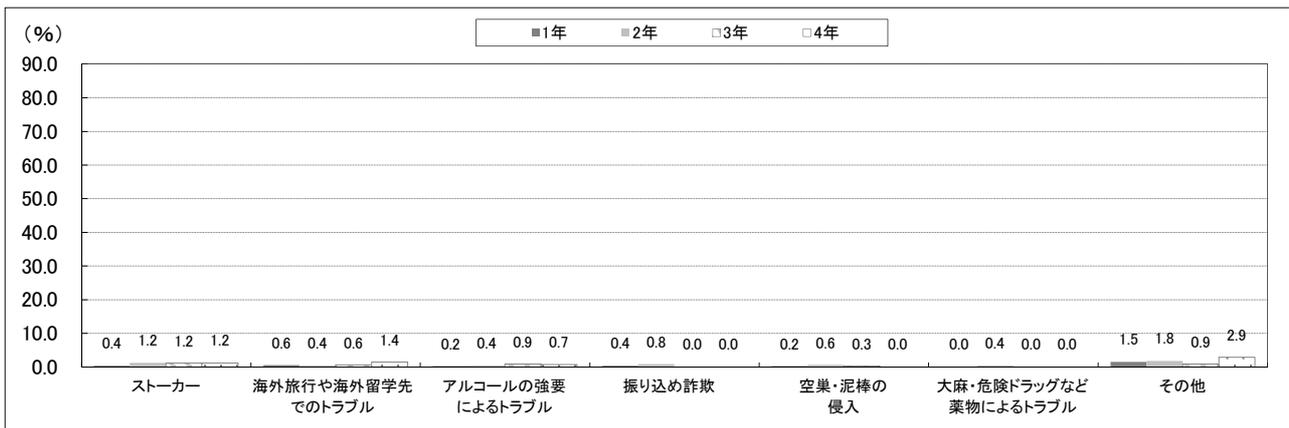
日常生活のトラブル(学年別)



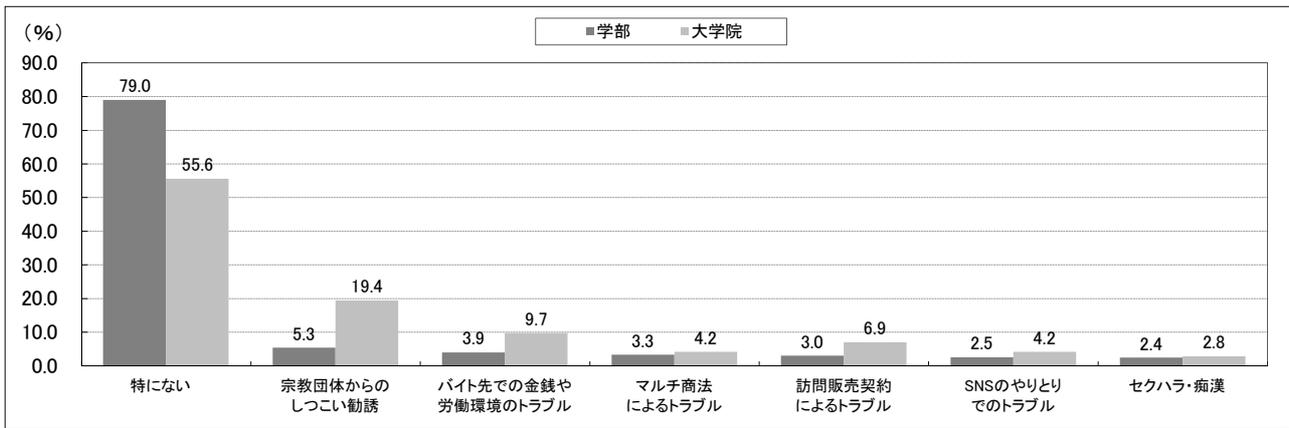
日常生活のトラブル(学年別)



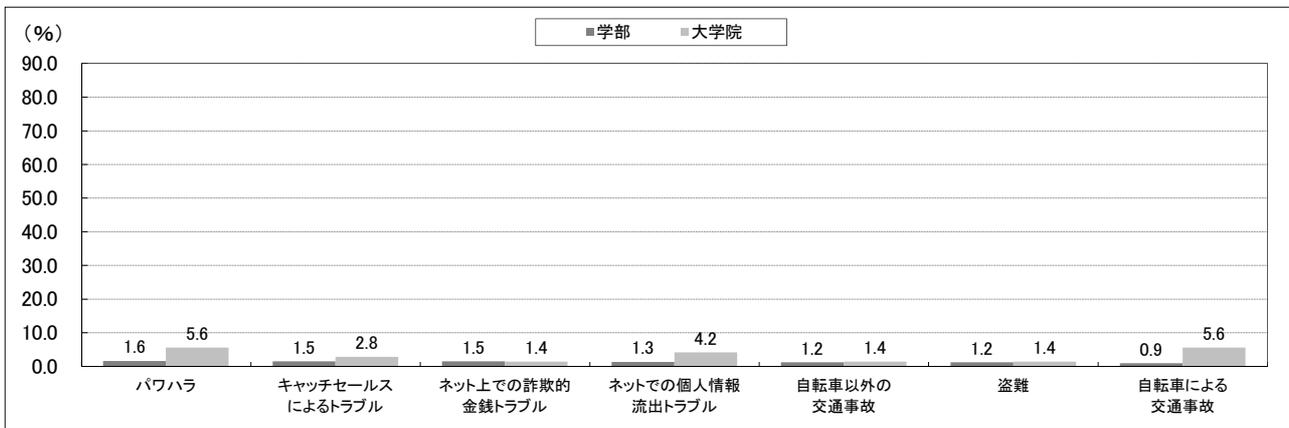
日常生活のトラブル(学年別)



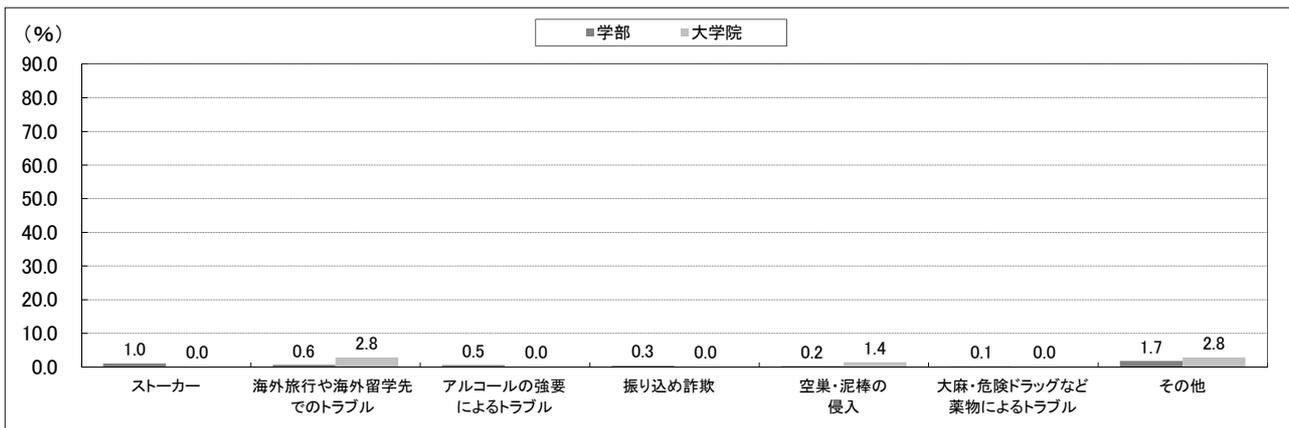
日常生活のトラブル(課程別)



日常生活のトラブル(課程別)



日常生活のトラブル(課程別)



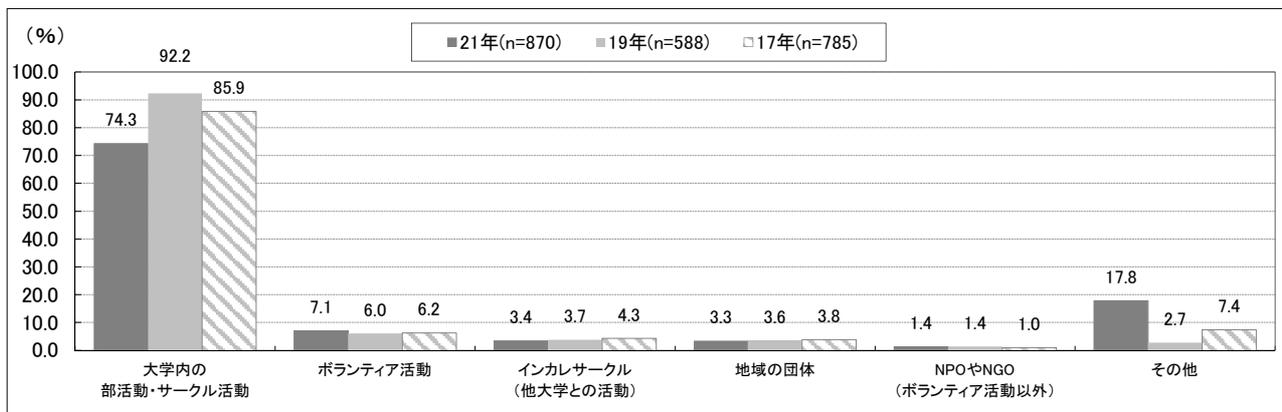
Ⅲ. 課外活動について

1. 部活動やサークル活動への参加について

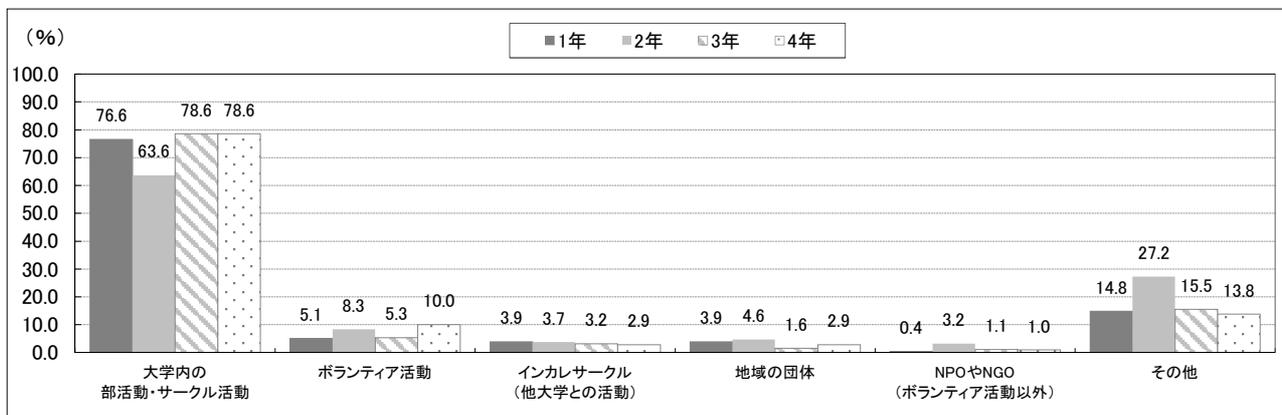
Q22.あなたは部活動やサークル活動などに参加していますか？
部活動やサークル活動に参加している方のみお答えください。
当てはまるものすべてを選択してください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
無回答(部活動やサークル活動などに参加していない)を除いた学生を母集団として集計している。
- ・ 全学で見ると、「大学内の部活動・サークル活動」が最も多く74.3%であった。
- ・ 学年別で見ると、2年次の「大学内の部活動・サークル活動」が低く63.6%であり、他年次と15ポイント程差がある。

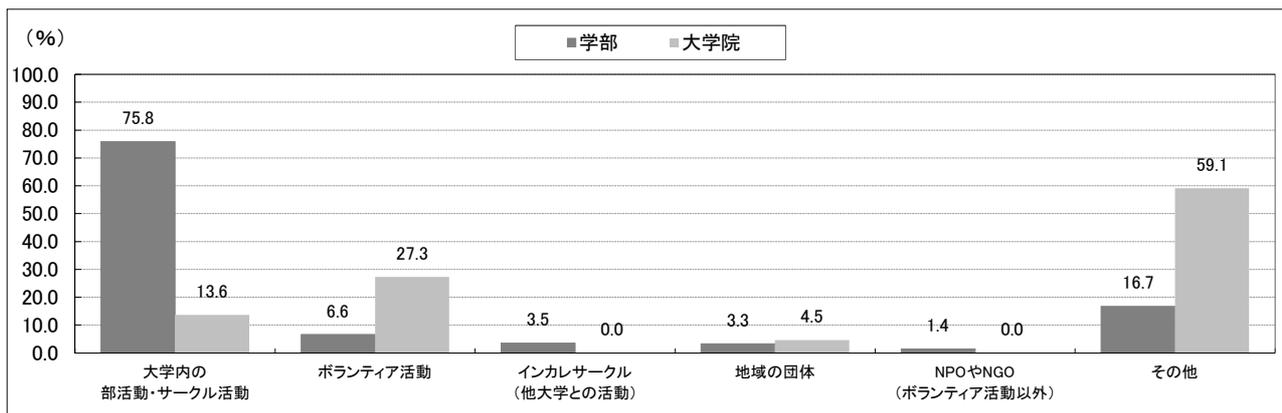
参加している部活動やサークル活動(全学)



参加している部活動やサークル活動(学年別)



参加している部活動やサークル活動(課程別)

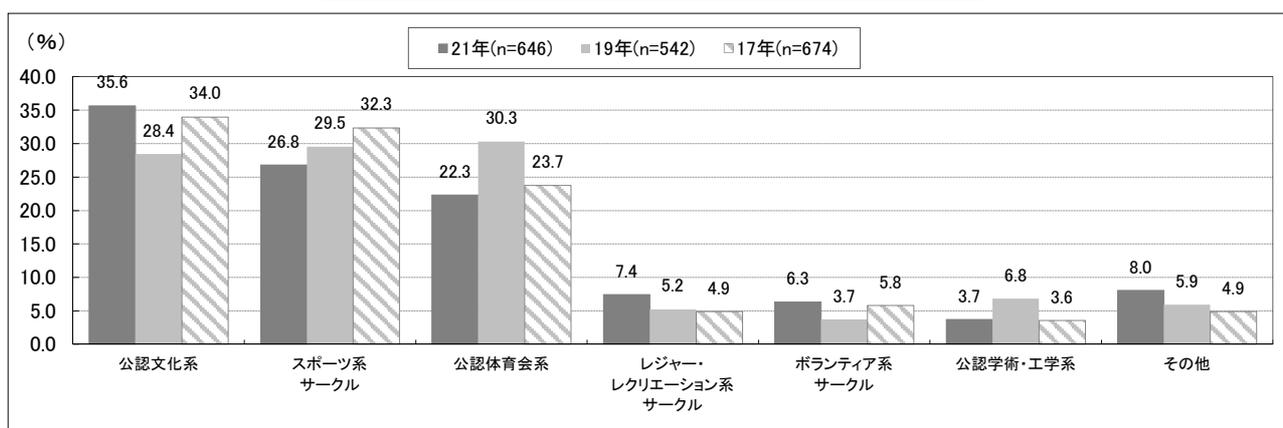


2. 所属団体の活動内容について

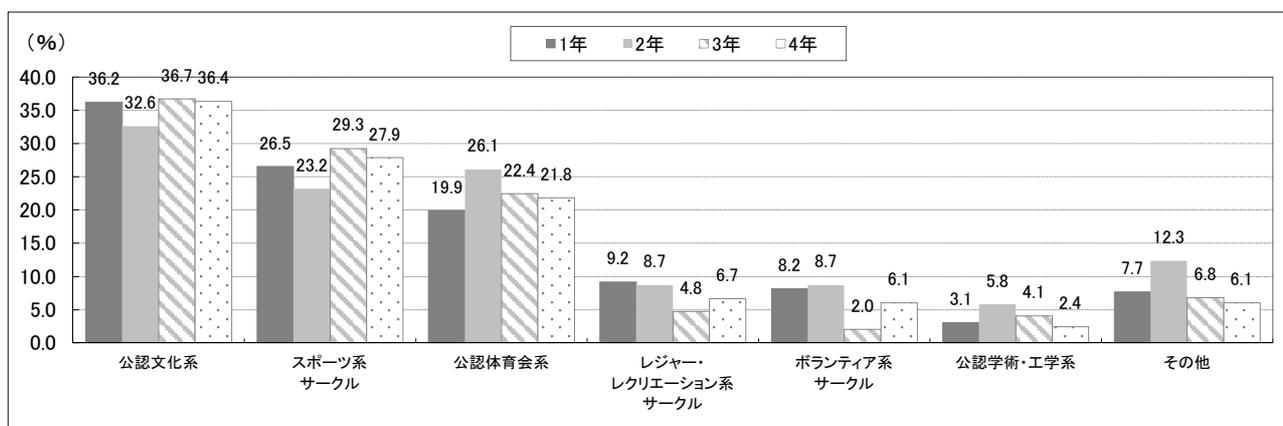
Q23.Q22で①大学内の部活動・サークル活動とお答えの方にお尋ねします。
所属団体の活動内容をお答えください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・全学で見ると、「公認文化系」が35.6%と最も多い。前回(19年)と比べると、「公認文化系」が7.2ポイント増加し、「スポーツ系サークル」は減少傾向が続いている。
- ・学年別で見ると、2年次では「公認文化系」と「スポーツ系サークル」が他年次より低く、一方で「公認体育会系」は他年次より高い。

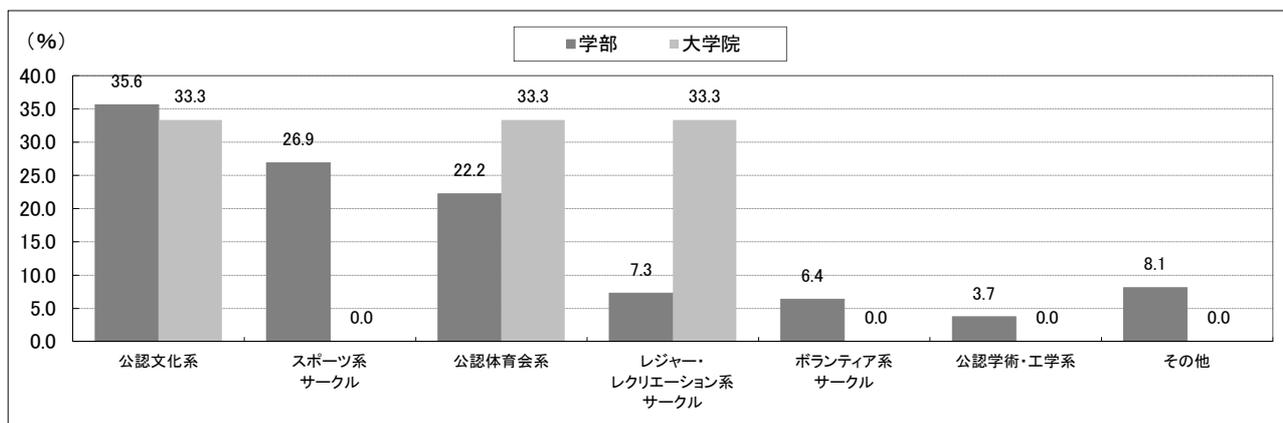
所属団体の活動内容(全学)



所属団体の活動内容(学年別)



所属団体の活動内容(課程別)

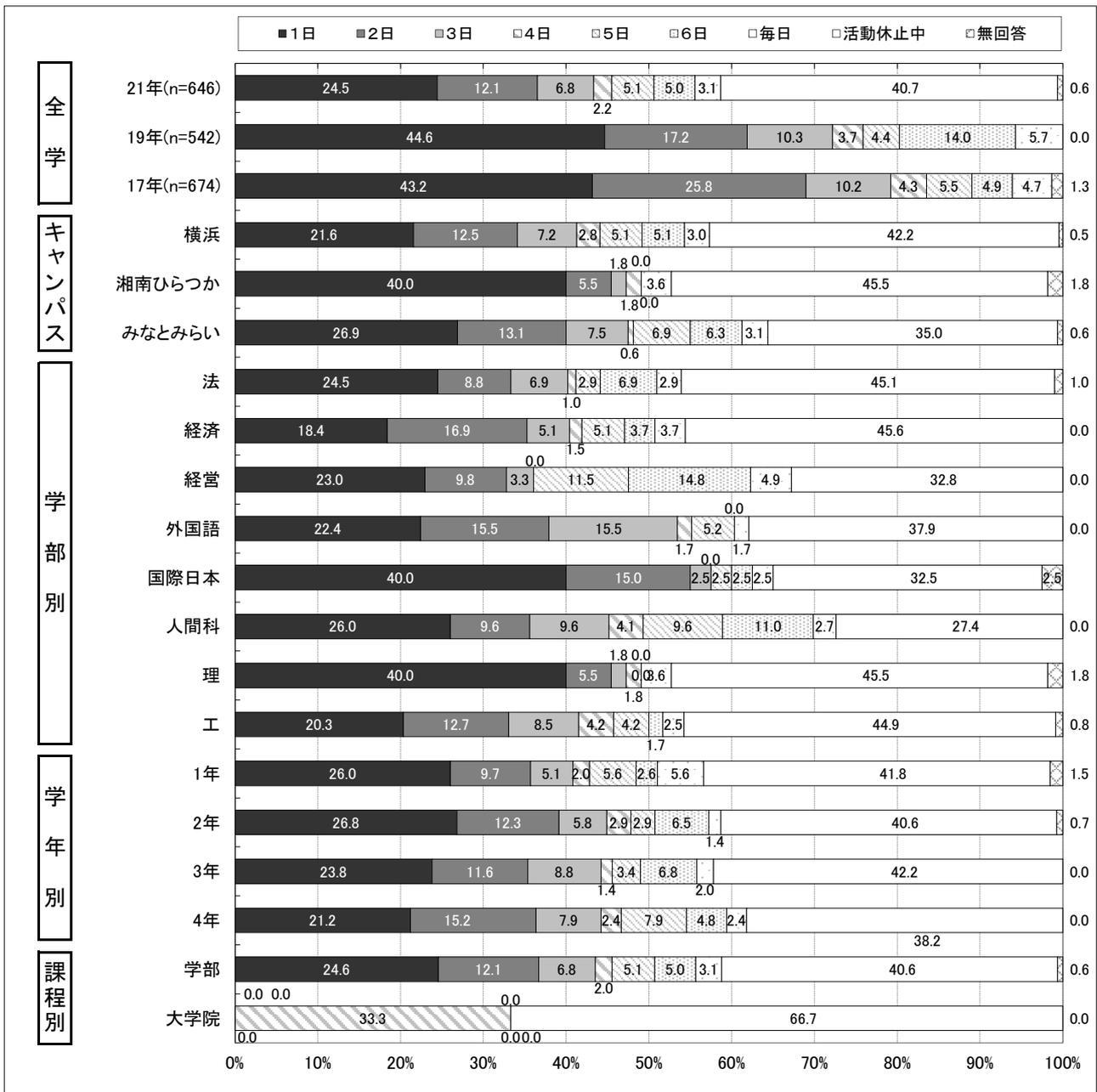


3. 一週間の活動日数について

Q24.Q22で①大学内の部活動・サークル活動とお答えの方にお尋ねします。
一週間の活動日は何日ですか。

- ・ 全学で見ると、4割が「活動休止中」で、4割弱が一週間の活動日が2日以内と回答した。
- ・ キャンパス別で見ると、湘南ひらつかキャンパスでは一週間に3日以上活動している学生の割合が7.2%で、他キャンパスと15ポイント程差がある。
- ・ 学部別で見ると、人間科学部で「活動休止中」が最も少なく27.4%で、他学部と比較して5～15ポイント程高い。

一週間の活動日(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)



IV. 図書館の利用について

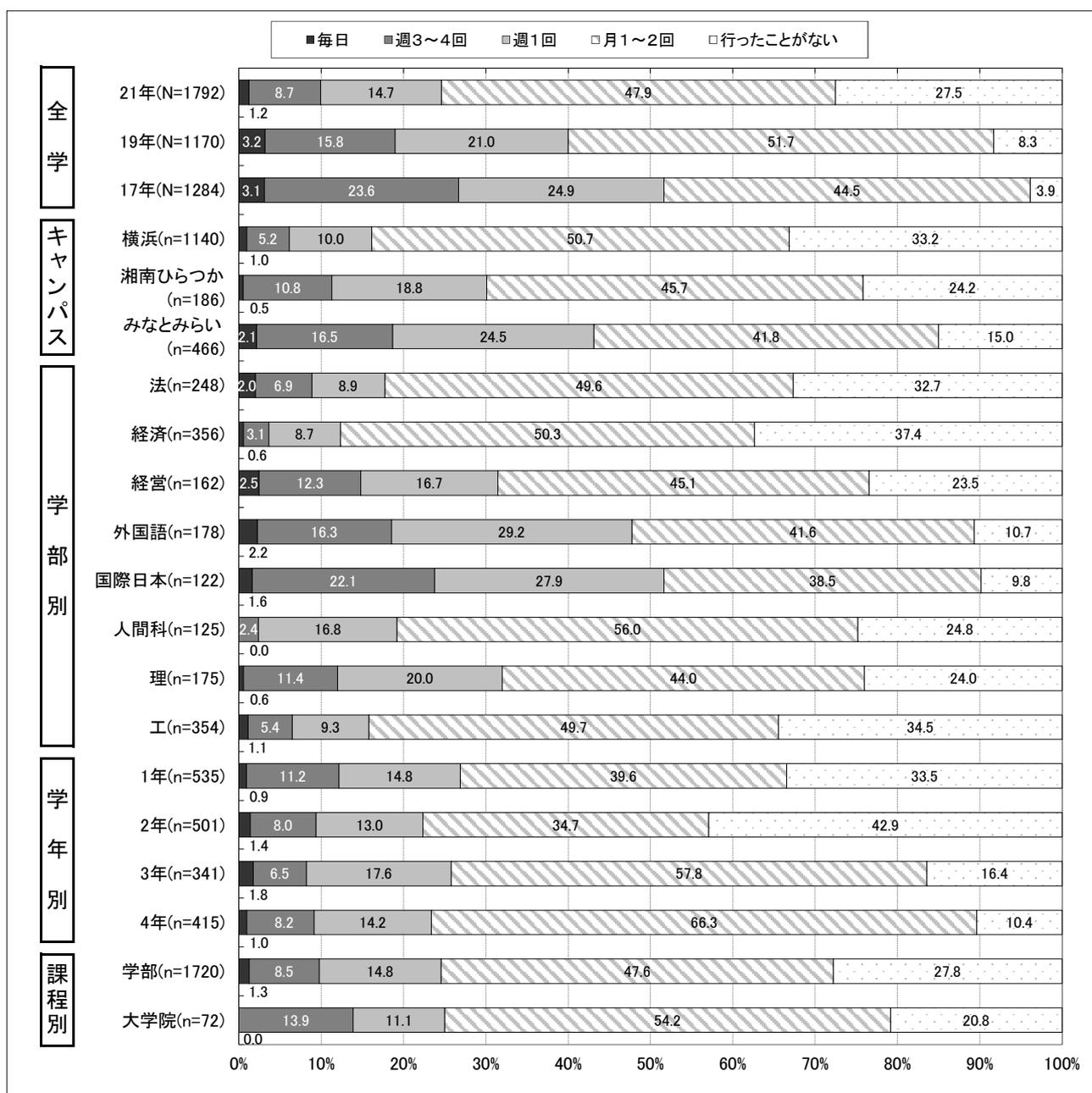
1. 図書館の利用頻度と利用目的

Q25. 図書館の利用頻度はどのくらいですか。該当する番号1つを選択してください。

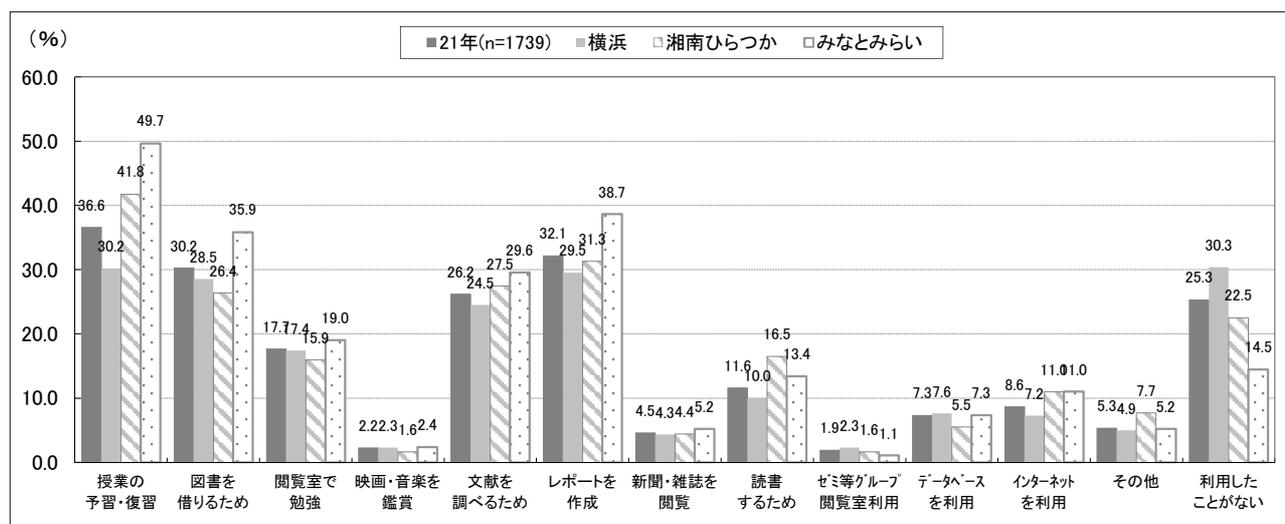
Q26. 図書館をどのように利用していますか。該当する番号すべてを選択してください。

- ・ 全学で見ると、およそ半数の学生が「月1～2回」と回答している。今回は「行ったことがない」が27.5%である。
- ・ キャンパス別にみると、「週1回」以上利用する学生は、みなとみらいキャンパスが最も高く、43.1%である。横浜キャンパスでは、「週1回」以上利用が最も低く、16.2%である。
- ・ 学部別で見ると、「週1回」以上利用していると回答した学生の割合は、国際日本学部、外国語学部、理学部の順で多い。
- ・ 学年別で見ると、2年次では「行ったことがない」が42.9%となっている。
- ・ 課程別で見ると、あまり大きな差はみられない。

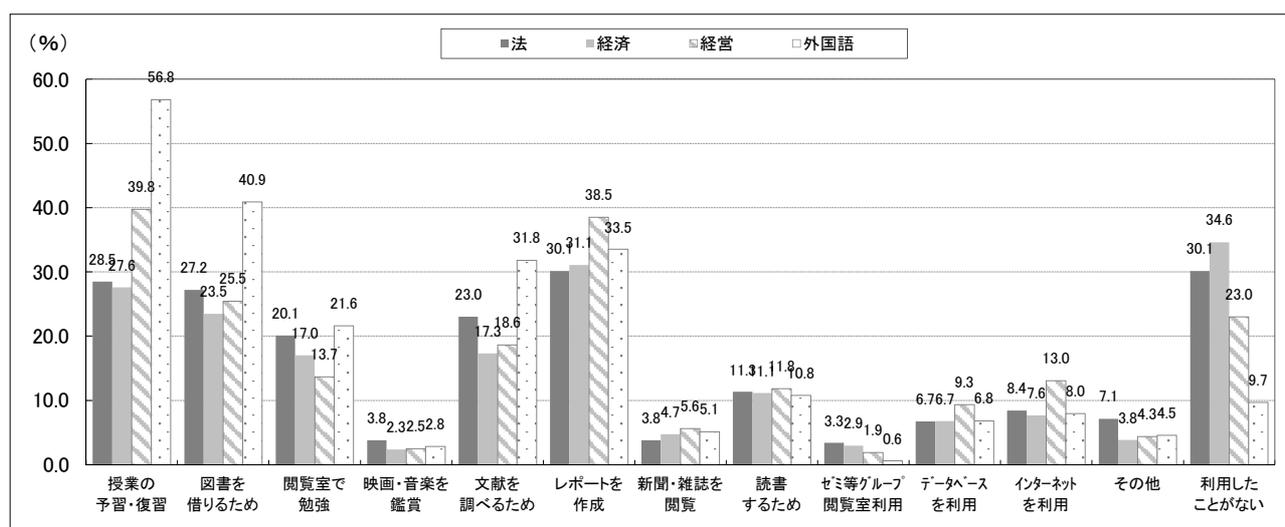
図書館の利用頻度(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)



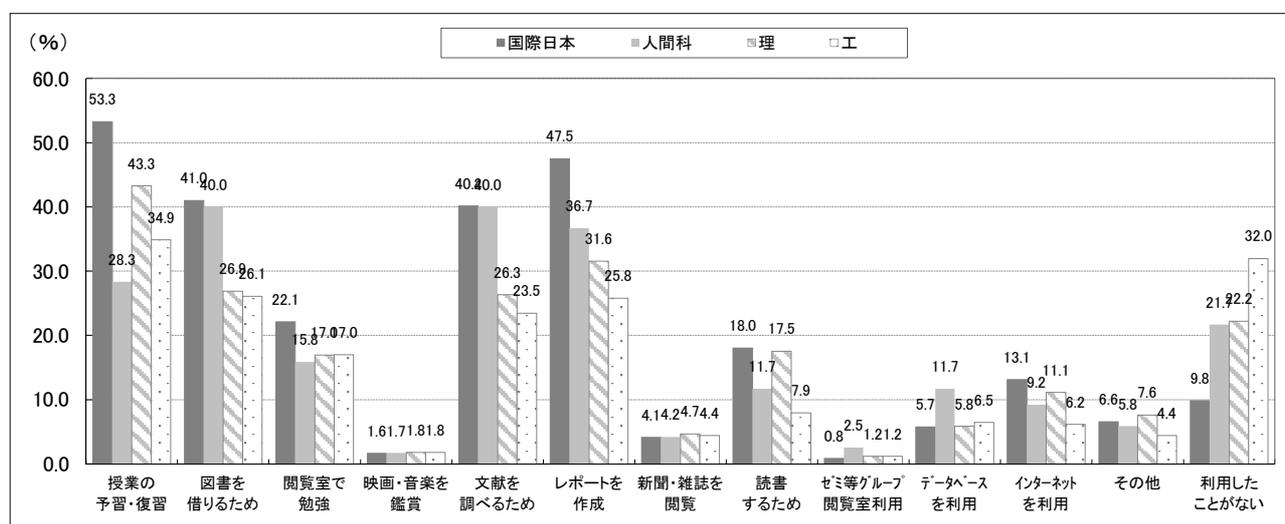
図書館の利用目的(全学／キャンパス)



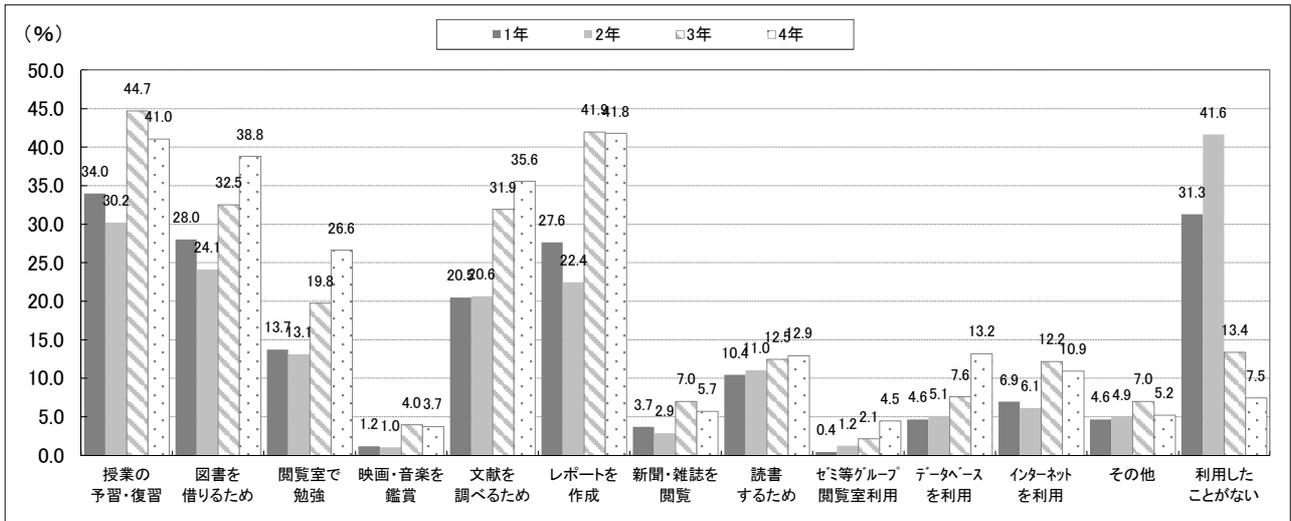
図書館の利用目的(学部別①)



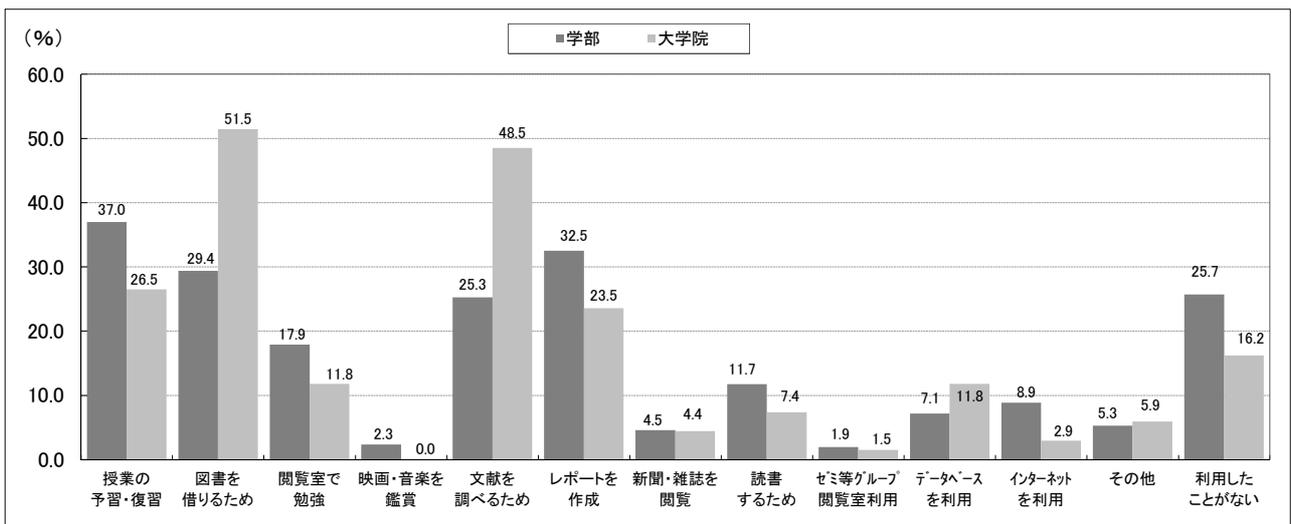
図書館の利用目的(学部別②)



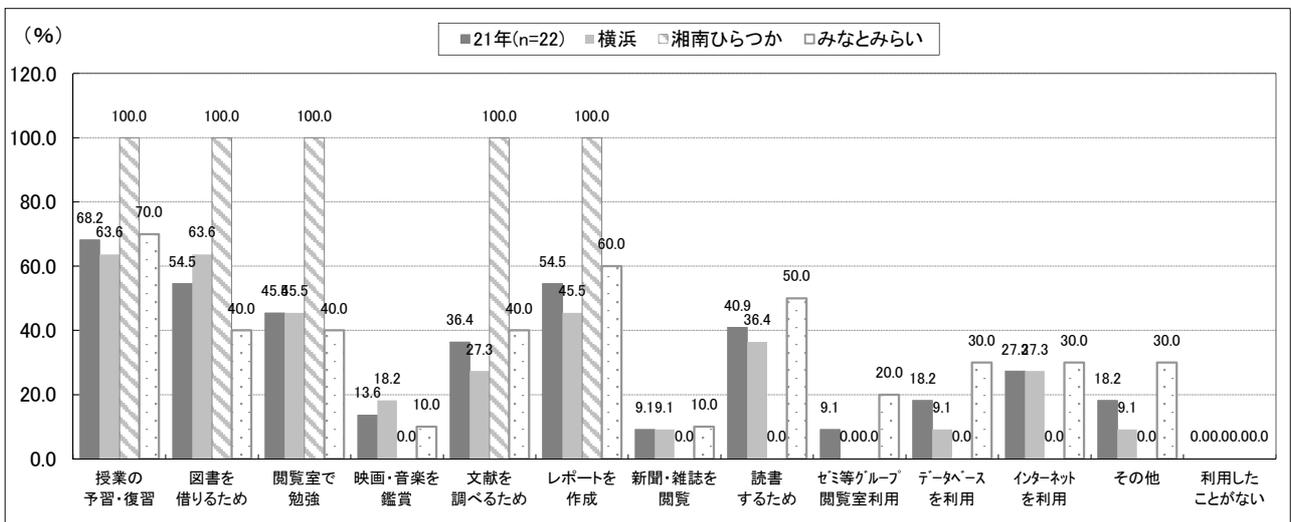
図書館の利用目的(学年別)



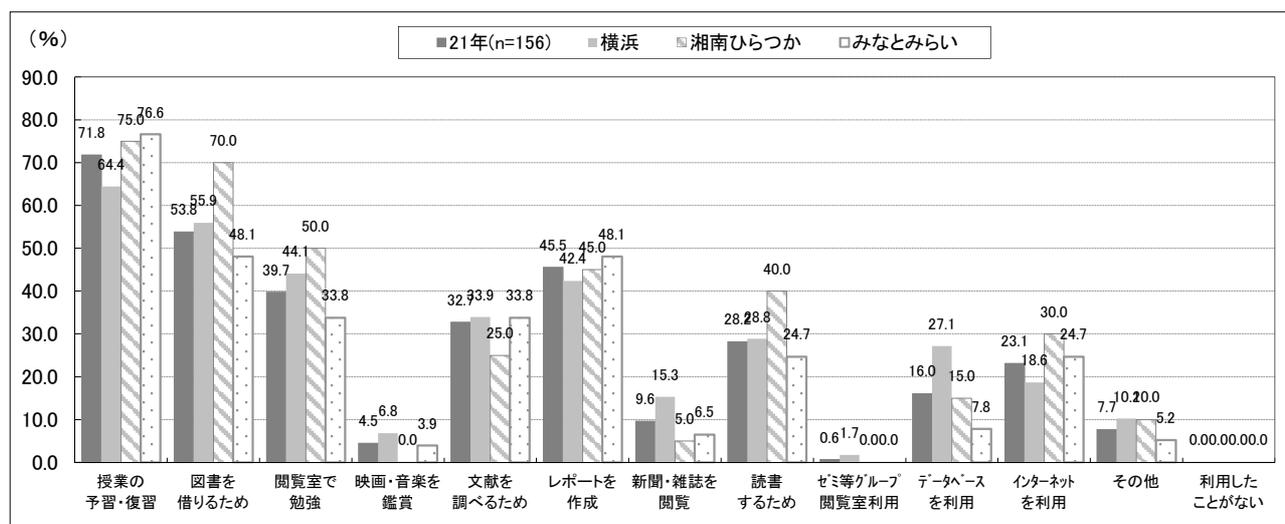
図書館の利用目的(課程別)



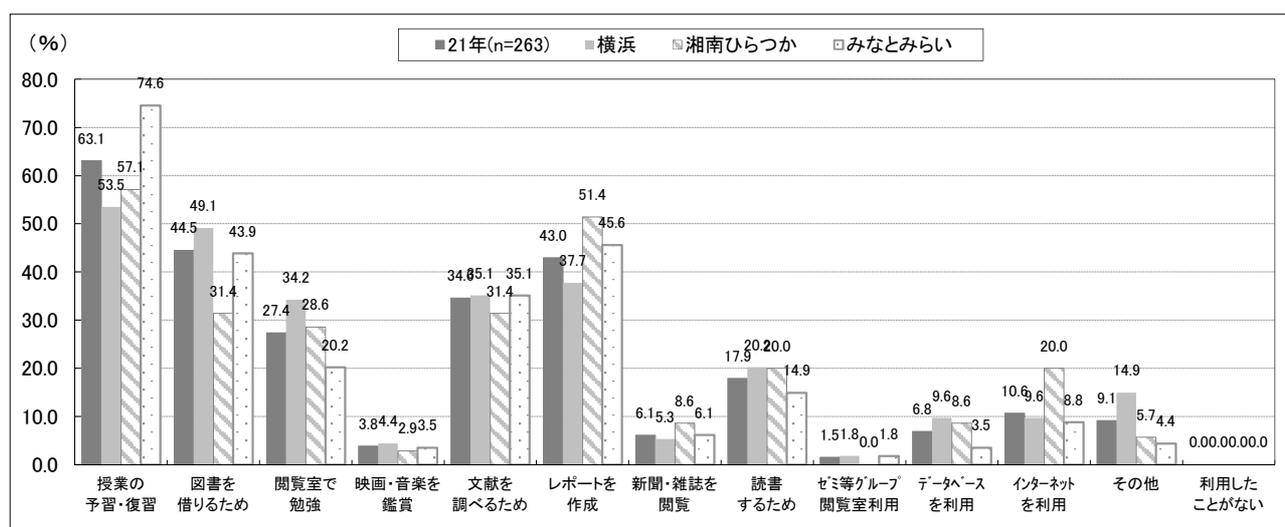
図書館の利用目的【毎日利用】(全学/キャンパス)



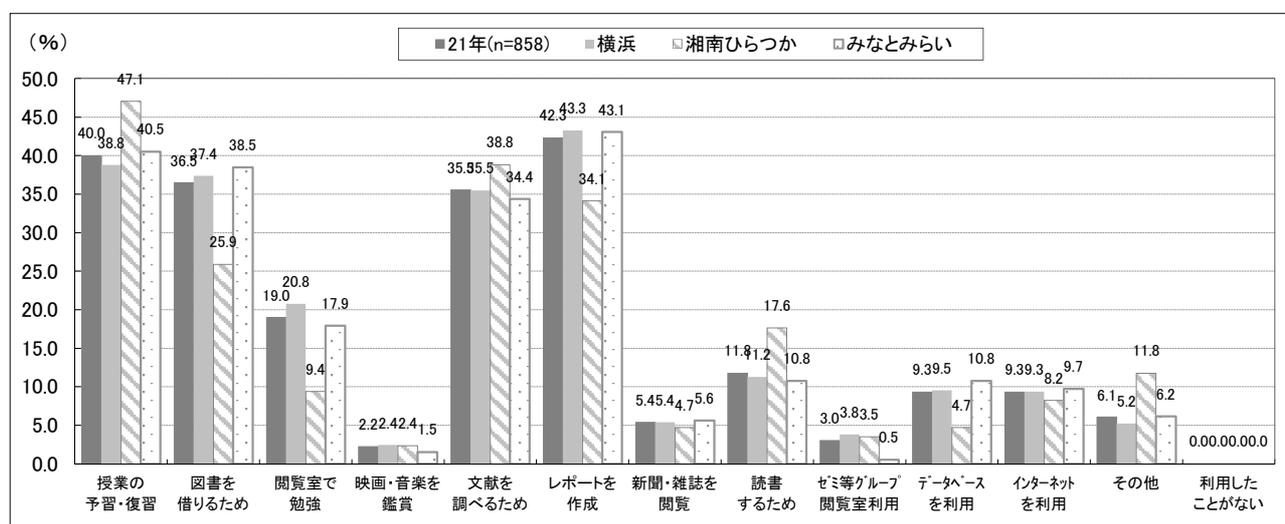
図書館の利用目的【週3～4回利用】(全学／キャンパス)



図書館の利用目的【週1回利用】(全学／キャンパス)



図書館の利用目的【月1～2回利用】(全学／キャンパス)



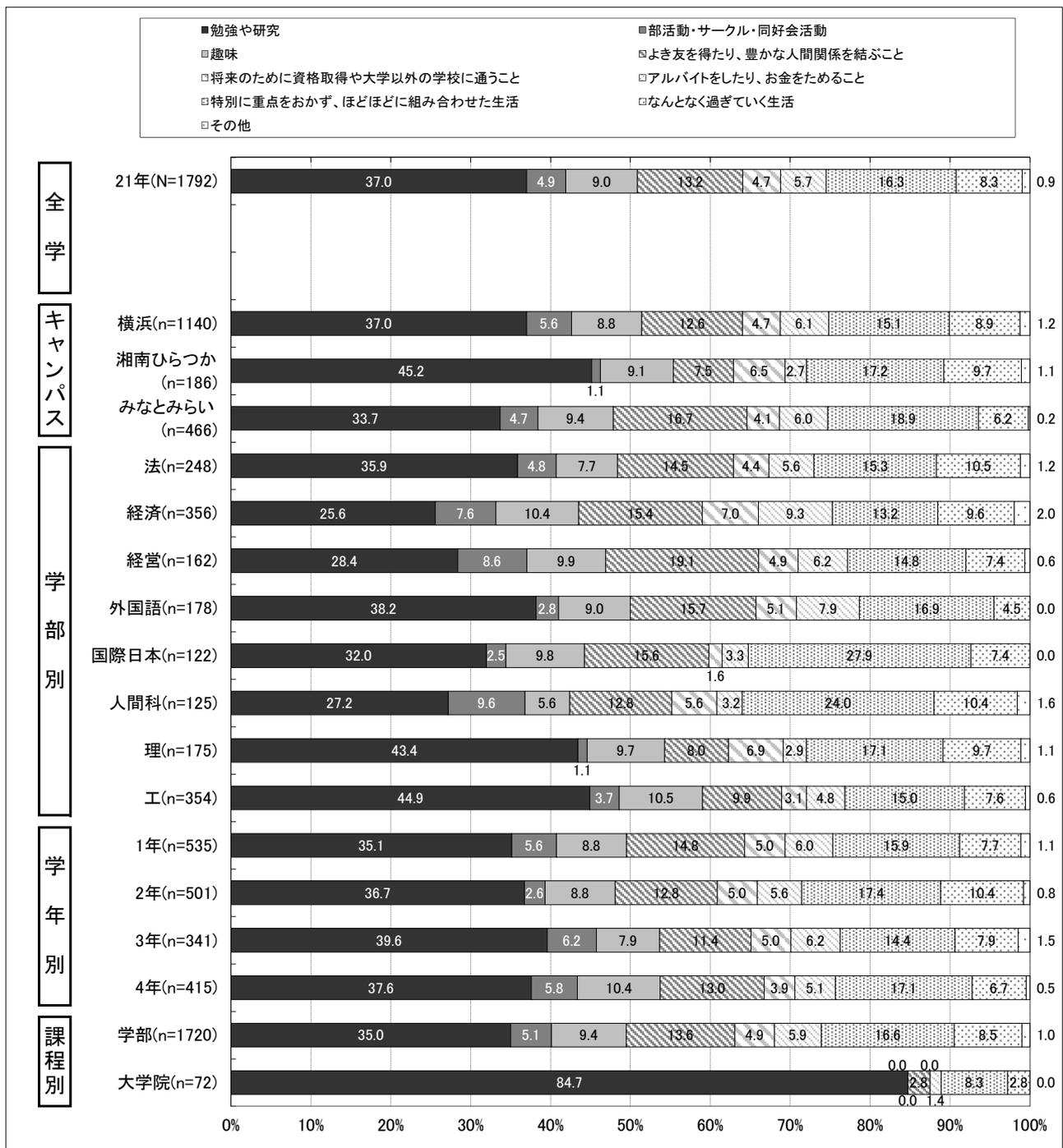
V. 学生支援体制について

1. 学生生活で重点をおいていること

Q27. 大学生活の中で、現在最も重点をおいていることを選んでください。

- ・ 全学で見ると、「勉強や研究」が37.0%、次いで「特別に重点をおかず、ほどほどに組み合わせた生活」が16.3%、「よき友を得たり、豊かな人間関係を結ぶこと」が13.2%で続いている。
- ・ キャンパス別で見ると、湘南ひらつかキャンパスでは「勉強や研究」が45.2%と高く、他キャンパスと10ポイント前後の差がある。
- ・ 学部別で見ると、理学部・工学部で「勉強や研究」が高く、国際人間学部では「特別に重点をおかず、ほどほどに組み合わせた生活」が高い。
- ・ 学年別で見ると、大きな差はみられない。
- ・ 課程別で見ると、大学院では「勉強や研究」が高く、8割を超えている。

現在最も重点をおいていること(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)



2. 学生生活満足度(4段階評価)

Q28.あなたは学生生活に関わる次のことに、どの程度満足していますか。
以下の各項目についてあなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- ・項目別に今回(21年)の全学での満足度(「ある程度満足している」以上の回答率合計)をみていくと、「校舎などの施設」が72.8%で最も高く、次いで「図書館」が61.7%で続く。
- ・「校舎などの施設」は、みなとみらいキャンパスの満足度が高く83.7%である。学部別では、国際日本学部の満足度が86.0%で最も高い。学年別では2年次の満足度が66.9%で最も低い。課程別ではあまり差はみられない。
- ・「図書館」は、みなとみらいキャンパスの満足度が高く78.8%である。学部別では、外国語学部の満足度が84.8%で最も高い。学年別では、4年次、3年次、1年次、2年次の順に満足度が高く、学年間はおよそ10ポイント差がある。課程別では大きな差はみられなかった。
- ・「情報処理の設備」は、キャンパス別で大きな差はみられなかった。学部別では、人間科学部が75.2%で最も満足度が高い。学年別では、4年次が75.2%で最も満足度が高い。課程別では、学部のほうが満足度が高い。
- ・「実験・実習・演習等の設備」は、湘南ひらつかキャンパスが20ポイントほど満足度が高い。学部別では、理学部と工学部の満足度が70%前後と高い。課程別では、大学院が学部より20ポイントほど満足度が高い。
- ・「学食」は、みなとみらいキャンパス・横浜キャンパスでは満足度が60%をこえ、湘南ひらつかキャンパスとは10ポイント以上の差がある。学部別では、理学部の満足度が低い。学年別では、2年次の満足度が低い。
- ・「健康管理」は、キャンパスによる差があまりみられない。学部別では、経営学部と国際日本学部、理学部の満足度が6割を下回った。学年別では、4年次が高く、2年次が低い。課程別では、大学院の満足度が学部より低い。
- ・「海外留学制度」は、全学で65.4%の学生が「経験していない」と回答している。
- ・「大学からの広報・掲示」は、全学で満足度が59.6%と前回から10ポイント近く増加した。学部別では、理学部が69.8%と最も満足度が高い。課程別では、あまり差がみられない。
- ・後半ページには、「経験していない」という回答を母集団から外して点数化し、平均点をグラフ化している。全学でみると、「図書館」「実験・実習・演習等の設備」が2.99点で最も高く、「大学からの広報・掲示」が2.73点で最も低い。

学生生活満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

		A. 校舎などの施設について					B. 図書館について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	21年(N=1792)	21.0	51.8	17.4	6.1	3.6	22.4	39.3	12.1	5.6	20.6
	19年(N=1170)	16.6	50.9	21.6	9.2	1.6	30.3	52.3	9.7	3.0	4.8
	17年(N=1284)	20.6	58.9	15.2	5.1	0.3	32.2	55.0	7.9	2.9	2.0
キャンパス	横浜(n=1140)	13.8	56.1	18.8	7.2	4.2	15.3	38.1	14.6	7.7	24.4
	湘南ひらつか(n=186)	15.1	48.9	25.3	7.5	3.2	24.2	46.2	8.6	2.2	18.8
	みなとみらい(n=466)	41.2	42.5	10.9	3.0	2.4	39.3	39.5	7.3	1.9	12.0
学部別	法(n=248)	11.7	58.1	20.2	6.5	3.6	13.7	36.3	19.0	7.3	23.8
	経済(n=356)	14.3	57.6	17.1	6.7	4.2	17.1	40.4	11.8	4.5	26.1
	経営(n=162)	37.0	44.4	9.9	3.7	4.9	31.5	38.9	7.4	1.2	21.0
	外国語(n=178)	43.8	40.4	12.4	2.2	1.1	45.5	39.3	5.6	2.2	7.3
	国際日本(n=122)	42.6	43.4	10.7	2.5	0.8	41.0	41.0	9.8	1.6	6.6
	人間科(n=125)	11.2	64.8	16.0	4.8	3.2	16.0	44.0	14.4	6.4	19.2
	理(n=175)	14.3	49.1	25.7	8.0	2.9	24.6	46.3	8.6	1.7	18.9
工(n=354)	15.5	50.3	21.2	9.0	4.0	13.0	34.5	14.1	11.9	26.6	
学年別	1年(n=535)	25.0	51.4	15.1	3.9	4.5	23.7	34.0	12.9	4.3	25.0
	2年(n=501)	19.6	47.3	18.2	8.8	6.2	19.2	29.1	9.6	4.6	37.5
	3年(n=341)	18.8	54.0	19.6	6.7	0.9	20.8	48.1	12.6	10.3	8.2
	4年(n=415)	19.5	55.9	17.6	5.3	1.7	26.0	51.1	13.5	4.8	4.6
課程別	学部(n=1720)	21.2	51.8	17.6	6.1	3.4	22.4	39.2	12.0	5.5	20.8
	大学院(n=72)	18.1	51.4	13.9	6.9	9.7	22.2	40.3	13.9	8.3	15.3

学生生活満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

		C.情報処理の設備について					D.実験・実習・演習等の設備について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	21年(N=1792)	17.5	42.9	12.9	4.3	22.4	14.0	36.0	8.5	3.0	38.5
	19年(N=1170)	18.9	50.9	17.8	8.1	4.4	17.2	44.4	14.6	5.5	18.4
	17年(N=1284)	21.9	56.2	14.8	3.8	3.3	17.9	46.0	9.3	2.8	24.1
キャンパス	横浜(n=1140)	15.2	44.9	13.5	4.5	21.9	11.4	36.6	9.3	3.0	39.7
	湘南ひらつか(n=186)	15.6	48.9	15.6	4.8	15.1	20.4	48.9	9.7	2.2	18.8
	みなとみらい(n=466)	24.0	35.6	10.3	3.6	26.4	17.6	29.6	6.0	3.4	43.3
学部別	法(n=248)	11.7	41.1	11.7	4.0	31.5	6.5	23.8	6.5	1.6	61.7
	経済(n=356)	13.5	41.9	12.4	4.2	28.1	5.6	23.6	6.7	2.2	61.8
	経営(n=162)	17.3	35.2	16.0	2.5	29.0	13.6	33.3	8.0	2.5	42.6
	外国語(n=178)	33.1	37.6	3.9	3.9	21.3	20.8	30.3	2.8	3.4	42.7
	国際日本(n=122)	20.5	33.6	11.5	4.1	30.3	18.9	23.8	8.2	3.3	45.9
	人間科(n=125)	15.2	60.0	9.6	2.4	12.8	6.4	42.4	11.2	2.4	37.6
	理(n=175)	16.0	48.0	14.9	5.1	16.0	20.0	48.6	9.1	2.3	20.0
	工(n=354)	18.4	46.9	16.1	5.1	13.6	20.9	54.2	13.0	4.8	7.1
学年別	1年(n=535)	17.8	41.5	12.3	3.6	24.9	14.6	34.0	7.5	1.9	42.1
	2年(n=501)	11.6	32.5	10.0	5.2	40.7	11.6	31.5	6.4	4.0	46.5
	3年(n=341)	19.9	48.4	15.0	5.3	11.4	15.2	37.2	10.3	4.1	33.1
	4年(n=415)	22.4	52.8	15.4	3.4	6.0	14.9	43.1	10.8	2.4	28.7
課程別	学部(n=1720)	17.5	43.1	12.5	4.1	22.8	13.7	35.5	8.4	2.9	39.6
	大学院(n=72)	18.1	38.9	22.2	8.3	12.5	20.8	50.0	11.1	5.6	12.5

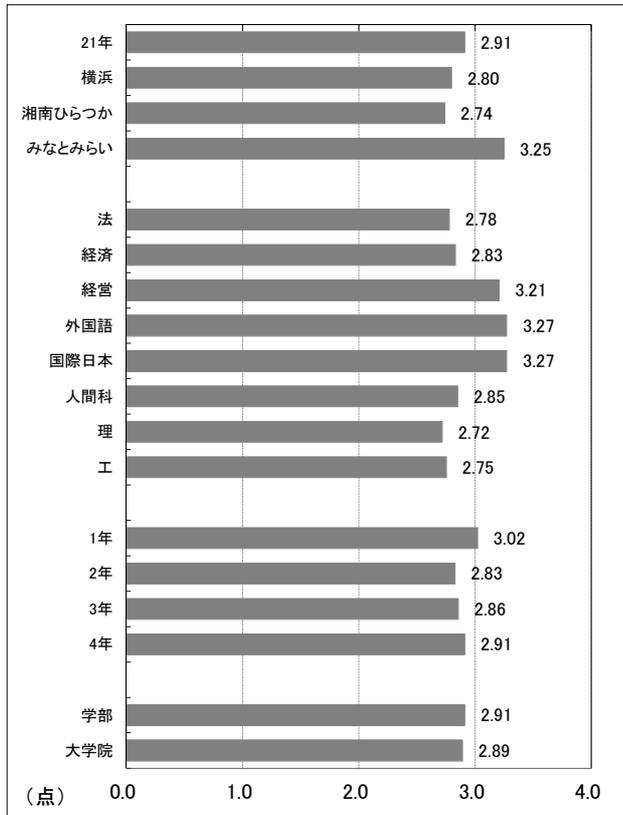
		E.学食について					F.健康管理について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	21年(N=1792)	21.1	39.6	17.0	7.9	14.5	17.2	44.1	12.3	4.2	22.1
	19年(N=1170)	17.5	34.8	25.4	16.5	5.8	17.6	45.7	16.7	5.5	14.5
	17年(N=1284)	19.3	42.7	22.6	10.3	5.1	19.9	53.0	12.0	2.6	12.5
キャンパス	横浜(n=1140)	19.5	40.7	16.7	7.2	16.0	15.9	46.3	12.1	4.1	21.6
	湘南ひらつか(n=186)	20.4	28.0	23.7	18.3	9.7	13.4	45.2	15.1	4.3	22.0
	みなとみらい(n=466)	25.3	41.6	15.0	5.4	12.7	22.1	38.4	11.8	4.3	23.4
学部別	法(n=248)	20.2	43.5	11.7	6.9	17.7	16.1	47.2	9.7	3.2	23.8
	経済(n=356)	20.2	42.4	14.9	4.5	18.0	17.7	46.3	10.1	3.4	22.5
	経営(n=162)	22.8	41.4	13.6	4.3	17.9	19.1	38.3	9.9	3.7	29.0
	外国語(n=178)	27.5	41.6	18.5	5.1	7.3	28.1	39.3	12.9	5.6	14.0
	国際日本(n=122)	25.4	41.8	12.3	7.4	13.1	18.0	37.7	11.5	3.3	29.5
	人間科(n=125)	14.4	45.6	23.2	2.4	14.4	12.0	48.0	14.4	5.6	20.0
	理(n=175)	21.7	28.6	24.0	16.0	9.7	13.7	45.7	14.9	3.4	22.3
	工(n=354)	20.6	36.4	19.2	9.6	14.1	15.8	45.2	14.7	4.5	19.8
学年別	1年(n=535)	23.7	39.3	16.3	7.5	13.3	17.9	45.2	11.8	3.4	21.7
	2年(n=501)	18.4	32.1	15.2	9.0	25.3	14.0	33.7	11.8	5.4	35.1
	3年(n=341)	19.6	43.1	20.2	8.2	8.8	18.8	47.8	12.6	4.7	16.1
	4年(n=415)	22.2	46.3	17.3	6.7	7.5	19.0	52.3	13.5	3.4	11.8
課程別	学部(n=1720)	21.4	39.9	16.9	7.2	14.6	17.5	44.2	12.2	4.0	22.2
	大学院(n=72)	13.9	31.9	18.1	25.0	11.1	11.1	43.1	16.7	8.3	20.8

学生生活満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

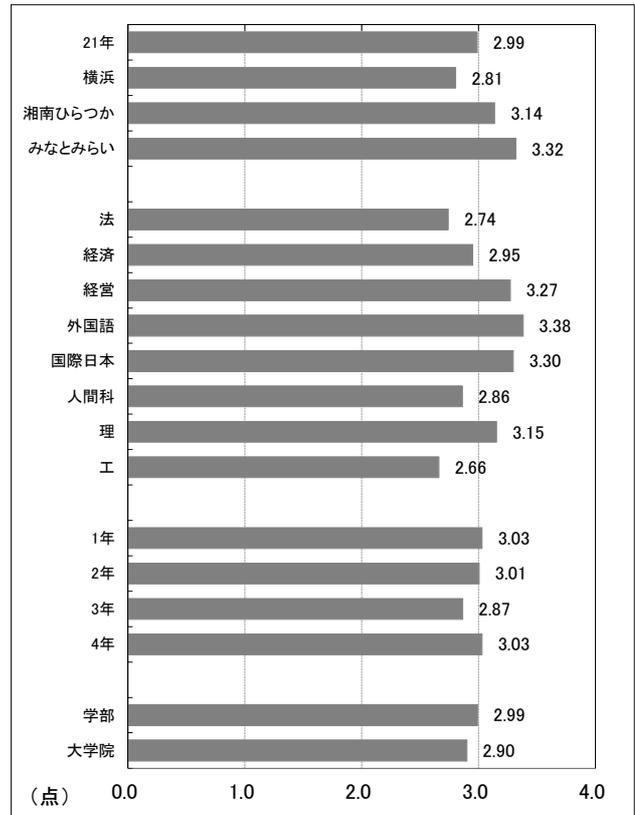
		G.海外留学制度について					H.大学からの広報・掲示について				
		とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない	とても満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	まったく満足していない	経験していない
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	21年(N=1792)	7.5	17.2	7.3	2.5	65.4	10.4	49.2	20.6	6.6	13.3
	19年(N=1170)	12.8	22.4	11.6	3.8	49.3	11.6	39.2	26.5	10.1	12.6
	17年(N=1284)	12.3	31.2	8.7	3.9	43.8	13.7	50.9	21.6	7.9	5.9
キャンパス	横浜(n=1140)	5.2	15.2	6.9	1.8	70.9	8.7	48.7	20.7	6.8	15.2
	湘南ひらつか(n=186)	6.5	12.4	3.2	1.1	76.9	10.8	58.6	15.1	6.5	9.1
	みなとみらい(n=466)	13.7	24.2	9.9	4.7	47.4	14.4	46.6	22.5	6.2	10.3
学部別	法(n=248)	5.2	14.5	6.5	3.2	70.6	9.7	48.4	21.4	6.0	14.5
	経済(n=356)	6.5	15.2	7.0	1.7	69.7	9.6	47.8	22.8	5.1	14.9
	経営(n=162)	13.0	24.7	8.6	3.7	50.0	13.6	42.6	27.8	3.7	12.3
	外国語(n=178)	18.5	28.1	14.0	5.6	33.7	17.4	47.2	18.0	9.0	8.4
	国際日本(n=122)	8.2	18.9	4.9	4.9	63.1	10.7	50.8	23.0	4.9	10.7
	人間科(n=125)	2.4	16.0	5.6	0.8	75.2	8.0	56.8	17.6	2.4	15.2
	理(n=175)	6.3	12.0	3.4	1.1	77.1	10.9	58.9	16.0	5.1	9.1
	工(n=354)	4.8	14.1	6.8	1.7	72.6	7.1	47.7	19.2	10.2	15.8
学年別	1年(n=535)	8.2	21.1	8.0	1.7	60.9	10.1	49.5	22.1	4.7	13.6
	2年(n=501)	4.4	10.2	5.8	3.4	76.2	10.2	44.9	18.8	8.6	17.6
	3年(n=341)	7.6	19.1	6.7	3.8	62.8	12.9	50.7	19.9	6.2	10.3
	4年(n=415)	10.4	19.3	8.7	1.4	60.2	8.9	52.5	21.4	7.0	10.1
課程別	学部(n=1720)	7.6	17.1	7.2	2.6	65.5	10.3	49.3	20.8	6.3	13.3
	大学院(n=72)	5.6	20.8	11.1	0.0	62.5	11.1	45.8	16.7	12.5	13.9

学生生活満足度平均点(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

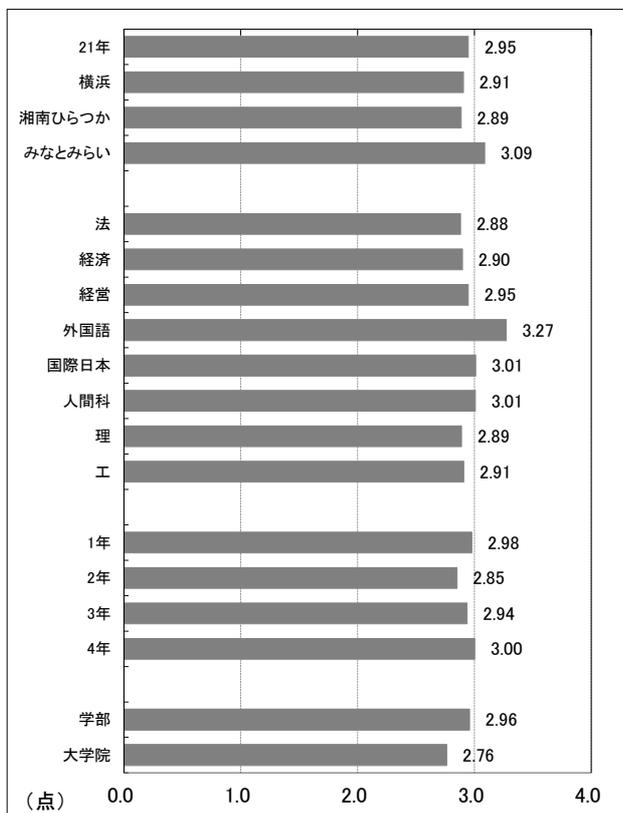
A.校舎などの施設について



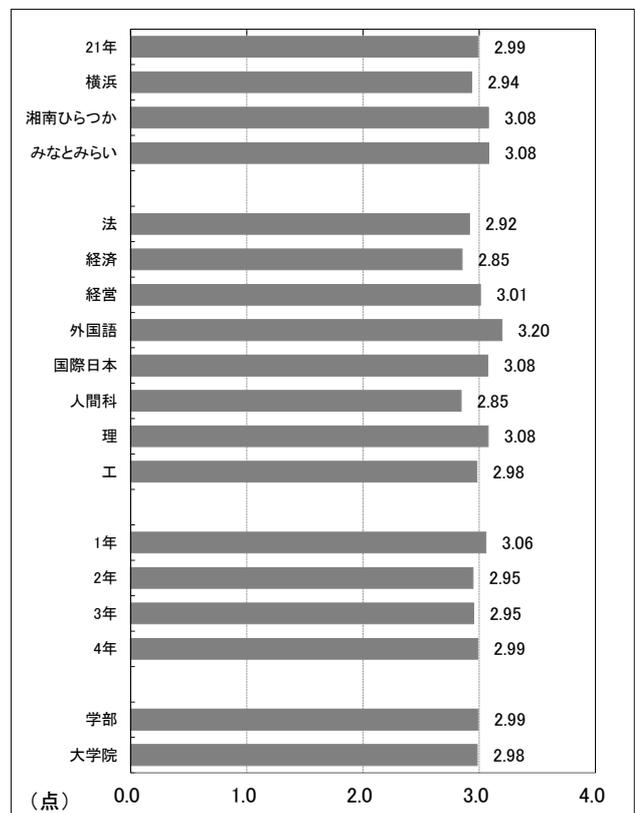
B.図書館について



C.情報処理の設備について



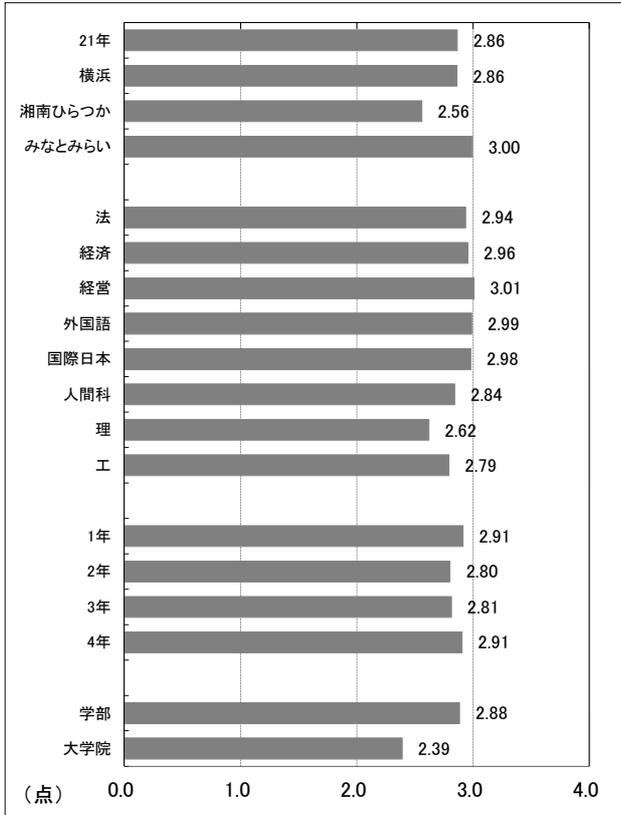
D.実験・実習・演習等の設備について



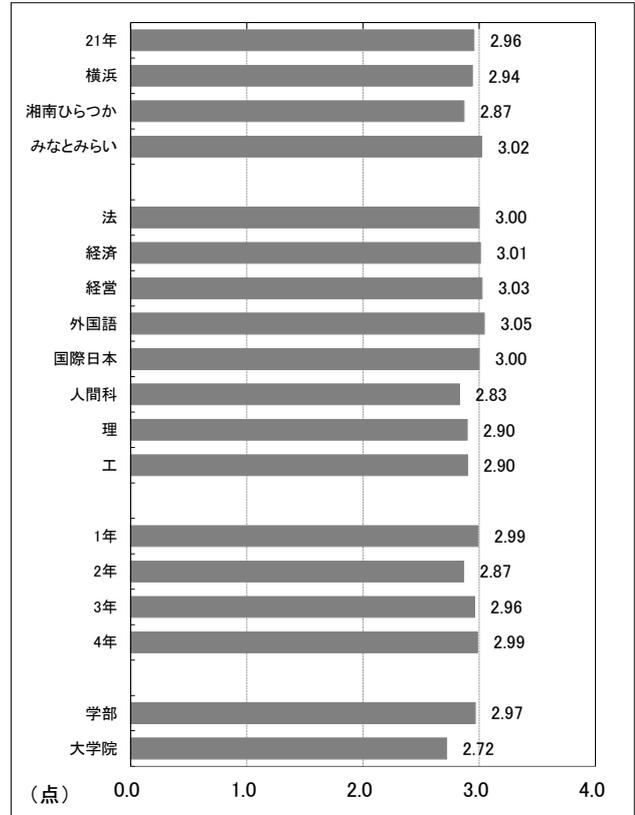
※平均点は、「とても満足している」を4点、「ある程度満足している」を3点、「あまり満足していない」を2点、「まったく満足していない」を1点として算出。「経験していない」に関しては、平均点を算出する母集団から除いた。

学生生活満足度平均点(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)

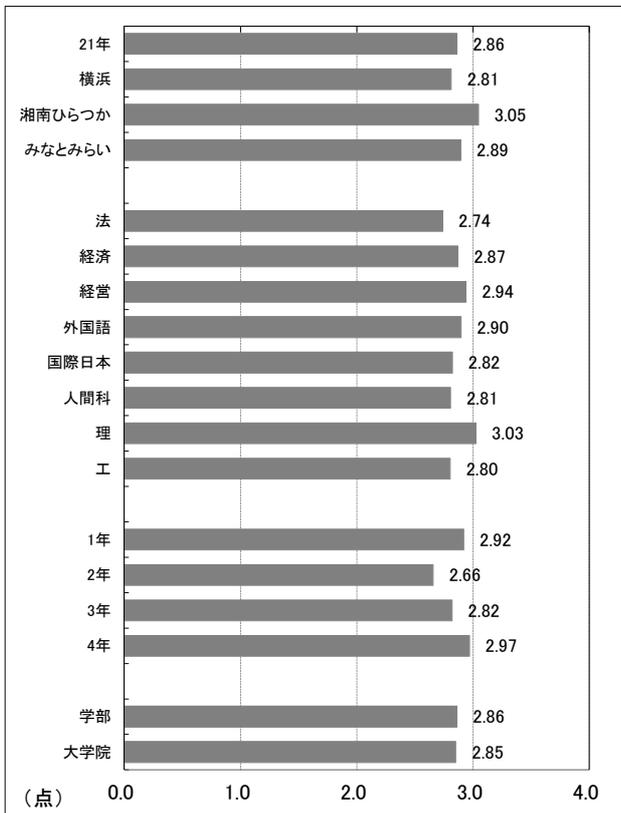
E.学食について



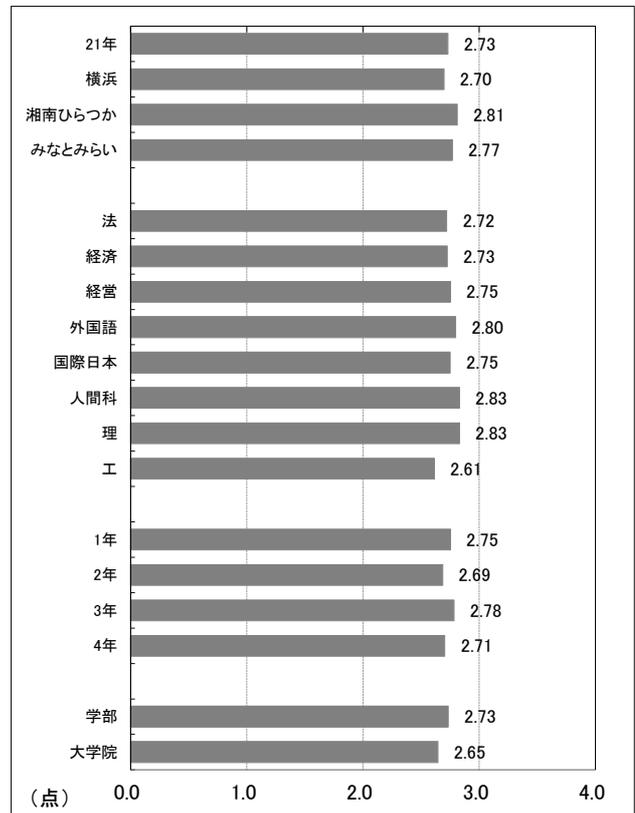
F.健康管理について



G.海外留学制度について



H.大学からの広報・掲示について



※平均点は、「とても満足している」を4点、「ある程度満足している」を3点、「あまり満足していない」を2点、「まったく満足していない」を1点として算出。「経験していない」に関しては、平均点を算出する母集団から除いた。

3. 本学で身につけたいことと実現度について

Q29.あなたは本学でどのようなことを身につけたいと思っていますか。

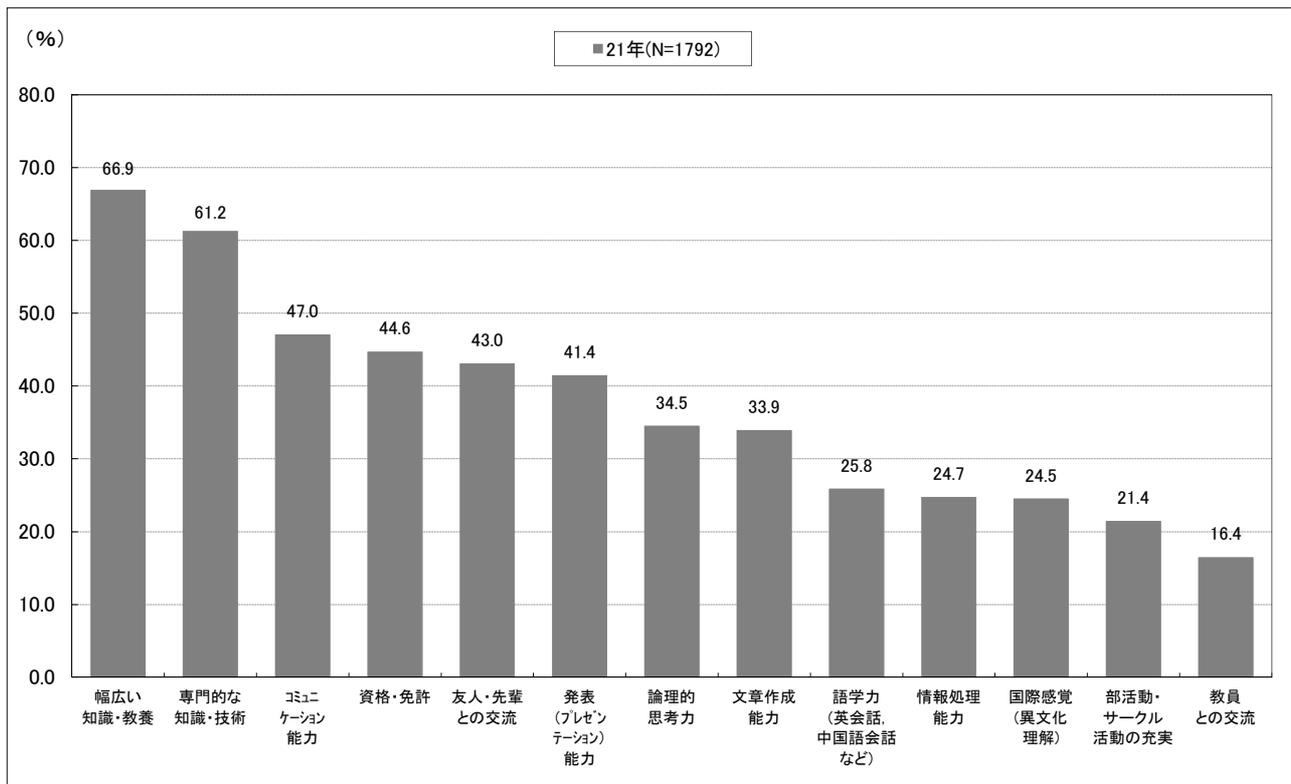
Q30.Q29で選択をした「身につけたい項目」について本学で実現できそうかどうかを選択してください。

- ・グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を順に並べている。
- ・全学で見ると、本学で身につけたいことは、「幅広い知識・教養」が66.9%と最も高く、次いで「専門的な知識・技術」61.2%、「コミュニケーション能力」で47.0%と続いている。
- ・身につけたいと思っている項目に対する実現度(「ある程度実現できると思う」以上の回答率合計)では「幅広い知識・教養」が92.3%と最も高く、次いで「専門的な知識・技術」が91.1%と続いている。
- ・本学で身につけたいことと実現度の関係を見ると、前回(19年)の調査と比較して、「部活動・サークル活動の充実」の実現度が大きく低下している。

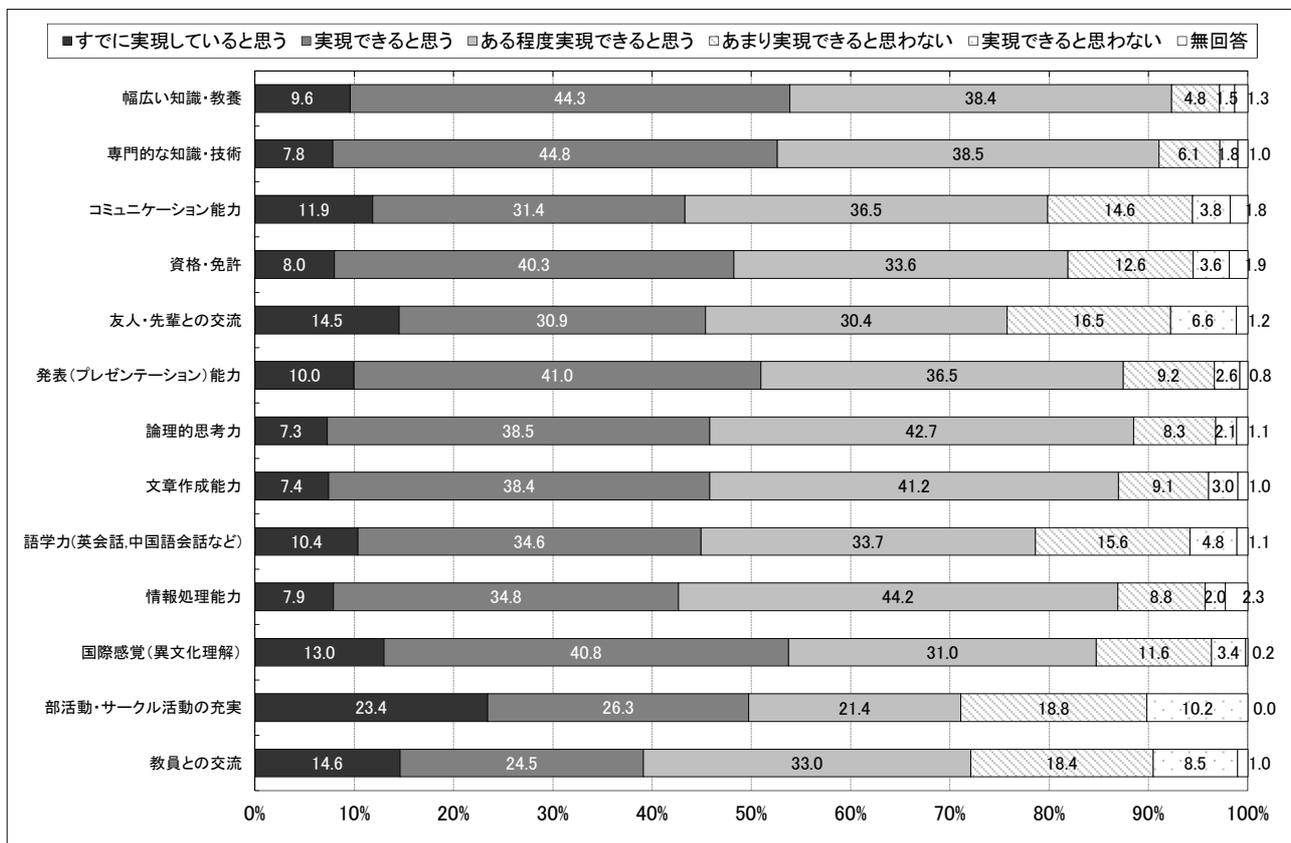
本学で身につけたいこと(全学/キャンパス/学部別/学年別/課程別)

		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
		専門的な知識・技術	幅広い知識・教養	国際感覚(異文化理解)	資格・免許	情報処理能力	コミュニケーション能力	論理的思考力	文章作成能力	発表(プレゼンテーション)能力	語学力(英会話、中国語会話など)	部活動・サークル活動の充実	友人・先輩との交流	教員との交流
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全学	21年(N=1792)	61.2	66.9	24.5	44.6	24.7	47.0	34.5	33.9	41.4	25.8	21.4	43.0	16.4
	19年(N=1170)	65.9	66.1	22.8	39.8	32.0	50.7	33.4	32.1	46.1	29.4	27.9	41.7	14.5
	17年(N=1284)	65.5	69.9	29.3	53.9	34.9	56.3	36.7	41.1	50.4	35.3	30.1	44.9	18.1
キャンパス	横浜(n=1140)	63.1	64.6	14.4	41.5	26.3	46.5	35.8	34.6	39.0	17.5	22.6	43.9	14.7
	湘南ひらつか(n=186)	71.0	66.7	8.6	47.3	30.1	37.1	34.4	26.3	41.9	14.5	14.0	36.0	18.3
	みなとみらい(n=466)	52.8	72.7	55.6	51.3	18.7	52.4	31.3	35.0	47.0	50.9	21.5	43.8	19.7
学部別	法(n=248)	56.9	71.4	17.7	47.2	13.3	44.4	40.3	38.7	33.1	15.3	23.8	44.0	13.3
	経済(n=356)	48.3	63.8	14.9	45.8	27.0	48.9	31.5	34.0	38.5	20.5	24.7	47.2	12.4
	経営(n=162)	53.1	67.9	42.6	49.4	21.0	50.6	33.3	29.6	48.1	34.6	25.9	48.1	16.7
	外国語(n=178)	52.2	71.9	65.2	48.9	15.2	50.0	27.0	35.4	41.6	68.0	16.9	37.6	19.1
	国際日本(n=122)	52.5	80.3	58.2	59.0	21.3	56.6	35.2	42.6	53.3	48.4	23.0	48.4	23.8
	人間科(n=125)	60.0	71.2	14.4	43.2	27.2	60.0	48.0	45.6	52.8	16.0	36.8	53.6	16.8
	理(n=175)	70.3	66.3	8.6	48.6	30.3	36.6	33.7	25.7	41.1	14.9	14.9	36.0	16.6
	工(n=354)	78.8	58.8	9.9	34.2	33.3	42.9	30.2	28.0	36.7	15.8	16.7	39.8	14.4
学年別	1年(n=535)	65.6	67.7	26.9	58.3	25.4	50.7	31.4	32.5	41.7	31.8	24.9	45.2	13.6
	2年(n=501)	58.9	66.7	25.0	49.3	27.9	46.7	35.1	36.3	45.3	27.5	18.6	44.9	19.0
	3年(n=341)	58.9	68.0	22.0	33.7	21.4	46.9	38.4	36.7	44.9	22.3	19.6	39.3	16.7
	4年(n=415)	60.2	65.3	22.9	30.4	22.7	42.9	34.5	30.4	33.5	19.0	21.9	41.0	16.6
課程別	学部(n=1720)	60.1	67.0	24.5	45.3	24.5	47.4	33.9	33.8	40.9	26.1	22.0	43.7	15.6
	大学院(n=72)	88.9	63.9	25.0	29.2	30.6	38.9	48.6	36.1	52.8	19.4	8.3	26.4	36.1

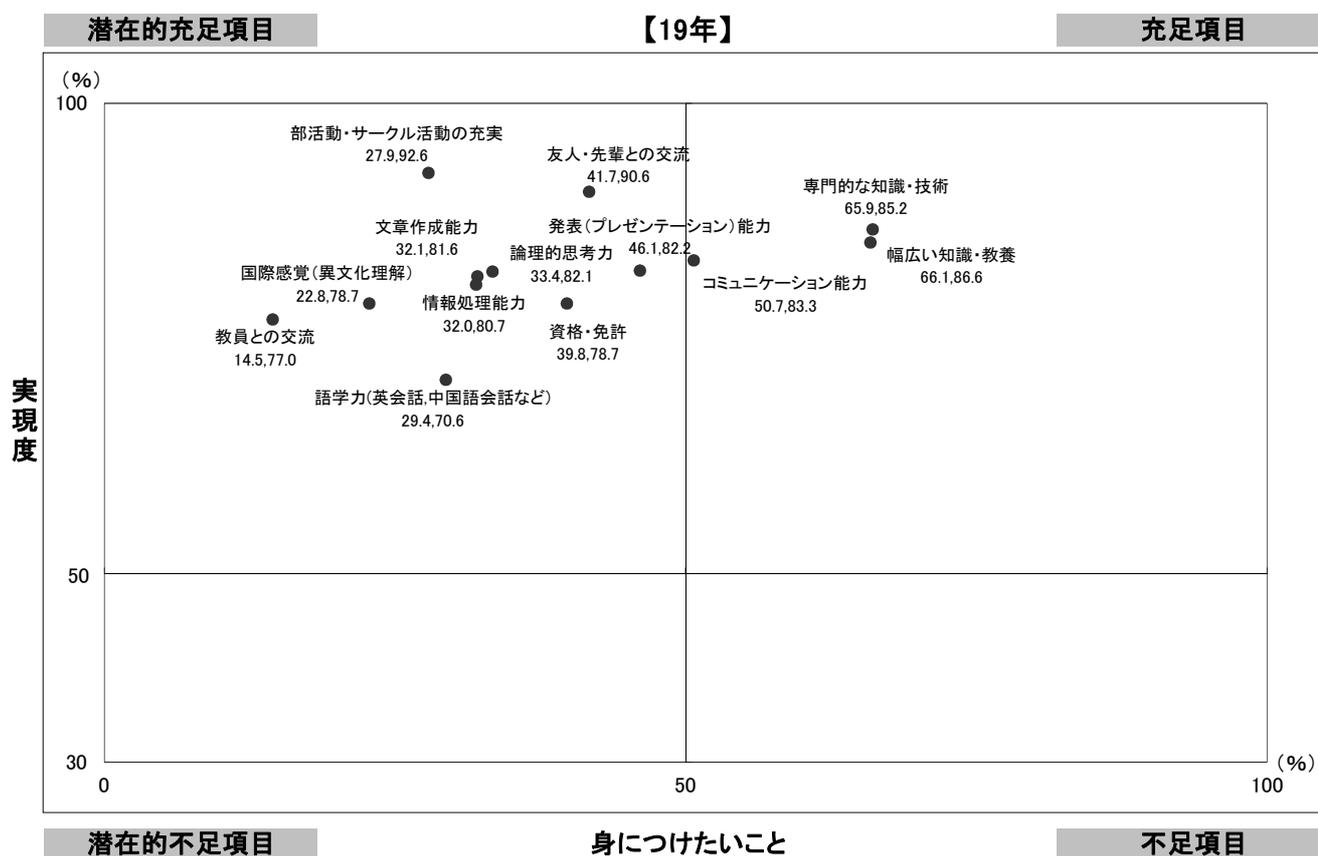
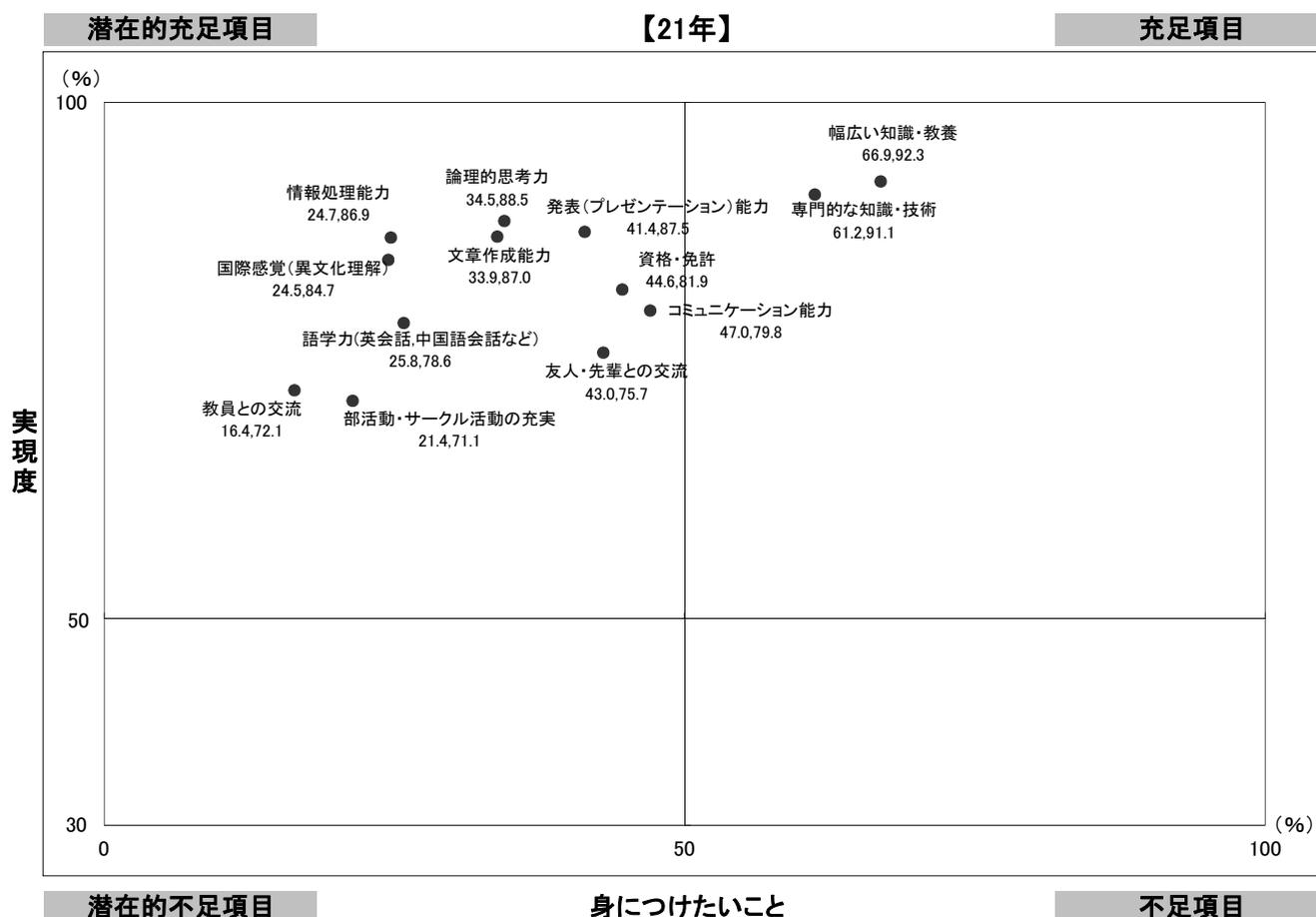
本学で身につけたいこと(全学)



本学での実現度(全学)



本学で身につけたいことと実現度の関係(全学)



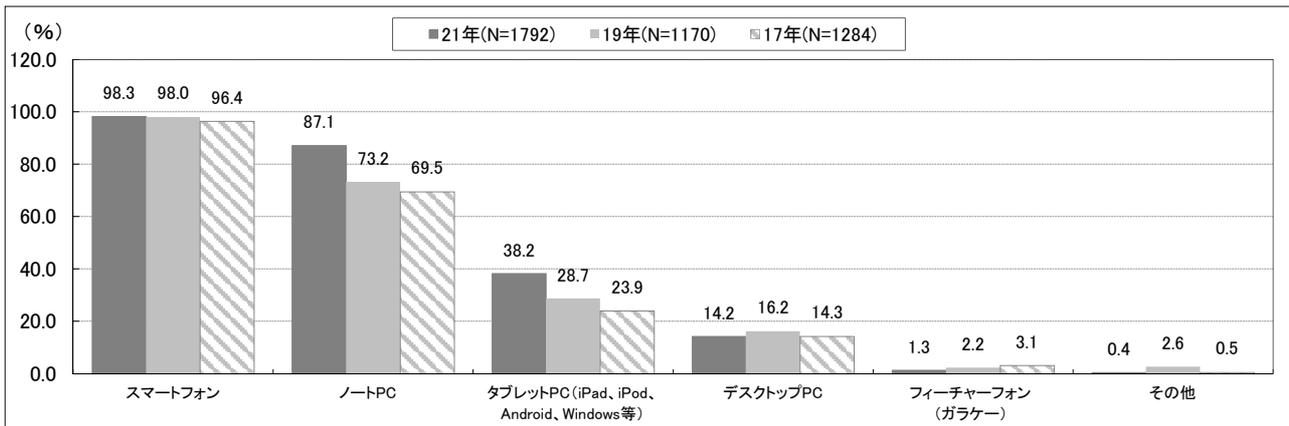
VI. 情報機器・情報発信について

1. 所持している情報機器について

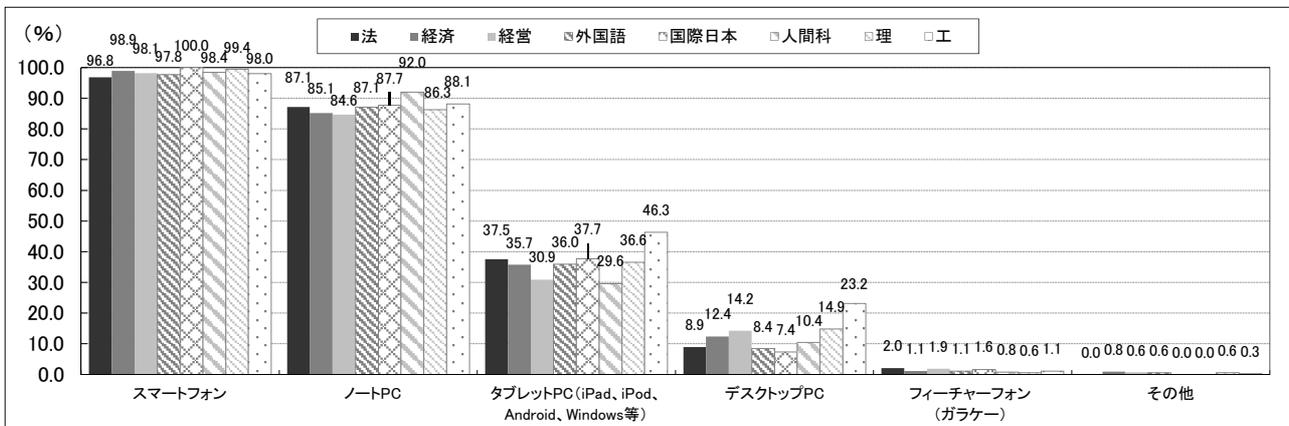
Q31. 情報機器について所持しているものすべてにチェックしてください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学では、「スマートフォン」が98.3%と最も多く、次いで「ノートPC」が87.1%と続く。過去2回と比べてみると、「スマートフォン」、「ノートPC」、「タブレットPC」が増加傾向にあり、「フィーチャーフォン」は減少傾向にある。
- ・ 学部別では、「スマートフォン」の保持率がすべての学部で9割を超えている。また、「デスクトップPC」は、工学部で2割りを超えている。
- ・ 課程別では、大学院で「タブレットPC」、「デスクトップPC」の保持率が学部よりも10ポイント以上高い。

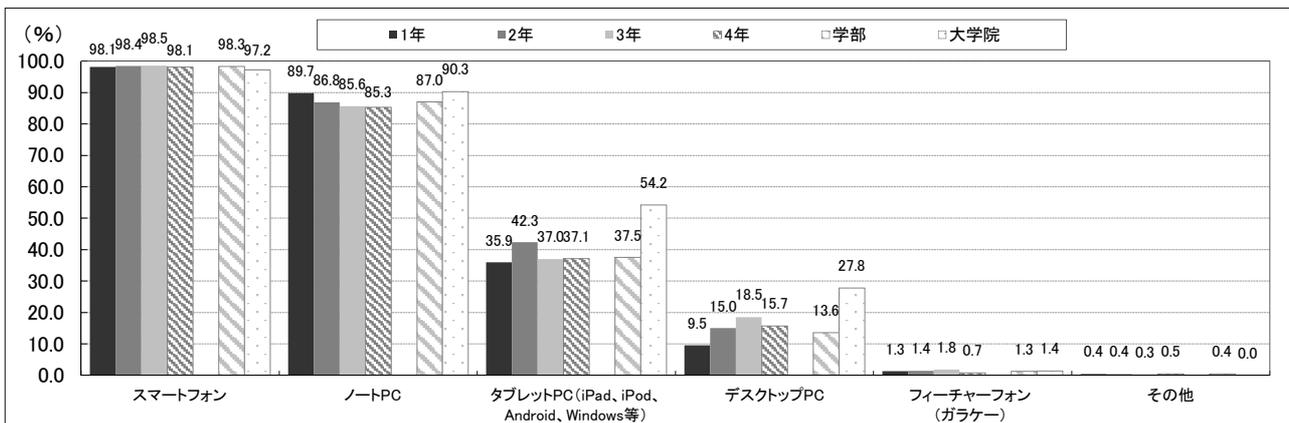
所持している情報機器(全学)



所持している情報機器(学部別)



所持している情報機器(学年別/課程別)

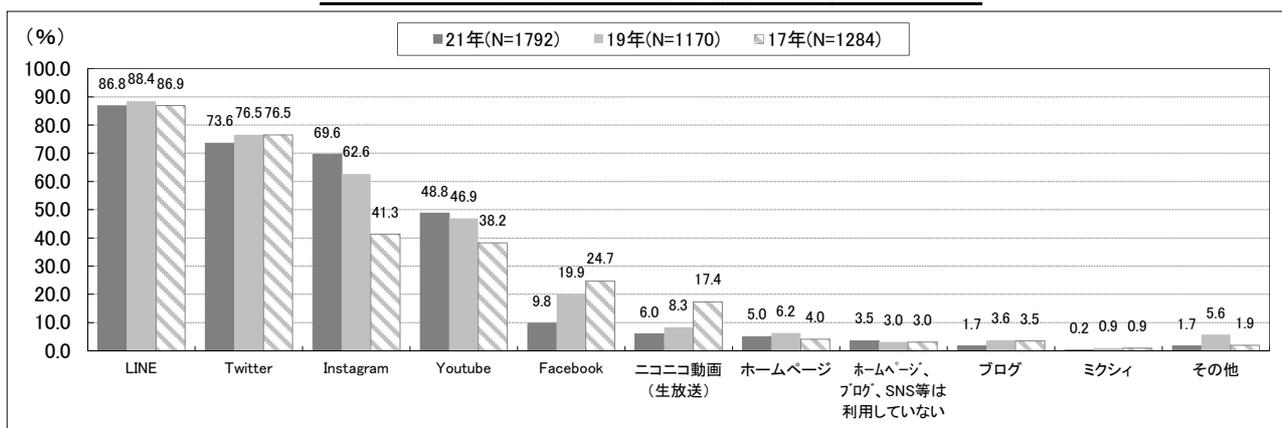


2. メディア、SNSの利用状況について

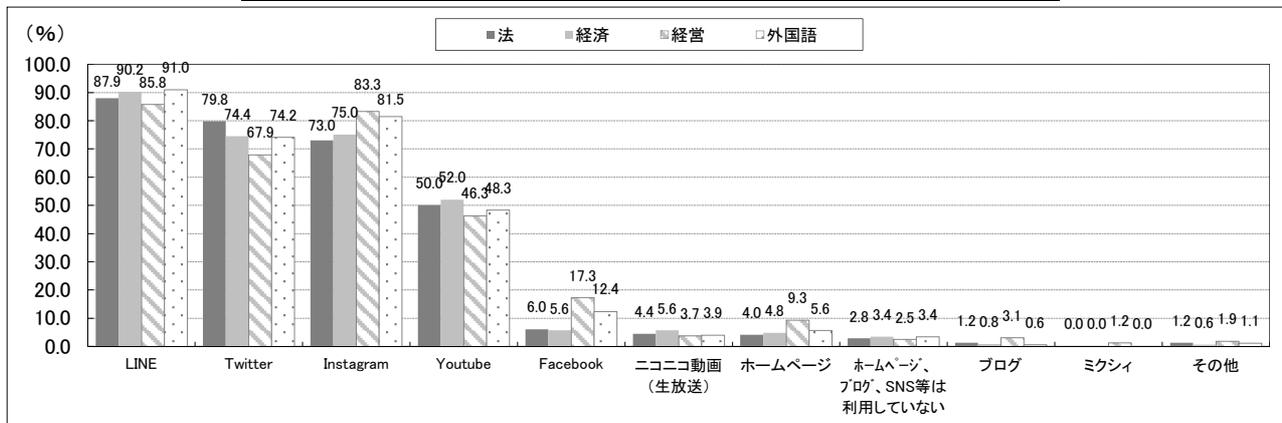
Q32. 個人で情報発信しているメディア、SNSについて利用しているものすべてにチェックしてください。

- ・ グラフの項目の並び順は、全学の今回(21年)で回答が多い項目を左から順に並べている。
- ・ 全学では、「LINE」が86.8%と最も多く、次いで「Twitter」が73.6%と続いている。「Instagram」、「Youtube」は増加傾向、「Facebook」、「ニコニコ動画」は減少傾向にある。
- ・ 学部別では、「LINE」の利用率が最も高いのは人間科学部で92.8%である。また、「Twitter」の利用率が最も高いのは国際日本学部で82.0%、「Instagram」利用率が最も高いのは経営学部で83.3%であった。
- ・ 学年別では、「Instagram」は1年次の利用率が高く、「Facebook」は4年次の利用率が高い。
- ・ 課程別では、学部の「Twitter」、「Instagram」の利用率が大学院より20ポイント以上高い。

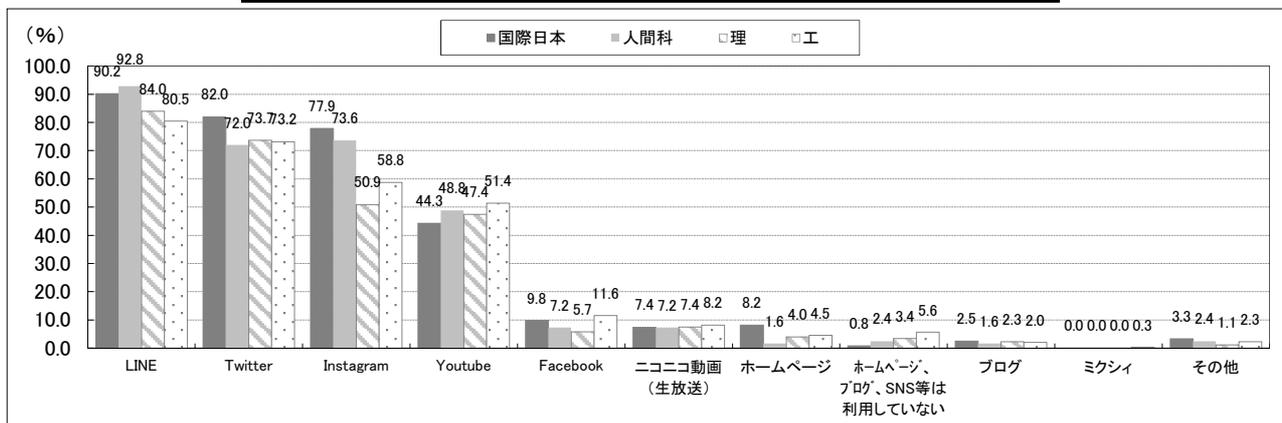
メディア、SNSの利用状況(全学)



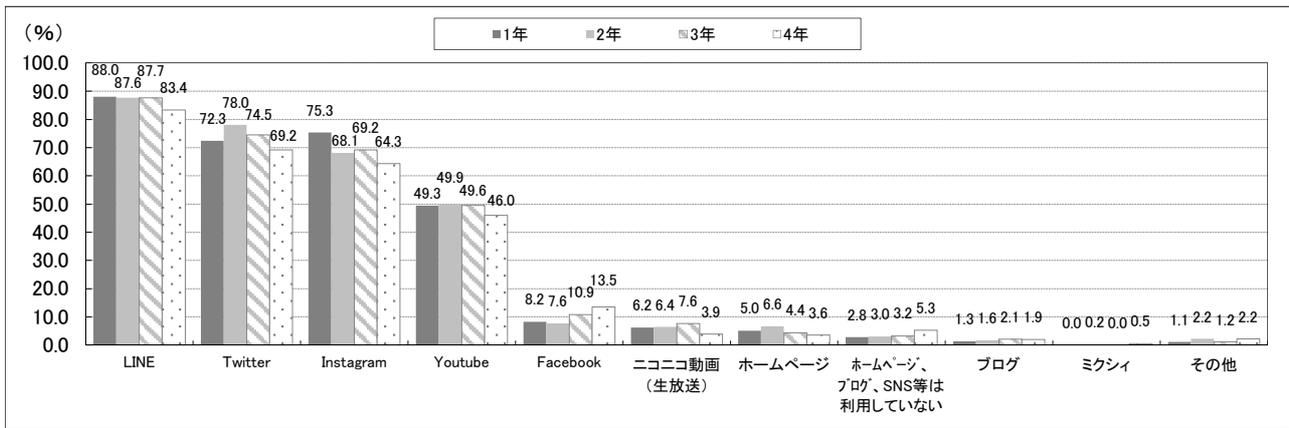
メディア、SNSの利用状況(学部別①)



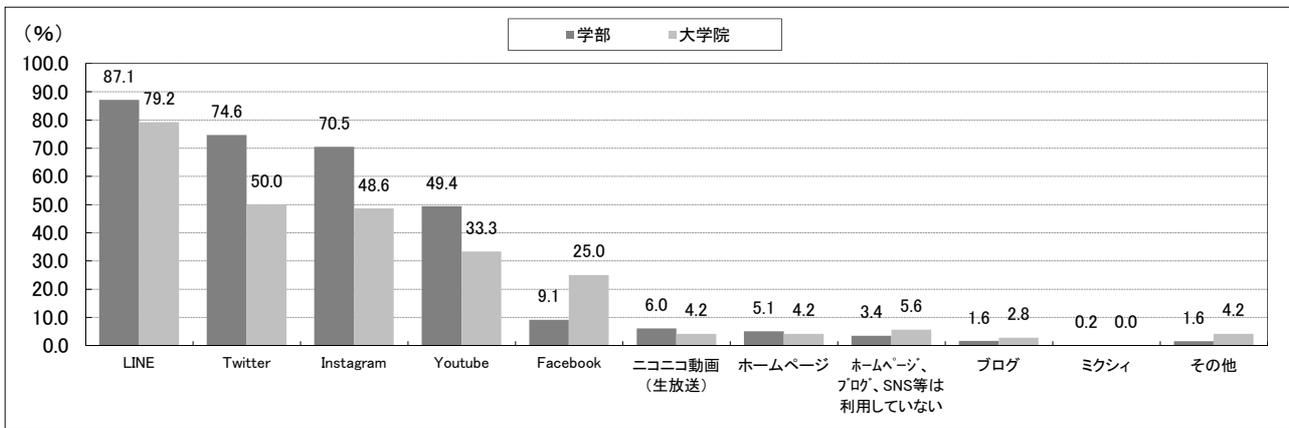
メディア、SNSの利用状況(学部別②)



メディア、SNSの利用状況(学年別)



メディア、SNSの利用状況(課程別)

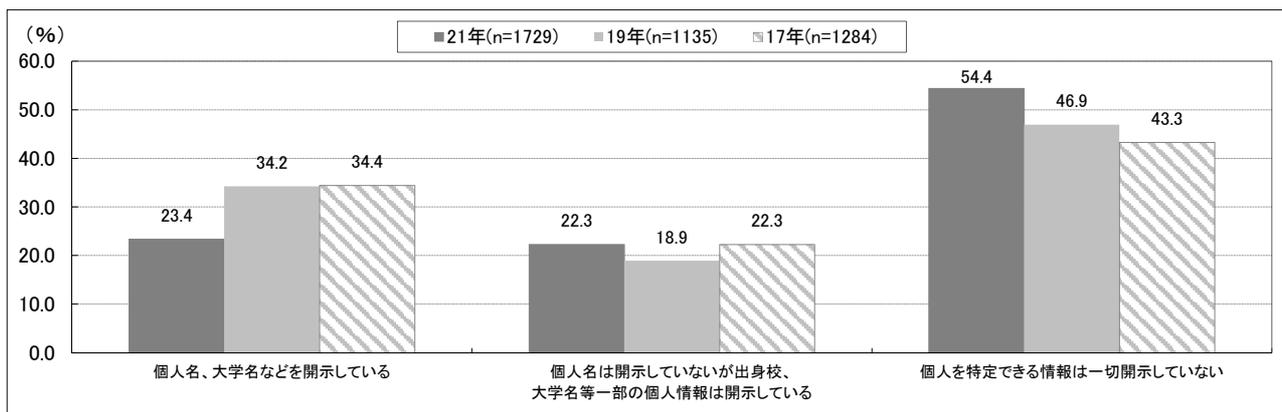


3. 個人情報の開示状況について

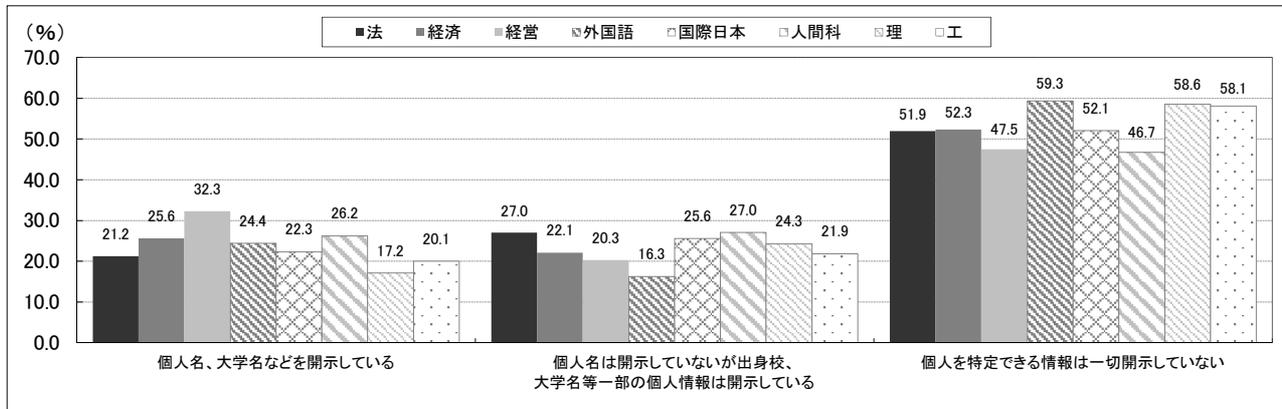
Q33. Q32のメディア・SNSでの個人情報の開示について「最も情報を開示している」ものを選択してください。

- ・ Q32で「メディア・SNSを利用していない」と回答したサンプルを母集団から除外して集計を行った。
- ・ 全学では、「個人を特定できる情報は一切開示していない」が54.4%と最も高く、次いで「個人名、大学名などを開示している」が23.4%であった。
- ・ 学部別で、「個人を特定できる情報は一切開示していない」の回答が多いのは、外国語学部(59.3%)、理学部(58.6%)、工学部(58.1%)であった。
- ・ 学年別でみると、学年が上がるにつれて「個人を特定できる情報は一切開示していない」の割合が多い。

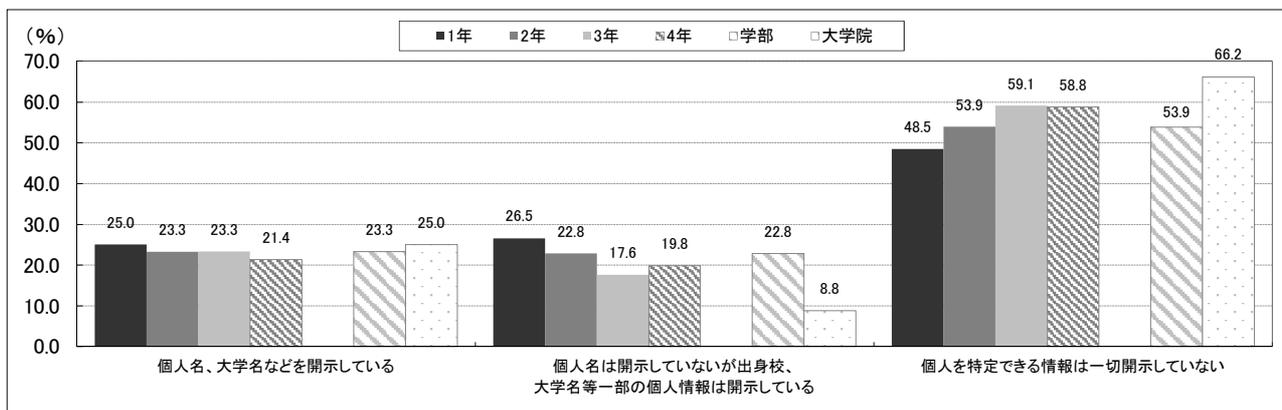
個人情報の開示状況(全学)



個人情報の開示状況(学部別)



個人情報の開示状況(学年別/課程別)



Ⅶ. 神奈川大学についての満足度

1. 神奈川大学についての満足度について

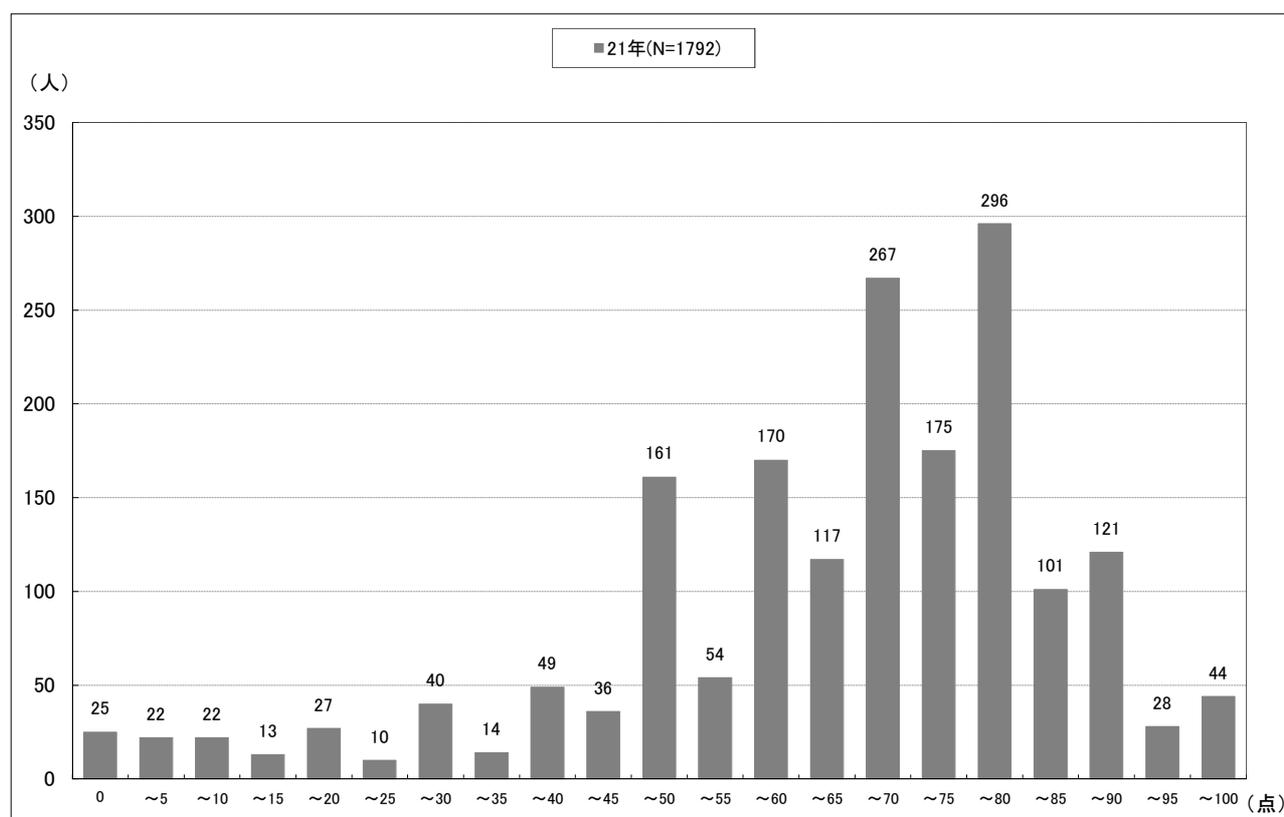
Q37.神奈川大学への満足度を点数で表すと何点ですか。

- ・ 点数は、0～100点まで5点刻みで設定した。
- ・ 全学で見ると、満足度の平均点は65.5点で前回から3.1点上昇した。前回(19年)よりも～50点と回答した割合が減少した。
- ・ キャンパス別で見ると、みなとみらいキャンパスの平均点が、他キャンパスより5点以上高い。
- ・ 学部別で見ると、平均点は外国語学部が71.8点と最も高く、次いで国際日本学部で71.0点であった。
- ・ 学年別で見ると、満足度は4年次が高い。
- ・ 課程別で見ると、大学院のほうが満足度が高い。
- ・ 次ページの度数分布をみると～80点が296人と最も多く、次いで～70点で267人と続いている。25人ではあるが0点と回答した学生もいる。
- ・ 次ページ下側には、満足度を問う設問(Q28A～H、Q30A～M)とQ37の神奈川大学についての満足度について、相関分析を行った。相関の強弱はあるものの、全ての設問で正相関がみられ、更に有意差検定を行った結果も全ての設問で有意水準5%で有意であった。
- ・ 特に、Q28ではA「校舎などの施設」が0.491、Q30ではC「国際感覚(異文化理解)」が0.433と最も大きい。校舎などの施設の充実や、国際感覚を養う機会の提供が神奈川大学に対する満足度向上に寄与すると考えられる。

神奈川大学についての満足度(全学／キャンパス／学部別／学年別／課程別)

		平均点	～50点	～60点	～70点	～80点	～90点	～100点
			%	%	%	%	%	%
全学	21年(N=1792)	65.5	23.4	12.5	21.4	26.3	12.4	4.0
	19年(N=1170)	62.4	26.2	14.2	20.2	26.3	9.8	3.2
	17年(N=1284)	66.6	20.1	11.6	22.7	27.6	13.3	4.6
キャンパス	横浜(n=1140)	64.0	25.6	14.3	21.0	25.4	10.7	3.1
	湘南ひらつか(n=186)	63.1	28.0	13.4	23.1	21.5	11.8	2.2
	みなとみらい(n=466)	70.3	16.1	7.7	21.9	30.5	16.7	7.1
学部別	法(n=248)	62.8	27.0	17.7	23.4	18.5	10.1	3.2
	経済(n=356)	62.3	28.4	13.8	21.9	22.8	10.7	2.5
	経営(n=162)	68.1	17.9	8.6	25.9	30.9	11.7	4.9
	外国語(n=178)	71.8	16.3	5.1	19.1	30.3	21.3	7.9
	国際日本(n=122)	71.0	13.1	9.8	21.3	30.3	17.2	8.2
	人間科(n=125)	69.4	20.0	10.4	16.8	35.2	16.8	0.8
	理(n=175)	62.7	29.1	12.0	24.6	20.6	11.4	2.3
	工(n=354)	62.8	26.0	15.3	20.9	26.3	8.5	3.1
学年別	1年(n=535)	66.6	21.3	13.8	22.6	26.0	11.8	4.5
	2年(n=501)	62.4	30.1	12.0	19.8	22.4	12.0	3.8
	3年(n=341)	64.9	23.2	12.3	24.0	26.7	10.3	3.5
	4年(n=415)	68.5	18.1	11.6	19.8	31.1	15.4	4.1
課程別	学部(n=1720)	65.2	23.8	12.6	21.9	25.6	12.3	3.8
	大学院(n=72)	74.1	12.5	11.1	11.1	41.7	13.9	9.7

神奈川大学についての満足度の度数分布(全学)



満足度(Q37)と各設問との相関関係(全学)

設問文		相関係数
Q28. 学生生活での満足度	A.校舎などの施設について	0.491 *
	B.図書館について	0.409 *
	C.情報処理の設備について	0.405 *
	D.実験・実習・演習等の設備について	0.420 *
	E.学食について	0.325 *
	F.健康管理について	0.369 *
	G.海外留学制度について	0.356 *
	H.大学からの広報・掲示について	0.413 *

設問文		相関係数
Q30. 本学での実現度	A.専門的な知識・技術	0.382 *
	B.幅広い知識・教養	0.385 *
	C.国際感覚(異文化理解)	0.433 *
	D.資格・免許	0.300 *
	E.情報処理能力	0.330 *
	F.コミュニケーション能力	0.360 *
	G.論理的思考力	0.297 *
	H.文章作成能力	0.298 *
	I.発表(プレゼンテーション)能力	0.306 *
	J.語学力(英会話、中国語会話など)	0.355 *
	K.部活動・サークル活動の充実	0.406 *
	L.友人・先輩との交流	0.391 *
	M.教員との交流	0.421 *

※全ての相関係数の信頼度を測るために有意差検定を行った。有意確率は両側検定で5%以下の場合「*」を表示。

【参考資料】設問項目一覽

I 生活全般について

Q1. ひと月平均の生活費収入額について、最近1年間を基準にお答えください。

- A. 家庭からの仕送り・小遣い B. 定職・アルバイトの収入 C. 奨学金収入 D. その他の収入 E. 収入合計
①なし ②5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万～2万円未満 ⑤2万～3万円未満
⑥3万～4万円未満 ⑦4万～5万円未満 ⑧5万～7万円未満 ⑨7万～10万円未満 ⑩10万～15万円未満
⑪15万～20万円未満 ⑫20万円以上

Q2. ひと月平均の生活費支出額について、最近1年間を基準にお答えください。

- F. 住居費(水道光熱費・管理費等を含む) G. 食費(外食代を含む) H. 図書(教科書を含む)・新聞・文具・教材費
I. 通信費(電話代・プロバイダ料金等) J. その他雑費 K. 支出合計
①なし ②5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万～2万円未満 ⑤2万～3万円未満
⑥3万～4万円未満 ⑦4万～5万円未満 ⑧5万～7万円未満 ⑨7万～10万円未満 ⑩10万～15万円未満
⑪15万～20万円未満 ⑫20万円以上

Q3. 大学納付金について

該当する番号すべてを選択してください。

- ①親(保護者)の収入で納付する ②奨学金(貸与を含む)で納付する
③銀行等の借入金で納付する ④自身の給与・アルバイト料で納付する

Q4. あなたは過去1年間に定職またはアルバイトにつきましたか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①定職についている(ついていた) ②アルバイトをしている(していた) ③何もしていない

Q5. 【該当者のみ】Q4で②「アルバイトをしている(していた)」とお答えの方にお尋ねします。

一週間の勤務時間は平均して何時間ですか？

- ①5時間以内 ②6～10時間 ③11～15時間 ④16～20時間 ⑤21～25時間 ⑥26～30時間
⑦31～35時間 ⑧36～40時間 ⑨41時間以上

Q6. キャッシュレス決済・電子決済は何を使っていますか？

- ①クレジットカード ②交通系ICカード(suica, icoca, pasmoなど) ③PayPay ④d払い
⑤auPAY ⑥楽天ペイ ⑦LINEPAY ⑧メルペイ ⑨デビットカード ⑩使用していない

Q7. あなたの現在の住居形態はどれにあたりますか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①自宅通学 ②自宅外通学 ③大学寮

Q8. 通学手段について

あなたが通学に利用している交通手段で移動時間の長いものを2つまで選び、

該当する番号を選択してください。

- ①徒歩 ②電車 ③バス ④自転車 ⑤自動車 ⑥自動二輪(原付を含む) ⑦その他

Q9. 通学にかかる片道の所要時間について、該当する番号1つを選択してください。

- ①30分未満 ②30分～60分未満 ③60分～90分未満 ④90分～120分未満 ⑤120分以上

Q10. 授業の予習、復習についてお尋ねします。

1週間の予習、復習にかかる時間は平均して何時間ですか？

- ①ほとんどしない ②1～5時間 ③6～10時間 ④11～15時間 ⑤16～20時間 ⑥21時間以上

Q11. 1週間の読書時間をお答えください。

(書籍・電子書籍対象、ネットニュースなどは含まない)

- ①ほとんど読まない ②1時間未満 ③1～3時間 ④3～5時間 ⑤5～8時間 ⑥8～10時間 ⑦10時間以上

II 心と体の健康について

Q12. あなたが現在問題である(不安に思う・悩んでいる)と感じていることはありますか？

該当する番号すべてを選択してください。

- ①勉学や学力 ②進路や就職 ③性格 ④人間関係 ⑤健康問題や体力 ⑥経済的な問題
⑦人権問題 ⑧孤独感や寂しさ ⑨容姿 ⑩特にない ⑪その他

Q13. 【該当者のみ】Q12で④「人間関係」にマークをした方にお尋ねします。

どのような「人間関係」で悩んでいますか？該当する番号すべてを選択してください。

- ①親(保護者) ②友人 ③交際相手 ④教職員 ⑤アルバイト先 ⑥その他

Q14. 【該当者のみ】Q12で⑦「人権問題」にマークをした方にお尋ねします。

どのような「人権問題」で悩んでいますか？該当する番号すべてを選択してください。

- ①パワーハラスメント ②アカデミックハラスメント ③セクシュアルハラスメント ④その他

Q15. あなたが悩みを抱えたとき、誰に相談しますか？

該当する番号すべてを選択してください。

- ①家族等 ②学内友人 ③学外友人 ④教職員 ⑤保健管理センター(保健室) ⑥学生相談室 ⑦医療機関
⑧相談できる人がいない ⑨その他

Q16. あなたは、不安や悩みなどの問題に直面したとき、学内の窓口や施設を利用したことがありますか？
以下の項目から、利用したことのある窓口・施設すべてを選択してください。

- ①教務課 ②学生課 ③国際センター ④就職課 ⑤学生相談室 ⑥保健管理センター(保健室)
⑦教育支援センター ⑧利用したことがない ⑨その他

Q17. 学内の窓口や施設を利用した感想はいかがですか？

あなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- ①問題の解決ができた ②問題の解決がある程度できた ③あまり問題の解決に役立たなかった ④利用したことがない

Q18. 学生のピアサポートについて

学生が学生を支援する制度=ピアサポートを実施するとしたら、

あなたが相談してみたいこと、支援を望むことは何ですか？

当てはまるものすべてを選択してください。

- ①履修について ②学習方法について ③友達づくりについて ④人間関係について ⑤メンタルな問題について
⑥健康上の問題について ⑦就職について ⑧留学について ⑨特にない ⑩その他

Q19. 喫煙について。あなたはタバコを吸いますか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①吸う ②吸わない ③吸っていたがやめた

Q20. 大学敷地内喫煙についてどう思われますか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①全面禁煙にすべき ②分煙を更に徹底すべき ③現状のままで良い

Q21. 日常生活のトラブルについてうかがいます。

あなた自身が大学入学後に遭遇したトラブルを選んでください。

- ①訪問販売契約によるトラブル ②キャッチセールスによるトラブル ③ネット上での詐欺的金銭トラブル
④ネットでの個人情報流出トラブル ⑤SNSのやりとりでのトラブル ⑥振り込め詐欺
⑦マルチ商法によるトラブル ⑧宗教団体からのしつこい勧誘 ⑨アルコールの強要によるトラブル
⑩自転車による交通事故 ⑪自転車以外の交通事故 ⑫セクハラ・痴漢
⑬ストーカー ⑭パワハラ ⑮バイト先での金銭や労働環境のトラブル
⑯空巢・泥棒の侵入 ⑰盗難 ⑱大麻・危険ドラッグなど薬物によるトラブル
⑲海外旅行や海外留学先でのトラブル ⑳その他() ㉑特にない

Ⅲ 課外活動について

Q22. 【該当者のみ】あなたは部活動やサークル活動などに参加していますか？

部活動やサークル活動に参加している方のみお答えください。

当てはまるものすべてを選択してください。

- ①大学内の部活動・サークル活動 ②インカレサークル(他大学との活動) ③ボランティア活動
④NPOやNGO(ボランティア活動以外) ⑤地域の団体 ⑥その他

Q23. 【該当者のみ】Q22で①「大学内の部活動・サークル活動」とお答えの方にお尋ねします。

所属団体の活動内容をお答えください。

- ①公認体育会系 ②公認文化系 ③公認学術・工学系 ④スポーツ系サークル
⑤レジャー・レクリエーション系サークル ⑥ボランティア系サークル ⑦その他

Q24. 【該当者のみ】Q22で①「大学内の部活動・サークル活動」とお答えの方にお尋ねします。

一週間の活動日は何日ですか？

- ①1日 ②2日 ③3日 ④4日 ⑤5日 ⑥6日 ⑦毎日 ⑧活動休止中

IV 図書館の利用について

Q25. 図書館の利用頻度はどのくらいですか？

該当する番号1つを選択してください。

- ①毎日 ②週3～4回 ③週1回 ④月1～2回 ⑤行ったことがない

Q26. 図書館をどのように利用していますか？

該当する番号すべてを選択してください。

- ①授業の予習・復習のため ②図書館の図書を借りるため ③閲覧室で勉強するため ④映画・音楽を鑑賞するため
⑤文献を調べるため ⑥レポートを作成するため ⑦新聞・雑誌を閲覧するため
⑧読書するため ⑨ゼミ等でグループ閲覧室を利用するため ⑩データベースを利用するため
⑪インターネットを利用するため ⑫その他 ⑬利用したことがない

V 学生支援体制について

Q27. 大学生活の中で、現在最も重点をおいていることを選んでください。

- ①勉強や研究 ②部活動・サークル・同好会活動 ③趣味
④よき友を得たり、豊かな人間関係を結ぶこと ⑤将来のために資格取得や大学以外の学校に通うこと
⑥アルバイトをしたり、お金をためること ⑦特別に重点をおかず、ほどほどに組み合わせた生活
⑧なんとなく過ぎていく生活 ⑨その他()

Q28. あなたは学生生活に関わる次のことに、どの程度満足していますか？

以下の各項目についてあなたの気持ちに一番近い番号1つを選択してください。

- A. 校舎などの施設について B. 図書館について C. 情報処理の設備について D. 実験・実習・演習等の設備について
E. 学食について F. 健康管理について G. 海外留学制度について H. 大学からの広報・掲示について
①とても満足している ②ある程度満足している ③あまり満足していない
④まったく満足していない ⑤経験していない

Q29. あなたは本学でどのようなことを身につけたいと思っていますか？

- ①A. 専門的な知識・技術 ②B. 幅広い知識・教養 ③C. 国際感覚(異文化理解) ④D. 資格・免許
⑤E. 情報処理能力 ⑥F. コミュニケーション能力 ⑦G. 論理的思考力 ⑧H. 文章作成能力
⑨I. 発表(プレゼンテーション)能力 ⑩J. 語学力(英会話、中国語会話など) ⑪K. 部活動・サークル活動の充実
⑫L. 友人・先輩との交流 ⑬M. 教員との交流

Q30. Q29で選択をした「身につけたい項目」について、本学で実現できそうかどうかを選択してください。

- A. 専門的な知識・技術 B. 幅広い知識・教養 C. 国際感覚(異文化理解) D. 資格・免許
E. 情報処理能力 F. コミュニケーション能力 G. 論理的思考力 H. 文章作成能力
I. 発表(プレゼンテーション)能力 J. 語学力(英会話、中国語会話など) K. 部活動・サークル活動の充実
L. 友人・先輩との交流 M. 教員との交流
①すでに実現していると思う ②実現できると思う ③ある程度実現できると思う
④あまり実現できると思わない ⑤実現できると思わない

VI. 情報機器・情報発信について

Q31. 情報機器について所持しているものすべてにチェックしてください。

- ①フィーチャーフォン(ガラケー) ②スマートフォン ③タブレットPC(iPad, iPod, Android, Windows等)
④ノートPC ⑤デスクトップPC ⑥その他()

Q32. 個人で情報発信しているメディア、SNSについて利用しているものすべてにチェックしてください。

- ①Twitter ②Facebook ③Instagram ④Youtube ⑤ホームページ ⑥LINE
⑦ブログ ⑧ミクシィ ⑨ニコニコ動画(生放送) ⑩その他()
⑪ホームページ、ブログ、SNS等は利用していない

Q33. Q32のメディア・SNSでの個人情報の開示について「最も情報を開示している」ものを選択してください。

- ①個人名、大学名などを開示している ②個人名は開示していないが出身校、大学名等一部の個人情報は開示している
③個人を特定できる情報は一切開示していない

Q34. あなたは神奈川大学の魅力、特長はどのような点にあると思いますか？率直なご意見をお答えください。(400文字以内)

Q35. 神奈川大学の問題点や改善点はどのようなことでしょうか？大学に求めることを率直にお答えください。(400文字以内)

Q36. 今の神奈川大学にないもので、今後充実してほしい事柄(施設設備、サポート体制など)をお答えください。(400文字以内)

VII. 神奈川大学についての満足度

Q37. 神奈川大学への満足度を点数で表すと何点ですか？

0～100(5点きざみ)

2021年度(第15回)
学生生活実態調査報告書

発行日	2022年2月25日
編集	神奈川大学学生生活支援委員会
発行	神奈川大学
企画・集計	株式会社 教育ソフトウェア